

理 科

発行者			教科書の記号・番号	判型 総ページ数	検定済年
番号	名称	略称			
2	東京書籍	東 書◆	理科 002-72・002-82・002-92	A B 902	令和 6 年
4	大日本図書	大日本◆	理科 7 0 2・8 0 2・9 0 2	B 5 986	令和 2 年
11	学校図書	学 図◆	理科 011-72・011-82・011-92	A B 872	令和 6 年
17	教育出版	教 出◆	理科 017-72・017-82・017-92	A B 変型 953	
61	新興出版社 啓林館	啓林館◆	理科 061-72・061-82・061-92	A B 980	

※「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示しています。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者名

冊 数	発 行 者 の 略 称
15冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館

2 学習指導要領における教科・分野の目標等

【理科の目標】

自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
- (3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

【第1分野の目標】

物質やエネルギーに関する事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 物質やエネルギーに関する事物・現象についての観察、実験などを行い、身近な物理現象、電流とその利用、運動とエネルギー、身の回りの物質、化学変化と原子・分子、化学変化とイオンなどについて理解するとともに、科学技術の発展と人間生活との関わりについて認識を深めるようにする。また、それらを科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 物質やエネルギーに関する事物・現象に関わり、それらの中に問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し表現するなど、科学的に探究する活動を通して、規則性を見いだしたり課題を解決したりする力を養う。
- (3) 物質やエネルギーに関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。

【第2分野の目標】

生命や地球に関する事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 生命や地球に関する事物・現象についての観察、実験などを行い、生物の体のつくりと働き、生命の連続性、大地の成り立ちと変化、気象とその変化、地球と宇宙などについて理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 生命や地球に関する事物・現象に関わり、それらの中に問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し表現するなど、科学的に探究する活動を通して、多様性に気付くとともに規則性を見いだしたり課題を解決したりする力を養う。
- (3) 生命や地球に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。

3 教科書の調査研究

(1) 内容

ア 調査研究の総括表（調査結果は「別紙1」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠（目標等）	数値データの単位
a 内容区分のページ数	第1分野の目標 第2分野の目標	ページ

b 観察・実験を取り上げている箇所数	第1分野の目標 第2分野の目標	箇所
c 日常生活や社会との関連に関する内容を取り上げている箇所数	指導計画の作成と内容の取扱い1 (4)	箇所
d 発展的な内容を取り上げている箇所数	学習指導要領 総則	箇所

イ 調査項目の具体的な内容（調査結果は「別紙2」）

① 調査項目の具体的な内容を対象とした事項

調査研究項目のb、c、dとの関連で、次の事項について具体的に調査研究する。

b 観察・実験を取り上げている内容（別紙2－1）

c 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い（別紙2－2）

d 発展的な内容の扱い（別紙2－3）

<その他>

*1 防災や自然災害の扱い（別紙2－4）

*2 脱炭素化に関する扱い（別紙2－5）

*3 持続可能な社会づくりの扱い（別紙2－6）

*4 オリンピック・パラリンピックの扱い（別紙2－7）

*5 固定的な性別役割分担意識に関する記述等

<調査の結果、*5については記載のないことを確認した。>

② 調査対象事項を設定した理由等

学習指導要領の改訂の方針として次のことが挙げられている。

- 科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付ける際に、日常生活や社会との関わりの中で、科学を学ぶ楽しさや有用性を実感しながら、生徒が自らの力で知識を獲得し、理解を深めて体系化していくようにすることや、生徒の学習意欲を喚起し、生徒が自然の事物・現象に進んで関わり、主体的に探究しようとする態度を育てる際に、自然体験の大切さや日常生活や社会における科学の有用性を実感できるような場面を設定することが大切である。そこで、理科の授業で実際に生徒が行う観察・実験について調査する（b）とともに、日常生活や社会との関連に関して取り上げている内容（ものづくりを含む。）について調査する。（c）
- 発展的な内容については、学習指導要領第1章総則「第2 教育課程の編成 3 教育課程の編成における共通事項 （1）内容等の取扱い イ」において、「学校において特に必要がある場合には、第2章以下に示していない内容を加えて指導することができる。」と示されている。また、（3）「指導計画の作成等に当たっての配慮事項 イ」では、「各教科等及び各学年相互間の関連を図り、系統的、発展的な指導ができるようにすること」と示されている。これらのことから、発展的な内容の扱いの有無、取り上げている内容の具体的な学習の内容について調査する。（d）
- 東京都では、自然災害時における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要であることから、防災や自然災害の扱いについて調査する。（*1）
- 学習指導要領に基づき、環境にかかる諸問題を考察させることを通して、これらの問題を正しく理解できるようにするため、脱炭素化に関する扱いについて調査する。（*2）
- 生徒には、豊かな創造性を備え持続可能な社会の創り手となることが期待される。学習指導要領に基づき、正しい理解ができるように、持続可能な社会づくりの扱いについて調査する。（*3）
- 東京都教育委員会教育目標の基本方針2・3に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、オリンピック・パラリンピックの扱いについて調査する。（*4）
- 東京都教育委員会の基本方針1及び東京都の男女平等参画推進の施策を踏まえ、固定的な

性別役割分担意識の解消や、「無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）」に気付いて言動等を見直していくなど、男女の平等を重んずる態度を養うことができるよう、その扱いについて調査する。（＊５）

③ 調査研究の方法

- b 取り上げている観察・実験について調査し、単元ごとに整理する。
- c 取り上げている日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりに関する内容も含む。）について調査し、単元ごとに整理する。
- d 発展的な内容については、義務教育諸学校教科用図書検定基準第２章２（１６）に基づき、発展的な学習内容以外のものと区別して、発展的な学習内容であることが明示されているものを整理する。

<その他>

- ＊１ 防災や自然災害について取り上げている項目及び記述の概要を調査する。
- ＊２ 脱炭素化に関する内容について取り上げている項目及び記述の概要を調査する。
- ＊３ 持続可能な社会づくりについて取り上げている項目及び記述の概要を調査する。
- ＊４ オリンピック・パラリンピックについて取り上げている項目及び記述の概要を調査する。
- ＊５ 固定的な性別役割分担意識について取り上げている項目及び記述の概要を調査する。

(2) 構成上の工夫（調査結果は「別紙３」）

以下の観点により箇条書きで記述する。

- ア 単元項目の配列順序
- イ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫
- ウ ユニバーサルデザインの視点
- エ デジタルコンテンツの扱い
- オ その他

「別紙 1」【(1) 内容 ア 調査研究の総括表】(中学校 理科)

項目 発行者	a 内容区分のページ数																	b 観察・実験を取り上げている箇所数																
	1 年生				2 年生				3 年生					第 1 分野 合計	第 2 分野 合計	計	1 年生				2 年生				3 年生					第 1 分野 合計	第 2 分野 合計	計		
	身近な物理現象	身の回りの物質	いろいろな生物とその共通点	大地の成り立ちと変化	電流とその利用	化学変化と原子・分子	生物の体のつくりと働き	気象とその変化	運動とエネルギー	化学変化とイオン	科学技術と人間	生命の連続性	地球と宇宙				自然と人間	身近な物理現象	身の回りの物質	いろいろな生物とその共通点	大地の成り立ちと変化	電流とその利用	化学変化と原子・分子	生物の体のつくりと働き	気象とその変化	運動とエネルギー	化学変化とイオン	科学技術と人間	生命の連続性				地球と宇宙	自然と人間
	分 野	1 分野	1 分野	2 分野	2 分野	1 分野	1 分野	2 分野	2 分野	1 分野	1 分野	1 分野	2 分野				2 分野	2 分野	1 分野	1 分野	2 分野	2 分野	1 分野	1 分野	2 分野	2 分野	1 分野	1 分野	1 分野				2 分野	2 分野
東 書	50	68	60	54	62	74	80	62	62	64	31	54	58	31	411	399	810	6	7	5	5	8	9	9	4	6	8	2	2	6	4	46	35	81
大日本	58	64	64	74	74	74	76	66	66	60	44	52	60	46	440	438	878	5	5	6	7	9	9	9	4	6	7	0	3	5	1	41	35	76
学 図	51	61	43	59	64	61	68	51	65	50	12	59	55	5	364	340	704	8	7	6	6	8	8	7	5	11	7	0	4	7	4	49	39	88
教 出	58	68	66	66	76	72	70	62	60	62	36	50	64	34	432	412	844	6	6	5	5	7	7	7	3	5	6	0	2	5	2	37	29	66
啓林館	58	64	58	64	74	70	64	64	74	66	16	44	52	48	422	394	816	6	8	5	5	9	8	6	6	8	7	1	2	4	3	47	31	78
平均値	55.0	65.0	58.2	63.4	70.0	70.2	71.6	61.0	65.4	60.4	27.8	51.8	57.8	32.8	413.8	396.6	810.4	6.2	6.6	5.4	5.6	8.2	8.2	7.6	4.4	7.2	7.0	0.6	2.6	5.4	2.8	44.0	33.8	77.8

(調査結果)

- ・ a は、目次でのページ数に加えて、巻頭ページや巻末資料を数えている。自由研究、実験器具の基礎操作等は数えていない。
- ・ b の箇所数は、該当する内容一つにつき一つとして数え累積している。
- ・ b は、生徒が実際に観察・実験を行う記載を「観察・実験」として数えている。
観察・実験の手順を示しているが「図」として扱われている記載、説明資料としての観察・実験の写真や実験器具の基本操作等は数えていない。
巻末の「自由研究」は数えていない。

項 目 発行者	c 日常生活や社会との関連に関する内容を取り上げている箇所数																	d
	1年生				2年生				3年生						第1分野合計	第2分野合計	計	発展的な内容を取り上げている箇所数
	身近な物理現象	身の回りの物質	いろいろな生物とその共通点	大地の成り立ちと変化	電流とその利用	化学変化と原子・分子	生物の体のつくりと働き	気象とその変化	運動とエネルギー	化学変化とイオン	科学技術と人間	生命の連続性	地球と宇宙	自然と人間				
分 野	1分野	1分野	2分野	2分野	1分野	1分野	2分野	2分野	1分野	1分野	1分野	2分野	2分野	2分野				合計
東 書	38	44	60	54	32	26	43	42	45	30	50	37	44	41	265	321	586	62
大日本	40	38	42	49	42	37	26	58	45	21	63	32	30	37	286	274	560	86
学 図	36	25	29	42	30	14	16	39	47	6	40	37	26	20	198	274	407	58
教 出	33	25	65	59	37	18	30	60	49	16	36	44	25	42	214	209	539	69
啓林館	40	34	60	77	37	32	40	57	50	17	57	36	35	39	267	325	611	57
平均値	37.4	33.2	51.2	56.2	35.6	25.4	31.0	51.2	47.2	18.0	49.2	37.2	32.0	35.8	246.0	280.6	540.6	66.4

(調査結果)

- ・ c、dの箇所数は、該当する内容一つにつき一つとして数え累積している。
- ・ cは、写真のみの記載でも日常生活や社会と関連している場合には数えている。
一項目について一つと数えているが、同じページの中で他の項目と関連のあると考えられる場合（ページの内容全体が対象となる場合や巻頭での紹介のための写真や、比較のために掲載されている写真など）は、まとめて一つとして数えている。
- ・ dは、「発展」と示された記載を数えている。cと関連していても、cの箇所数には含めていない。

発行者	取り上げている内容	
	身近な物理現象	身の回りの物質
東 書	・ 反射する光の道筋 (P145) ・ 直方体のガラスを通りぬける光の道筋 (P149) ・ 凸レンズによる像のでき方 (P154) ・ 弦の振動による音の大きさと高さ (P163) ・ 力の大きさとばねののびの関係 (P173) ・ １つの物体にはたらく２つの力 (P179)	・ 金属と非金属のちがい (P77) ・ 密度による金属の区別 (P81) ・ 白い粉末の区別 (P85) ・ 二酸化炭素と酸素の性質 (P93) ・ 水にとけた物質のとり出し (P109) ・ ロウの状態変化と体積・質量の変化 (P119) ・ 混合物の分離 (P127)
大日本	・ 光の反射 (P145) ・ 光の屈折 (P149) ・ 凸レンズによる像 (P155) ・ 音の大きさや高さ (P167) ・ 力の大きさとばねの伸び (P180)	・ 白い粉末の区別 (P83) ・ 身のまわりの気体の性質 (P95) ・ 液体・固体の状態変化 (P103) ・ 蒸留 (P115) ・ 再結晶 (P123)
学 図	・ 光の反射の決まり (P105) ・ 光の屈折の決まり (P109) ・ 凸レンズによる像 (P115) ・ 音の伝わりを確かめる (P122) ・ 音の大小・高低 (P125) ・ 「力がはたらいている」とはどのようなときか (P130) ・ ばねの伸びと力の関係 (P133) ・ 力のつり合い (P139)	・ 物質を加熱して分類する (P51) ・ 物質名をつきとめる (P57) ・ 溶質を取り出す (P69) ・ 気体の区別 (P75) ・ 状態変化と体積、質量 (P84) ・ 状態変化と粒子のモデル (P85) ・ 混合物を分ける (P91)
教 出	・ 入射角と反射角の関係を調べる (P209) ・ 入射角と屈折角の関係を調べる (P215) ・ 凸レンズによってできる像を調べる (P224) ・ 音源の振動と音の大きさや高さとの関係を調べる (P239) ・ 二つの力のつりあいを調べる (P247) ・ 力の大きさとばねの伸びの関係を調べる (P252)	・ 白い物質の性質を調べる (P78、79) ・ １円硬貨の密度を調べる (P87) ・ 酸素や二酸化炭素の性質を調べる (P93) ・ 水溶液から溶質を取り出す (P109) ・ 物質が状態変化するときの体積や質量の変化を調べる (P121) ・ 混合物を加熱して出てくる物質を調べる (P128)
啓林館	・ 光が鏡ではね返るときの進み方 (P203) ・ 空気と水の間での光の進み方 (P208) ・ 凸レンズによってできる像 (P217) ・ 音のちがいと振動のようすの関係 (P228) ・ 力の大きさとばねののびの関係 (P236) ・ ２力がつり合うための条件 (P245)	・ 謎の物質Xの正体 (P139) ・ 密度による物質の区別 (P147) ・ 酸素と二酸化炭素の発生とその性質 (P153) ・ 身のまわりのものから発生する気体 (P159) ・ 水にとけた物質のとり出し (P169) ・ ろうが状態変化するときの体積、質量の変化 (P177) ・ エタノールが沸騰する温度 (P181) ・ 水とエタノールの混合物の分離 (P187)

発行者	取り上げている内容	
	いろいろな生物とその共通点	大地の成り立ちと変化
東 書	・身近な生物の観察（P17） ・さまざまな生物の分類（P23） ・植物の花のつくり（P29） ・植物の葉や根の観察（P37） ・動物のからだのつくり（P47）	・火山灰をつくる物（P197） ・火成岩の観察（P201） ・地震のゆれの伝わり方（P209） ・堆積岩のつくり（P223） ・身近の地層で読みとる大地の歴史（P233）
大日本	・校庭周辺の生物の観察（P21） ・生物の分類（P23） ・花のつくり（P27） ・果実のつくり（P29） ・植物の葉や根のつくり（P33） ・無脊椎動物の観察（P56）	・火山噴出物の観察（P203） ・火山灰の観察（P209） ・火成岩の観察（P213） ・地震による地面の揺れの広がり方（P225） ・地震による地面の揺れの伝わり（P229） ・地層の観察（P239） ・堆積岩の観察（P245）
学 図	・生物の観察（P10） ・生物を分類する（P17） ・花のつくりと種子（P23） ・マツの花とまつかさの観察（P28） ・被子植物の分類（P31） ・動物の分類（P36）	・地層や地形の観察（P148） ・火山灰にふくまれる粒（P154） ・火成岩のつくり（P157） ・堆積岩の分類（P167） ・地域の過去を読みとる（P176） ・地震の波の伝わり方（P183）
教 出	・身近な生物の体の特徴と見られる場所を調べる（P13） ・観点や基準を決めて生物を分類する（P18） ・いろいろな花のつくりを調べる（P24） ・脊椎動物を分類する（P47） ・バッタとカニの体のつくりを調べる（P55）	・堆積岩のつくりを調べる（P152） ・火山灰のつくりを調べる（P166） ・火成岩のつくりを調べる（P170） ・初期微動が始まる時刻から地震の揺れの伝わり方を調べる（P178） ・初期微動継続時間から地震の揺れの伝わり方を調べる（P179）
啓林館	・身のまわりの生物の観察（P7） ・生物のなかま分け（P15） ・花のつくりの観察（P21） ・葉と根のつくり（P29） ・動物の背骨のようすの観察（P41）	・地震によって発生したゆれの伝わり方（P75） ・マグマの性質と火山の形の関係（P89） ・火成岩の観察（P95） ・地層の観察（P102） ・堆積岩の観察（P107）

発行者	取り上げている内容	
	電流とその利用	化学変化と原子・分子
東 書	・ 静電気の性質（P233） ・ 直列回路と並列回路を流れる電流（P249） ・ 直列回路と並列回路に加わる電圧（P253） ・ 電圧と電流の関係（P257） ・ 電熱線の発熱と電流の大きさの関係（P262） ・ コイルを流れる電流がつくる磁界（P269） ・ 磁界の中で電流を流したコイルのようす（P273） ・ コイルと磁石による電流の発生（P277）	・ 炭酸水素ナトリウムを加熱したときの变化（P17） ・ 水に電流を流したときの变化（P23） ・ 鉄と硫黄が結びつく変化（P38） ・ 化学変化のモデル（P43） ・ 鉄を燃やしたときの变化（P50） ・ 酸化銅から酸素をとる化学変化（P57） ・ 化学変化の前と後の質量の変化（P65） ・ 金属を熱したときの質量の変化（P68） ・ 化学変化による温度変化（P75）
大日本	・ 豆電球やモーターに流れる電流の大きさ（P164） ・ 電流の大きさ（P168） ・ 電圧の大きさ（P174） ・ 電流と電圧の関係（P179） ・ 電力と熱量の関係（P187） ・ 電流がつくる磁界（P195） ・ 電流が電圧から受ける力（P199） ・ 電磁誘導（P203） ・ 電気の力（P211）	・ 炭酸水素ナトリウムの熱分解（P14） ・ 電気による水の分解（P21） ・ 金属の燃焼（P43） ・ 酸化銅の還元（P47） ・ 鉄と硫黄の混合物の加熱（P51） ・ 熱を発生する化学変化（P55） ・ 熱を吸収する化学変化（P57） ・ 化学変化の前後の質量（P62） ・ 銅を加熱したときの質量の変化（P67）
学 図	・ 電流と電圧の決まり（P133） ・ 電圧と電流の関係（P135） ・ 直列・並列回路の決まり（P141） ・ 発熱と電力・時間（P149） ・ 電流と磁界の関係（P161） ・ 電流が受ける力（P167） ・ コイルによる発電（P172） ・ 電子にはたらく力（P181）	・ 物質そのものの变化（P11） ・ 金属と硫黄の変化（P19） ・ 水の分解（P27） ・ 炭酸水素ナトリウムの分解（P31） ・ 化学変化と質量（P39） ・ 酸化物の質量（P45） ・ 銅を取り出す（P55） ・ 化学変化にともなう熱の出入り（P60）
教 出	・ 回路の各部分に流れる電流の大きさを調べる（P219） ・ 回路の各部分の電圧の大きさを調べる（P223） ・ 電熱線に加わる電圧と流れる電流の大きさとの関係を調べる（P228） ・ 電流を流した時間や電力と水の上昇温度との関係を調べる（P244） ・ まっすぐな導線のつくる磁界を調べる（P253） ・ 電流が磁界から受ける力を調べる（P257） ・ コイルや磁石を使って電流を発生させる（P261）	・ 水に電流を流したときの变化を調べる（P15） ・ 炭酸水素ナトリウムを加熱したときの变化を調べる（P32） ・ 鉄と硫黄が結びついて別の物質が生じるか調べる（P38） ・ 鉄が酸素と結びつくか調べる（P43） ・ 酸化銅から銅が取り出せるか調べる（P51） ・ 気体が発生する化学変化で質量保存の法則は成り立つのか調べる（P61） ・ 銅粉の質量と結びつく酸素の質量との関係を調べる（P66）
啓林館	・ 豆電球やモーターの前後に流れる電流の大きさ（P215） ・ 回路に流れる電流（P217） ・ 回路に加わる電圧（P223） ・ 電圧と電流の関係（P227） ・ 電流による発熱量（P237） ・ 静電気による力（P243） ・ 電流がつくる磁界（P258） ・ 電流が磁界から受ける力（P262） ・ 発電のしくみ（P267）	・ 炭酸水素ナトリウムを加熱したときの变化（P144） ・ 水に電流を流したときの变化（P151） ・ 分子のモデルづくり（P156） ・ 鉄と硫黄の混合物を加熱したときの变化（P174） ・ 酸化銅から酸素をとり除く変化（P183） ・ 温度が変化する化学変化（P187） ・ 化学変化の前後の物質全体の質量（P191） ・ 金属と酸素が結びつくときの、金属と酸素の質量（P196）

発行者	取り上げている内容	
	生物の体のつくりと働き	気象とその変化
東 書	・植物のからだの顕微鏡観察（P93） ・動物の細胞の観察（P97） ・葉の細胞の中で光合成が行われている部分（P107） ・光合成と二酸化炭素の関係（P111） ・吸水と蒸散の関係（P117） ・水の通り道（P122） ・だ液によるデンプンの変化（P130） ・刺激に対するヒトの反応時間の計測（P153） ・軟体動物の解剖と観察（P159）	・校内の気象観察（P181） ・露点の測定（P189） ・気圧の低いところで起こる変化（P197） ・翌日の天気予想（P214）
大日本	・生物の顕微鏡観察（P85） ・単細胞生物と多細胞生物の観察（P90） ・光合成が行われる場所（P95） ・光合成で使われる物質（P99） ・蒸散と吸水の関係（P103） ・葉の表皮と断面（P105） ・だ液のはたらき（P117） ・毛細血管の観察（P127） ・刺激と反応（P141）	・気象観測（P241） ・天気図を読む（P253） ・露点の測定（P257） ・雲のでき方（P263）
学 図	・顕微鏡を使って表皮を観察する（P68） ・動物の細胞と植物の細胞を比べる（P70） ・植物が水を運ぶつくり（P76） ・デンプンのできる場所（P87） ・デンプンの原料（P91） ・だ液のはたらき（P101） ・反応が伝わる経路（P121）	・気象要素の観測（P194） ・空気の重さによる現象（P198） ・力・面積・圧力の関係（P199） ・露点を求める（P203） ・実験室で雲をつくる（P209）
教 出	・植物の細胞と動物の微細なつくりを調べる（P84） ・葉のつくりを調べる（P92） ・光合成が行われる条件を調べる（P97） ・光合成に必要な物質を調べる（P101） ・蒸散で放出される水の量を変えて蒸散と吸水の関係を調べる（P107） ・茎や根の内部のつくりを調べる（P111） ・唾液のはたらきを調べる（P118）	・学校内で気象観測をする（P153） ・空気中の水蒸気が結露する温度を調べる（P163） ・雲のでき方を調べる（P169）
啓林館	・生物の体のつくりの観察（P5） ・植物と動物の細胞のつくり（P12） ・光合成にともなう二酸化炭素の出入り（P21） ・根と茎と葉のつくり（P26） ・唾液のはたらき（P35） ・刺激を受けとってから、反応するまでの時間（P55）	・気象要素の観測（P74） ・空気の体積変化と雲のでき方（P85） ・空気中の水蒸気量の推定（P89） ・高気圧と低気圧のまわりの大気の動きと天気（P95） ・日本付近における低気圧や高気圧の動きと天気の変化（P98） ・日本の冬や夏にふく季節風（P109）

発行者	取り上げている内容	
	運動とエネルギー	化学変化とイオン
東 書	・水平面上での台車の運動（P131） ・斜面上での台車の運動（P137） ・角度をもってはたらく２力（P145） ・浮力の大きさに関係する条件（P156） ・仕事とエネルギーの関係（P170） ・滑車を使うときの仕事（P175）	・電流が流れる水溶液（P13） ・塩化銅水溶液の電気分解（P17） ・酸性やアルカリ性の水溶液の性質（P31） ・酸性、アルカリ性を示す物の正体（P35） ・酸とアルカリを混ぜ合わせたときの変化（P41） ・電流をとり出すために必要な条件（P48） ・金属のイオンへのなりやすさの比較（P53） ・ダニエル電池の作製（P57）
大日本	・力の合成（P12） ・浮力（P21） ・運動の記録（P32） ・力を受けていないときの物体の運動（P37） ・斜面を下る物体の運動（P41） ・仕事の原理（P53）	・電流が流れる水溶液（P169） ・塩化銅水溶液に電流が流れているときの変化（P171） ・金属イオンへのなりやすさ（P187） ・ダニエル電池（P193） ・水溶液の酸性・中性・アルカリ性（P199） ・酸性・アルカリ性の正体（P203） ・塩酸と水酸化ナトリウム水溶液を混ぜる（P211）
学 図	・水圧のようすを観察する（P10） ・水中の物体にはたらく力（P11） ・いろいろな向きの２力の合力（P17） ・物体の運動の記録（P27） ・斜面を下る台車の運動（P29） ・力がはたらかないときの運動を調べる（P35） ・道具のはたらき（P43） ・位置エネルギーを決める要素（P49） ・運動エネルギーを決める要素（P53） ・エネルギーの移り変わり（P56） ・エネルギーの減少（P59）	・電流が流れる水溶液（P119） ・塩化銅水溶液の電気分解（P121） ・酸・アルカリの正体（P133） ・酸とアルカリを混ぜ合わせる（P139） ・イオンへのなりやすさ（P151） ・ダニエル電池をつくる（P154） ・ダニエル電池の原理（P155）
教 出	・浮力の大きさについて調べる（P187） ・異なる方向にはたらく力の合力を調べる（P193） ・力の大きさと速さの変化との関係を調べる（P206） ・動滑車を使ったときの仕事を調べる（P223） ・位置エネルギーの大きさが何に関係しているかを調べる（P226）	・水溶液に電流が流れるか調べる（P 8） ・塩化銅水溶液に電流が流れているときの変化を調べる（P12） ・酸性・アルカリ性の水溶液の性質を調べる（P26） ・塩酸と水酸化ナトリウム水溶液を混ぜたときの変化について調べる（P35） ・金属のイオンへのなりやすさを調べる（P46） ・ダニエル電池をつくって電気エネルギーを取り出す（P53）
啓林館	・水中の物体にはたらく力（P175） ・角度をもってはたらく２力の合成（P180） ・台車に一定の力がはたらき続けるときの運動（P191） ・斜面上での台車の運動（P197） ・道具を使った仕事（P207） ・物体のもつエネルギーと高さや質量の関係（P211） ・物体のもつエネルギーと速さや質量の関係（P213） ・エネルギーの変換（P220）	・電流が流れる水溶液（P107） ・うすい塩酸の電気分解（P111） ・金属のイオンへのなりやすさ（P125） ・ダニエル電池の製作（P132） ・酸性やアルカリ性の水溶液に共通する性質（P142） ・酸性やアルカリ性を決めているもの（P147） ・酸とアルカリをまぜたときの変化（P153）

発行者	取り上げている内容	
	生命の連続性	地球と宇宙
東 書	・体細胞分裂の観察（P78） ・遺伝子の組み合わせ（P99）	・太陽の黒点の観察（P193） ・太陽の１日の動き（P199） ・星の１日の動き方（P205） ・地球の公転と見える星座の関係（P209） ・月の満ち欠けについてのモデル実習（P221） ・金星の満ち欠けについてのモデル実習（P225）
大日本	・細胞分裂（P91） ・受粉した花粉の変化（P99） ・形質の伝わり方（P111）	・太陽の１日の動き（P231） ・四季の星座と地球の公転（P241） ・太陽光の角度と温度の変化（P245） ・月の形と位置の観察（P249） ・太陽の表面の観察（P257）
学 図	・いろいろな生殖と親子の特徴（P68） ・被子植物の受精の方法（P71） ・根の伸び方（P73） ・メンデルの実験結果と遺伝子（P89）	・太陽の観測（P162） ・月の観測（P164） ・天体の特徴（P168） ・太陽の動きと観測者の関係（P185） ・１日の星の動きと観測者（P194） ・季節による星座の移り変わり（P198） ・金星の満ち欠けのモデル（P209）
教 出	・根の先端に近い部分の細胞を観察する（P72） ・遺伝の伝わり方を調べる（P95）	・太陽の１日の動きを調べる（P123） ・星の１日の動きを調べる（P126） ・季節によって見られる星座がちがうのを再現する（P134） ・月の位置と形の変化を調べる（P145） ・金星の見え方を再現する（P155）
啓林館	・細胞分裂をするときの細胞の変化（P13） ・遺伝のモデル実験（P23）	・太陽の表面の観察（P51） ・太陽の１日の動き（P67） ・星の１日の動き（P75） ・金星の見え方の変化（P87）

発行者	取り上げている内容	
	科学技術と人間	自然と人間
東 書	・素材となる物質の性質（P279） ・科学技術の利用のあり方（P291）	・微生物のはたらき（P257） ・身近な自然環境の調査（P265） ・私たちのくらしと地球環境（P299） ・持続可能な社会に向けて、あなたはどのような行動をしますか（P303）
大日本	記載なし	・微生物のはたらき（P149）
学 図	記載なし	・土中の微生物のはたらき（P103） ・身のまわりの自然環境の調査（P229） ・人間活動と自然の影響の調査（P230） ・自然の恵みと災害の調査（P231）
教 出	記載なし	・土壌中の微生物のはたらきを調べる（P259） ・自然環境【土壌】を調査する（P266）
啓林館	・プラスチックの性質（P265）	・微生物による有機物の分解（P255） ・身近な自然環境の調査（P277） ・地域の自然災害の調査（P284）

「別紙２－２」 【（１） イ 調査項目の具体的な内容 ｃ 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い １年生１分野】 （ 中学校 理科 ）

※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	身近な物理現象	身の回りの物質
東書	・水の入ったグラスとスプーンでの映り方（P①、②） ・音による振動と光を使ったアート作品（P138、139） ・光とは何だろうか（P141） ・まわりの明るさによる懐中電灯の光の見え方のちがい（P142） ・さまざまな光源（P142） ・光の道筋（P142） ・ろうそくの光（P143） ・プリズムと呼ばれる三角柱型のガラスによって光の色が分かれたようすと虹（P143） ・多様な色をうみ出す三色の光（P143） ・バスでの鏡の利用（P144） ・窓ガラスでの反射（P147） ・ハーフミラーの利用（P147） ・コインが見えるしくみ（P150） ・全反射によって水面にうつるようす（P151） ・凸レンズを通して見える像（P152） ・カメラのしくみ（P153） ・映画館のプロジェクター（P157） ・光の反射や屈折と虹（P158） ・花火（P159） ・ヴァイオリン（P160） ・さまざまな弦楽器（P162） ・ピアノのしくみ（P162） ・モノコードとギター（P164） ・ギターの弦（P165） ・音の聞こえる範囲はどのくらい？（P166） ・変声or声変わり（P166） ・力とは何だろうか（P167） ・力がはたらいていると考えられる現象の例（P168） ・消しゴムをおしつけたときのようす（P168） ・手が筆箱に加える力（P169） ・身のまわりで見られる現象の例（P169） ・物体どうしがふれ合ってはたらく力（P170） ・はなれた物体にはたらく力（P171） ・物体にはたらく力の表し方（P177） ・静止している物体の例（P178） ・台ばかりにのせた果物にはたらく力（P180） ・こんなところにも力のつり合いが！（P181） ・科学を通してもっと世界を知りたい（P187）	・食器や調理器具の材料（P73） ・さまざまなコップとその破片（P74） ・身近な物質を見分ける方法（P74） ・リサイクルステーション（P75） ・さまざまな日用品（P76） ・金属の性質（P78） ・金属はどこまでうすくなるか（P78） ・身近な製品に金属が利用されている例（P79） ・身のまわりの金属の利用（P79） ・菜種油にうくエタノール（P83） ・ドレッシングの油分の分離（P83） ・キッチンにある調味料などの粉末（P84） ・有機物から炭をつくる（P90） ・アルミかんとスチールかん（P90） ・空にうかぶヘリウムをつめた風船（P91） ・発泡入浴剤（P92） ・身のまわりの物質から発生する気体（P94） ・卵を食酢につけたようす（P95） ・窒素の利用例（P95） ・混ぜるな危険！（P98） ・注意が必要な気体（P99） ・身のまわりの気体（P100） ・砂糖がとけていくようす（P101） ・さまざまな飲料（P102） ・海水（P102） ・さまざまな濃度の表し方（P106） ・純粋な物質と混合物（P107） ・塩を製造するようす（P108） ・砂糖を製造するようす（P108） ・原料糖から精製糖がつくられる（P108） ・結晶にした薬（P114） ・高温でとかした鉄（P115） ・冬の川霧（P116） ・やかんで水を沸騰させるようす（P116） ・食品サンプル（P117） ・ドライアイス（P117） ・表面だけがこおった湖（P123） ・北極海の氷山と水にうかぶ氷（P123） ・みりんと赤ワイン（P126） ・ウイスキーとエタノールの濃度を高めるかま（P128） ・蒸発と沸騰（P129） ・石油の分留（P129） ・アロマオイルのつくり方（P131） ・「なんだろう？」が自然科学の原点（P137）

「別紙２－２」 【（１） イ 調査項目の具体的な内容 ｃ 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い １年生１分野】 （ 中学校 理科 ）

※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	身近な物理現象	身の回りの物質
大日本	・ 原尻の滝（P136,137） ・ 光によるいろいろな現象（P140,141） ・ 道を照らす街灯（P142） ・ 光源と光の道筋（P142） ・ 目に届く光の道筋（P143） ・ カーブミラー（P144） ・ 乱反射（画用紙の表面）（P147） ・ 水に入れた温度計（P148） ・ 浮かんで見える硬貨（P148） ・ ずれて見える鉛筆（P148） ・ 全反射しているときの見え方（P151） ・ 光ファイバー（P152） ・ 凸レンズの利用例（P153） ・ 身のまわりの実像と虚像の例（P157） ・ 目の模型をつくってみよう★（P159） ・ 身のまわりのレンズ（P159） ・ 噴水と虹（P160） ・ プリズムで分けた太陽光（P160） ・ 虹をつくってみよう★（P160） ・ 電光掲示板（P161） ・ 音が聞こえる場面の写真（P162） ・ 喉の振動（P162） ・ 振動する音源（P162） ・ 音の反射（P164） ・ 花火（P165） ・ 音や光の速さ（P165） ・ オーケストラや楽器（P166） ・ 楽器をつくって演奏してみよう★（P170） ・ 音の響きをつくり出す（P171） ・ 力がはたらくいろいろな場面（P172,173） ・ 力を探して分類してみよう（P173） ・ 力のはたらき（P174） ・ 弾性力と摩擦力（P174） ・ 離れていてもはたらく力（P175） ・ 力のはたらき方（P176） ・ 力の大きさを体感してみよう（P178） ・ 宇宙ステーションの中で浮く物体（P183） ・ 綱引き（P184） ・ 全身を映せる鏡（P186,187） ・ 光と音の利用（P193）	・ 指輪などの写真（P74,75） ・ キャンプ場や台所のいろいろな道具の写真（P80,81） ・ 身のまわりのものがどのような物質でできているか例をあげてみよう（P81） ・ 電気製品のプラグ（P81） ・ 見た目が似ている物質（P82） ・ 身のまわりの有機物と無機物の例（P85） ・ 身のまわりの物質を有機物と無機物に分けてみよう（P85） ・ いろいろな金属の利用例（P86） ・ 金属の性質の利用例（P87） ・ 身のまわりの金や銀の活用（P87） ・ なぜ風船は空気中で浮かんでいるのかな。（P92） ・ アルゴン（P92） ・ 酸素と二酸化炭素の利用例（P96） ・ 身のまわりの物質で気体を発生させてみよう（P97） ・ 窒素、水素とアンモニアの用途（P98） ・ 身のまわりの気体の例（P99） ・ 希ガスから貴ガスへ（P99） ・ とり扱いに注意が必要な身のまわりの気体（P101） ・ 玉簾の滝（P102） ・ 身近に見られる物質の液体（P102） ・ 凍った湖の中で生物が生活できる理由（P104） ・ ドライアイスの状態変化（P106） ・ 水の粒子の大きさ（P107） ・ 粒子の動きを体で表現してみよう（P109） ・ 蒸発と沸騰（P112） ・ メントール（P112） ・ 温度を表す2つの単位（P113） ・ 純粋な物質と混合物（P114） ・ 鋳物（P114） ・ 赤ワインは、エタノールや水などでできている（P115） ・ みりんの蒸留（P116） ・ 石油の精製（P117） ・ 砂糖が水に溶けていくようす（P118） ・ 生活排水をきれいにする（P121） ・ 砂糖水の濃さと甘さ（P126） ・ 糖度（P127） ・ メダルの謎（P128,129） ・ 火山ガスの正体（P135）

「別紙２－２」 【（１） イ 調査項目の具体的な内容 ○ 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い １年生１分野】 （ 中学校 理科 ）

※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	身近な物理現象	身の回りの物質
学 図	・洞窟からもれる光（P102、103） ・光源の例（P104） ・物体が見えるしくみ（P104） ・コンサートのスポットライト（P107） ・反射を利用した道具（P107） ・ずれて見える物体と光の関係（P108） ・光の屈折による現象（P108） ・全反射（P110） ・物体をうつすために必要な鏡の長さ（P111） ・光の反射の利用（P111） ・全反射で金魚が見えるとき（P111） ・水そうを通った光が虹色になる（P112） ・物体の色と反射（P112） ・凸レンズによる像の見え方（P115） ・琴は、モノコードに似たしくみの楽器である（P120、121） ・波の例（P123） ・光と音の発生源と距離（P124） ・逆向きの力を受けると物体が動かないことがある（P128、129） ・力がはたらいている場面（P130） ・物体が力を受けているときに見られる現象（P131） ・重力（P131） ・重い、軽い（P131） ・台ばかり（P132） ・力の表し方（P137） ・身のまわりで見られる力のつり合い（P141） ・摩擦力が生じて力がつり合う例（P142） ・磁力が生じて力がつり合う例（P143） ・電気の力が生じて力がつり合う例（P143） ・力の種類（P143） ・国際宇宙ステーションとその中の無重量状態（P144） ・全反射の利用（P227） ・身のまわりの凸レンズ（P227） ・望遠鏡は凸レンズでできている（P228） ・カーブミラーはどんな鏡（P228） ・音で見る（P229） ・速さ×時間で速くまでの距離を調べる（P230）	・気球の中のあたたまつた空気は、周囲より密度が小さくなり、浮かび上がる（P46、47） ・身のまわりのものと、その原料（P48） ・さまざまな原料のカップセット（P49） ・どうする、物質の性質の考え方（P49） ・金属の性質（P50） ・金属の性質を利用した加工技術（P50） ・炭（P55） ・プラスチック（P55） ・有機物、無機物と金属・非金属の関係（P55） ・物質の密度（P56） ・物質の浮き沈み（P61） ・ミョウバンなどからなる結晶を顕微鏡で観察しようす（P62、63） ・食紅が溶けるようす（P64） ・砂糖が水に溶けるときの粒子のモデル（P65） ・どうする、濃度と薬品（P66） ・二酸化炭素はワルモノか（P96） ・SDGsと脱炭素社会（P97） ・石油や天然ガスを海底下の地層から掘削する海上拠点（P98） ・密度で犯人を捜せ（P222） ・混ぜるな危険（P223） ・環境問題で聞く「PPm」（P224） ・石油を蒸留する（P224） ・見たことないかも、この物質のこの状態（P225） ・液体を経ない状態変化（P225） ・質量の基準が変わりました（P231）

「別紙２－２」 【（１） イ 調査項目の具体的な内容 ○ 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い １年生１分野】 （ 中学校 理科 ）

※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	身近な物理現象	身の回りの物質
教 出	・腕ずもう (P204) ・踏切の警報機 (P205) ・霧フェスティバル (P206) ・レーザーポインターが示す光の点 (P207) ・線香の煙によって光の道筋が見える理由 (P211) ・コンサートで照らされる照明 (P212) ・物体の像 (P212) ・透明なガラスや水を通したときの物の見え方の例 (P214) ・カップに水を入れると見える硬貨の像 (P217) ・屈折により硬貨が見える理由 (P217) ・水中から見上げた景色 (P219) ・光ファイバー (P219) ・凸レンズによる像 (P222) ・カメラの仕組み (P229) ・虹 (P230) ・虹が見える仕組み (P230) ・音楽ホールでの演奏 (P232) ・手づくりの楽器の例 (P233) ・防災放送のスピーカー (P234) ・アーティスティックスイミングのスピーカー (P234) ・波として伝わる水面の振動 (P236) ・打ち上げ花火 (P237) ・ギターの演奏 (P238) ・聞こえない音 (P241) ・テニスのサーブ (P242) ・打ち返される瞬間のテニスボール (P242) ・力を矢印で表す (P244) ・綱引きの大会 (P246) ・ラグビーのスクラム (P246) ・静止しているリンゴ (P246) ・垂直抗力 (P249) ・摩擦力 (P249) ・コンピュータの描く世界「3DCG」 (P261)	・鑄造所 (P3) ・さまざまな材料できている鍋やフライパン (P70) ・二酸化炭素がとけている炭酸水 (P70) ・水を入れたやかんを加熱する (P71) ・さまざまな調味料 (P71) ・さまざまな材料できえたコップ (P72) ・さまざまな材料できえたスプーンなど (P73) ・物体としては同じだが物質としては異なるものの例 (P74) ・料理をするときに使う白い物質 (P74) ・かたくり粉 (P75) ・身のまわりにある金属できえた物体 (P82) ・金属の性質 (P83) ・金属と非金属 (P83) ・注意が必要な身のまわりの気体 (P97) ・コーヒージュガーを水に入れてかき混ぜたときの様子 (P102) ・砂糖が水にとけていく様子とその粒子のモデル (P103) ・海水から塩を取り出す (P113) ・雲 (P114) ・冷却されて液体に変化した窒素 (P114) ・加熱されて液体に変化した鉄 (P114) ・川の水面から蒸発した水蒸気が冷やされて湯気のような様子 (P115) ・湖の水が凍って盛り上がった氷の様子 (P115) ・打ち水（氷の状態変化の活用の例） (P119) ・みりんの成分 (P126) ・石油の分留 (P131)

「別紙２－２」 【（１） イ 調査項目の具体的な内容 ○ 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い １年生１分野】 （ 中学校 理科 ）

※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	身近な物理現象	身の回りの物質
啓林館	・ロケットの打ち上げ（P198、199） ・大地にそびえ立つ富士山と湖面に映る富士山（P200） ・光の進み方による現象（P201） ・ろうそくから出た光（P201） ・水中にさしこむ光（P201） ・ものが見えるしくみ（P205） ・像の見かけの位置（P205） ・どの方向からでも物体が見える理由（P206） ・つかもうとしてもつかめない？（P206） ・水を入れると見えるコイン（P207） ・水を入れると消えたように見えるコイン（P207） ・コップにストローを入れる（P210） ・コインが見えなくなるしくみ（P211） ・光ファイバーのしくみ（P211） ・太陽の光がいろいろな色に分かれる現象（P212） ・色の見え方（P212） ・テレプロンプターのしくみ（P213） ・凸レンズを通して物体を見たようす（P214） ・カメラのしくみ（P218） ・虫眼鏡のしくみ（P218） ・水中と空気中のようすを同時に撮影するには（P221） ・グラスハープ奏者の大橋エリさん（P222） ・音が聞こえるしくみ（P224） ・水中、空気中、固体中を伝わる音（P225） ・弦楽器の演奏（P227） ・グラスハープの音の高さを変えるには（P230） ・音を利用して海の中を調べる～魚群探知機～（P231） ・サッカー選手にけられたボール（P232） ・力がはたらいているようす（P233） ・電気力（P234） ・サッカーボールが力を受けるとどうなるか（P234） ・弾性力で地震のゆれを伝えるしくみ（P241） ・つな引き（P244） ・相撲の組み合い（P244） ・子どもと力士のつな引き（P244） ・摩擦力（P246） ・重力と垂直抗力（P247） ・本だなに入れた本を押したとき（P247） ・筆箱にはたらいている摩擦力の大きさ（P247） ・精密測定とA1がひらく光の科学（P255）	・天ぷら（P134、135） ・いろいろな材料が使われている食器（P136） ・物体と物質のちがい（P137） ・リサイクルボックス（P137） ・見た目が似てるもの（P137） ・身のまわりの白い粉末状の物質（P138） ・いろいろな有機物（P142） ・金属共通の性質（P143） ・金属と非金属（P143） ・スチール缶とアルミ缶をリサイクル工場で分ける場合（P143） ・磁石につくスチール缶（P144） ・ドレッシングを振った後置いておくとどうなるか（P149） ・ドライアイス（P154） ・いろいろな気体の性質（P156、157） ・食品の袋に酸素が存在しないことを確かめる（P157） ・発泡入浴剤から発生する気体（P158） ・漂白剤や洗剤の表示（P158） ・火災を未然に防ぐ「ガス警報器」（P160） ・塩分のとりすぎにご注意を（P166） ・味噌汁に含まれる塩分量を計算で求める（P166） ・海水から塩をとり出す（P170） ・岩塩って、どんなもの（P172） ・ダイヤモンドダスト（P173） ・いろいろな物質のすがたの変化（P174） ・錆物づくり（P174） ・冬におった湖の水が盛り上がっているようす（P176） ・液体から固体になるときに体積が増加する現象の例をあげる（P179） ・沸騰する水（P180） ・豚ばら肉の角煮を冷蔵庫に保存したらできた白いかたまりは何が原因か（P183） ・真冬の寒冷地での水の入ったペットボトルと消毒用アルコールの違い（P184） ・こおらせたスポーツ飲料（P184） ・海水から塩をとり出す塩田（P185） ・みりんの成分（P185） ・石油からガソリンや灯油をとり出すには（P189）

「別紙２－２」 【（１） イ 調査項目の具体的な内容 ｃ 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い １年生２分野】 （ 中学校 理科 ）
※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	いろいろな生物とその共通点	大地の成り立ちと変化
東 書	・ニホンザルとサクラ（P11） ・生物はどのように分類できるだろうか（P13） ・身近に見られる植物（P14） ・身近に見られる動物（P15） ・身のまわりの生物の例（P16） ・昆虫のからだ（P20） ・店で売られている生物についての観察（P21） ・水中の小さな生物をさがしてみよう（P21） ・食器の分類の例（P22） ・分類するときに注目する特徴（P25） ・新たに分類する生物（P25） ・サイエンスアーティスト（P26） ・植物を分類するとき、何に注目するか（P27） ・さまざまな植物の花（P28） ・花のつくり（P31） ・ツツジの花の柱頭とやく（P31） ・身のまわりの多様な植物（P31） ・さまざまな花とさいた後の様子（P32） ・タンポポの花の柱頭（P32） ・花から果実と種子ができるまで（P33） ・食品の可食部の分類（P33） ・マツの芽生えと種子（P34） ・マツの花（P34） ・マツの雄花と雌花のつくり（P34） ・受粉した後の雌花とまつかさの変化（P35） ・イチヨウの花と種子（P35） ・裸子植物と被子植物の比較（P35） ・さまざまな種子植物の葉（P36） ・ツバキの葉脈標本（P36） ・アブラナとチューリップの子葉（P38） ・タンポポとスズメノカタビラの根（P38） ・網状脈と並行脈（P38） ・双子葉類と単子葉類の葉脈・子葉・根のつくり（P39） ・野菜の分類（P39） ・種子をつくらない植物（P40） ・シダ植物のからだ（P40） ・イヌワラビとスギナの胞子のうと胞子（P41） ・コスギゴケ（P41） ・ゼニゴケのからだのつくり（P41） ・さまざまな植物（P42） ・植物の分類（P43） ・動物を分類するとき、何に注目するか（P45） ・鮮魚店の動物の例（P46） ・水族館や動物園で見られる動物の例（P46） ・脊椎動物の透明骨格標本（P48） ・無脊椎動物の透明骨格標本（P49） ・さまざまな脊椎動物（P50） ・脊椎動物を分けるときのさまざまな特徴（P51） ・水中で生活するマクロの体形（P52） ・脊椎動物の分類（P53） ・さまざまな無脊椎動物（P54） ・甲殻類の特徴（P55） ・昆虫類の特徴（P55） ・ケンサキイカのからだのつくり（P55） ・アサリのからだのつくり（P55） ・さまざまな無脊椎動物のグループ（P56、57） ・動物解説員のアドバイス（P59） ・分類学の確立（P60） ・学びを生活や社会に広げよう（P62、63） ・目の解像度を上げて観察してみよう（P69）	・かたい部分だけが残った岩石（P188、P189） ・大地の歴史の手がかりをさがしてみよう（P190） ・メラタリル溪谷に流れる大量の溶岩（P193） ・いろいろな火山（P194） ・発泡のしくみ（P194） ・霧島山新燃岳の噴火（P196） ・宇宙から見た霧島山新燃岳の噴煙（P196） ・火山灰の広がりがり方の例（P196） ・火山灰をつくる粒（P198） ・さまざまな火山噴出物（P199） ・ヨセミテ溪谷（P200） ・いろいろな火成岩の例（P203） ・火山がもたらすめぐみ（P204） ・火山と私たちの生活とのかかわりについて話合ってみよう（P204） ・火山による災害を起こす現象と災害の例（P205） ・雲仙岳における火砕流などに警戒が必要な範囲（P205） ・近年の主な火山噴火（P205） ・地震によりくずれた高速道路（P207） ・地震に関する報道（P208） ・震度階級表（P208） ・水面での波の伝わり方（P210） ・地震計の記録の例（P210） ・兵庫県南部地震のゆれの伝わり方（P211） ・マグニチュードの異なる２つの地震における震度の分布（P211） ・2000年から2021年に発生したM5以上の地震の震央（P212） ・世界のプレート（P213） ・日本列島付近のプレート（P213） ・東北地方の震源の分布（P213） ・兵庫県南部地震のときにずれた大地（P214） ・海の近くで地震があった場合の避難方法を記載（P215） ・地震による被害（P216） ・地震によって生じた現象と被害の特徴との関係（P217） ・津波ハザードマップ（P217） ・緊急地震速報（P218） ・鹿児島の希岩（P219） ・風雨や流れる水のはたらきによる大地の変化（P220） ・いろいろな堆積岩（P222） ・浅い海で見られるサンゴ礁（P224） ・海底で見られるマリンスノー（P224） ・身のまわりは岩石であふれている（P225） ・日本の石灰岩はどこから来たのか（P225） ・埼玉県秩父郡ようばけの地層（P226） ・主な示相化石（P228） ・巣穴の化石（P228） ・主な示進化石（P228） ・異なる地域で産出したアンモナイト（P229） ・ヒマラヤ山脈とヒマラヤ山脈で見つかったアンモナイトの化石（P230） ・しゅう曲（P231） ・断層（P231） ・地層のようす（P232） ・地層の重なり方と柱状図（P232） ・ボーリング試料（P232） ・地層を見れば、地球の声が聞こえてきます（P241） ・ジオパークへ行こう！（P248、249）

「別紙２－２」 【（１） イ 調査項目の具体的な内容 ｃ 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い １年生２分野】 （ 中学校 理科 ）
※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	いろいろな生物とその共通点	大地の成り立ちと変化
大日本	・動物の命を守る。(P1) ・校庭や学校周辺の生物(P12,13) ・身近に見られる植物(P14～16) ・身近に見られる動物(P16、17) ・よび名が変わる魚(P25) ・身近で目にする植物(花屋)(P26) ・離弁花と合弁花(P28) ・花粉を集めるミツバチ(P29) ・イネの花のつくり(P31) ・虫媒花と風媒花(P31) ・種子の運ばれ方(P31) ・いろいろな植物(P32) ・双子葉類と単子葉類の葉や根のつくり(P35) ・マツの花粉が散るようす(P37) ・いろいろな裸子植物のなかま(P37) ・コケ植物のある庭園(P38) ・いろいろなシダ植物(P39) ・いろいろなコケ植物(P39) ・石炭をつくった植物(P40) ・種子と胞子のちがい(P40) ・植物の分類の例(P42) ・いろいろな動物(P44) ・いろいろな動物のレントゲン写真(P46) ・脊椎動物とその骨格(P47) ・脊椎動物の主な生活場所(P48) ・フナのはら(P48) ・脊椎動物の子の生まれ方の特徴(P50,51) ・脊椎動物の1回の産卵(子)の数(P51) ・脊椎動物の特徴(P52) ・スイギュウをおそうライオン(P53) ・草を食べるシマウマ(P53) ・いろいろな哺乳類(P54,55) ・いろいろな無脊椎動物(P57) ・いろいろな節足動物(P58) ・脱皮(P58) ・いろいろな軟体動物(P59) ・イカの捕食(P59) ・ミズクラゲ海遊館(P60) ・いろいろな無脊椎動物(P60) ・水族館ではたらく(P63) ・小石川植物園(P64) ・万葉集から見る植物(P71)	・日本のいろいろな土地のようす(P198) ・身のまわりの地形や地層、岩石を観察してみよう(P199) ・身のまわりのいろいろな土地のようすの例(P199) ・いろいろな火山の活動(P200) ・日本の活火山(P201) ・よく振った炭酸飲料の入ったペットボトル(P202) ・車に積もった火山灰(P204) ・ねばりけのちがいでできる火山の形との関係調べてみよう★(P205) ・私たちの生活と鉱物(P211) ・石材として使われている火成岩(P214) ・結晶をつくって冷え方によるちがいを調べてみよう★(P216) ・海ではなかった月の「海」(P216) ・火山の災害について調べてみよう(P217) ・浮世絵にみる安政江戸大地震(P220) ・日本で発生した大きな地震とその影響(P221) ・震度階級と各震度での揺れや被害のようす(P222) ・地震が起こったら… 地震が起こったときの対応(P223) ・波紋の広がり(P226) ・いろいろな速さの比較(P226) ・地震計のいまむかし(P228) ・平成30年北海道胆振東部地震によって発生した地滑り前後のようす(P231) ・東日本大震災(P232) ・緊急地震速報のしくみ(P233) ・津波警報(P233) ・グラントキャニオン(P235) ・海底への堆積のようすといろいろな地形(P236,237) ・活断層とは何か(P241) ・広域火山灰(P243) ・どのような場所に火山や地震が多いか調べてみよう 地形、火山・震源の図、プレートの動き(P250,251) ・世界の火山(P251) ・日本付近のプレート(P252) ・日本付近の立体的な震源の分布(P253) ・日本列島の土地の上下の変動(P254) ・大地の沈降や海水面の上下によってできる地形(P254) ・丹沢山地のでき方(P255) ・ヒマラヤ山脈のでき方とその地層(P255) ・チリ地震と津波(P257) ・扇状地の果樹栽培(P258) ・湧水(P258) ・草津温泉(P258) ・地熱発電(P258) ・四国カルスト(P259) ・豊かな景観の例(P259) ・自然の恵みや災害について調べてみよう(P259) ・ジオパーク(P259) ・震源はどこか(P260,261) ・震源を見つけるプロの技(P261) ・読解力問題 小仏峠、海岸段丘(P266) ・ボンベイー届けられたタイムカプセルー(P267)

「別紙２－２」 【（１） イ 調査項目の具体的な内容 ｃ 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い １年生２分野】 （ 中学校 理科 ）
※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	いろいろな生物とその共通点	大地の成り立ちと変化
学 図	・地面から見上げたタンポポ（P8、9） ・ものがたくさんあるときに見られる分類（P16） ・ツツジと朝日（P20、21） ・１年を通じたアブラナの変化（P22） ・ホウセンカの花のちがい（P22） ・被子植物の花のつくりと果実や種子のでき方（P27） ・裸子植物の例（P28） ・イヌワラビのからだのつくり（P29） ・ゼニゴケのからだのつくり（P29） ・イヌワラビの胞子（P30） ・ゼニゴケの胞子（P30） ・葉脈のちがい（P32） ・根のつくりのちがい（P32） ・子葉のちがい（P32） ・手前からスプリングボック、キリン、クーズー、ゾウ（P34、35） ・脊椎動物・無脊椎動物のレントゲン写真（P37） ・卵生と胎生（P37） ・脊椎動物の分類と特徴（P38、39） ・節足動物に共通する特徴の例（P40） ・軟体動物のからだの特徴（P41） ・そのほかの無脊椎動物（P41） ・各地からのレポート（食料）（P202、203） ・野外調査の注意点（P208） ・春に花がさく被子植物（P216） ・シダ植物（P217） ・コケ植物（P217） ・いろいろな節足動物（P218） ・いろいろな軟体動物（P219） ・自ら動きまわることのない無脊椎動物（P219）	・マグマが急激に冷えると、柱状の割れ目が生じやすい（P150、151） ・カルデラの例（P152） ・火山と火山噴出物（P152） ・マグマのねばりけと火山の形（P153） ・いろいろな鉱物（P155） ・どうする、スケールが大きすぎる（P160） ・主に砂岩と凝灰岩からなる地層（P162、163） ・屏風ヶ浦の地層（P164） ・風化の例（P164） ・土砂がかたくなる例（P164） ・地形と土地の利用（P165） ・実際の地層（P166） ・堆積岩と地形（P169） ・現在もつくられている地層（P170） ・堆積岩や化石からわかる堆積当時の環境（P171） ・地質年代と生物の移り変わり（P172） ・柱状図とかき層（P174） ・トルコシリア地震でオリーブ畑に入った亀裂（P178、179） ・地震が発生する場所（P180） ・地球表面をおおうプレート（P180） ・日本列島付近で起こる地震（P181） ・震源と震央（P182） ・地震計の記録から見た初期微動継続時間のちがい（P187） ・震度階級とゆれ（P188） ・緊急地震速報（P188） ・マグニチュードと震度の関係（P189） ・断層にともなったずれ（P190） ・地震にともなう海岸付近の変化（P190） ・地層の変形の例（P191） ・最近100年間の隆起・沈降（P192） ・沈みこみと大地形（P193） ・地熱の利用（P194） ・リアス海岸（P194） ・石油のでき方（P194） ・火山の被害（P195） ・地すべりや液状化（P195） ・火成岩のまとめ（P232、233） ・日本の活火山（P234） ・コンクリートと砂岩は似ていて異なる（P234） ・昔は見つからないと言われていた（P235） ・海底はどこまで掘れる（P236） ・震源・火山の分布からプレート境界がわかる（P237）

「別紙２－２」 【（１） イ 調査項目の具体的な内容 ｃ 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い １年生２分野】 （ 中学校 理科 ）
※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	いろいろな生物とその共通点	大地の成り立ちと変化
教 出	・北海道美瑛町（P22） ・テントウムシ（P33） ・大仙公園（P4、5） ・春の川辺（P6、7） ・タンポポの花の断面と一つの花（P8） ・観察のポイント（P10） ・水中の小さな生物（P15） ・身近な生物の例（P16） ・アブラナの花（P22） ・エンドウの花とツツジの花（P23） ・めしべのものと断面（P27） ・アブラナの花のつくり（P27） ・いろいろな花（P27） ・アブラナの子房の変化（P28） ・花粉の運ばれ方（P28） ・サクラの葉に通る筋（P29） ・いろいろな植物の体のつくり（P29） ・いろいろな植物の葉脈や根のつくりの特徴（P30） ・子葉の数に着目したときのいろいろな植物の特徴（P31） ・双子葉類と単子葉類（P31） ・マツの雌花と雄花（P32） ・マツの雌花と雄花のつくりと種子のでき方（P33） ・さまざまな裸子植物（P34） ・サクラとイチゴのつくり（P35） ・種子の散布（P35） ・種子をつくらない植物の例（P36） ・種子植物以外の植物の分類（P36） ・イヌワラビの体のつくりと葉の裏側にある胞子のう（P37） ・ゼニゴケの体のつくりとコスギゴケの体のつくり（P37） ・植物の分類の図（P40） ・分類学の父リンネ（P41） ・牧野富太郎とその業績（P41） ・博物館に展示されたさまざまな動物の骨格標本（P42） ・湯に浸した煮干しと干しエビの柔らかい部分を取り除いて残った骨と殻のようなつくり（P44） ・レントゲン撮影したいろいろな生物（P44） ・さまざまな脊椎動物の骨格（P45） ・さまざまな脊椎動物（P45） ・カエルの幼生の成長（P48） ・「生活場所」を観点としたときの特徴（P48） ・「動きに関する体のつくり」を観点としたときの特徴（P48） ・「呼吸に関係する体のつくり」を観点としたときの特徴（P48） ・フナのエラ（P49） ・イモリの幼生のえら（P49） ・「子の生まれ方」を観点としたときの特徴（P49） ・脊椎動物の子の生まれ方（P49） ・「体の表面の様子」を観点としたときの特徴（P50） ・脊椎動物の体の表面（P50） ・脊椎動物の分類とその特徴（P51） ・草を食べるシマウマとシマウマを食べるライオン（P52） ・シマウマとライオンの共通点と相違点（P52） ・草食動物と肉食動物の体のつくりのちがいが（P53） ・バッタとイカ（P54） ・バッタの産卵とカニの卵（P56） ・さまざまな節足動物の脱皮（P56） ・トノサマバッタの気門（P57） ・クモやムカデの体のつくり（P57） ・さまざまな節足動物（P57） ・イカの卵とタコの卵（P59） ・マイマイの産卵（P59） ・さまざまな軟体動物（P59） ・その他の無脊椎動物の例（P60） ・無脊椎動物の分類とその特徴（P60） ・脊椎動物と無脊椎動物の分類の図（P62） ・さまざまな無脊椎動物（P63） ・どのような生物か？（P69）	・砂岩の地層（P43） ・噴火するプロモ山（P138） ・地震によって発生した大津波（P138） ・浸食によってできた地形（P138、139） ・身近にある地形、地層、岩石を観察しよう（140、141） ・調べた地形（P143） ・調べた地層（P143） ・地層ができるまで（P144、145） ・傾いた地層（P147） ・曲がった地層（P147） ・横ずれ断層（P147） ・逆断層（P147） ・正断層（P147） ・河川のわきに見られる岩石の地層（P148） ・いろいろな堆積岩（P150） ・堆積岩ができるまでの時間（P155） ・堆積岩の地層とそこから産出したアンモナイトの化石（P156） ・示相化石と堆積当時の環境（P157） ・地質年代と主な示準化石（P158、159） ・日本で産出する大型化石（P160、161） ・微化石は語る（P161） ・火口から激しく溶岩を噴き出す伊豆大島火山（P162） ・火山のつくりといろいろな火山噴出物（P163） ・マグマの粘り気と火山の形（P164） ・火山の噴火の様子（P165） ・世界の火山とマグマの粘り気（P167） ・マグマが冷えて固まったあと、地表におし出された様子（P169） ・安山岩や花こう岩が見られるところ（P169） ・主な火成岩（P171） ・地震によって、大きな亀裂の入った道路（P174） ・海岸段丘とリアス式海岸（P175） ・地震計の記録（P176） ・緊急地震速報の仕組み（P177） ・水面にできる波（P180） ・震源からの距離と初期微動継続時間との関係（P181） ・震度階級と揺れの様子（P182） ・1994年以降に日本で起こった主な地震（P183） ・M9.0以上の世界の地震（P183） ・マグニチュードの異なる二つの地震とその震度分布（P184） ・マグニチュードと地震のエネルギーの関係（P184） ・日本付近の震源の分布（P185） ・地球上のプレートと世界の主な地震の分布（P186） ・日本の活断層の分布（P187） ・日本の主な火山の分布と4枚のプレート（P187） ・頂上付近で化石が見つかるヒマラヤ山脈エベレスト山（P188） ・プレートの動きとヒマラヤ山脈の形成（P188） ・火山灰に覆われる麓の街の様子（P190） ・有珠山の噴火（P190） ・発電所におし寄せる津波（P191） ・大規模な地滑り（P191） ・火山ハザードマップ（P192） ・噴火警戒レベル（P192） ・津波避難マップ（P193） ・津波警戒レベル（P193） ・2000年に起こった有珠山のふん火（P194） ・平成28年熊本地しん（P195） ・火山や地震を学ぶ（P195） ・火山活動や地震によるさまざまな恩恵（P196） ・ジオパークと世界自然遺産（P197）

「別紙２－２」 【（１） イ 調査項目の具体的な内容 ｃ 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い １年生２分野】 （ 中学校 理科 ）
※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	いろいろな生物とその共通点	大地の成り立ちと変化
啓林館	・春のようす（P2、3） ・自然観察のポイント（P4） ・自然の見方（P4、5） ・日なたと日かげのようす（P7） ・身近に見られる生物（P8、9） ・いろいろな野菜（P14） ・ルリカケス（P18、19） ・花畑（P20） ・ヘチマとイネの花（P22） ・離弁花と合弁花（P23） ・タンポポの花（P23） ・花粉の運ばれ方（P24） ・アブラナの花から果実へ変化（P24） ・サクラの花から果実へ変化（P25） ・いろいろな種子（P25） ・エンドウの花と果実（P25） ・トマトの果実と花の断面から胚珠の並びを考える（P25） ・マツの種子（P26） ・裸子植物（P27） ・いろいろな植物の芽生えと根のようす（P28） ・葉の表面のようす（P28） ・ホウセンカの根毛（P30） ・ゴボウの葉や発芽の特徴を予想する（P30） ・いろいろなシダ植物（P31） ・シダ植物のつくり（P31） ・コケ植物の体のつくりと胞子（P32） ・スギナは何のなかまか（P32） ・イチヨウの葉（P33） ・植物の分類（P34） ・バイナッブルは何のなかまか（P34） ・ナンキョクオットセイとキングペンギン（P36） ・昆虫の口の形と食物のちがい（P37） ・カルガモとシマフクロウの体のつくりと生活のしかたとの関係（P37） ・走るようす（P38） ・食べ物のちがい（P38） ・あしのつくり（P38） ・頭部のつくり（P39） ・カバは肉食動物か草食動物のどちらか（P39） ・透明骨格標本（P40、41） ・脊椎動物（P42、43） ・体の表面のようす（P44） ・羽毛（P44） ・いろいろな卵生の動物と卵（P45） ・出産直後のネコ（P45） ・子の生まれ方と産みだされる卵や子の数にどのような関係があるか（P45） ・脊椎動物の分類（P46） ・脊椎動物の特徴（P47） ・ニホンヤモリの特徴（P47） ・いろいろな無脊椎動物（P48） ・カニとヒトの体のつくりのちがい（P48） ・節足動物（P49） ・ダンゴムシの脱皮（P49） ・軟体動物（P50） ・その他の無脊椎動物（P50） ・昆虫類、甲殻類、イカのなかま、アサリのなかまをあげる（P50） ・動物の分類（P52） ・オカヤドカリの特徴（P52） ・サンゴは動物？植物？（P53） ・イルカの泳ぎ方（P53） ・琉球列島の世界自然遺産（P61）	・ヒマラヤ山脈（P62、63） ・激しく衝突する２枚のプレート（P64） ・日本列島に近づく太平洋プレート（P64） ・日本列島周辺のプレート分布（P64） ・象潟（P65） ・盛り上がった大地（P66） ・沈んだ河口周辺の大地（P66） ・大地の変化（P67） ・露頭（P68） ・ホタテガイの化石が見つかったことから、昔どのような大地の変化があったか（P68） ・浜辺の砂など（P69） ・川原のれき（P69） ・わたしたちと「むかわ竜」との対面（P69） ・各地域の石垣や外壁に見られる岩石（P70） ・日本瓦と日本列島の大地の多様性（P72） ・人工のゆれによって建物の強度を調べる実験（P73） ・コンクリートを用いた岩石破壊のモデル実験（P74） ・地震に関する場所や距離についての用語（P74） ・兵庫県南部地震の神戸市における地震計の記録（P74） ・水面を広がる波紋（P76） ・震源距離とP波・S波が届くまでの時間（P76） ・緊急地震速報のしくみ（P77） ・震度階級表と東北太平洋沖地震の震度（P78） ・マグニチュードのちがいによる震度分布のちがい、関東地震、伊豆半島沖地震（P78） ・震源域の広さとマグニチュード（P79） ・震源域（P79） ・ゆれの記録と震度（P80） ・地震のゆれに備える建物のくふう（P80） ・日本列島付近の震央・震源の分布と海溝やトラフ（P81） ・日本列島付近のプレート（P81） ・日本列島のおもな活断層と地震（P82） ・津波に備える（P83） ・西之島（P84） ・新燃岳の噴火（P85） ・日本列島に分布する火山と噴火までの過程（P86） ・海底にある活火山（P86） ・炭酸水の発砲（P87） ・火山噴出物からできた土（P87） ・軽石の特徴を生かした競技場（P87） ・三原山と雲仙岳の噴火中・噴火後のようす（P88） ・雲仙岳の山頂付近で成長する溶岩ドーム（P88） ・阿蘇山のカルデラと火砕流（P92） ・マグマのねばりけと火山の特徴（P92、93） ・トンガの海底火山の噴火（P93） ・地表で見られるさまざまな火成岩の露頭（P94） ・火成岩の種類と鉱物の種類、火成岩のもとになったマグマのねばりけの例（P96、97） ・石基ばかりの火山岩でつくられた石器（P96） ・国会議事堂と外壁に利用されている火成岩（P98） ・地層のはぎとり調査（P99） ・火山噴出物の地層（P99） ・風化した花こう岩の露頭（P100） ・流れる水のはたらきと地表の変化（P100） ・地層に見られる粒の大きさの変化（P101） ・傾いた地層（P101） ・崖に見られる地層（P103） ・火山灰が降り積もった例（P104） ・花こう岩の土に堆積してできた三角洲の広がり（P105） ・鬼界カルデラの噴火とは？（P105） ・湖底で時を刻み続けるタイムカプセル「年輪」（P105） ・さまざまな堆積岩の露頭（P106、107） ・堆積岩に含まれる化石の例（P106） ・さまざまな堆積岩とその構成物（P108） ・自給率100%の資源石灰岩（P108） ・ゾウのあし跡の化石（P109） ・限られた環境で生存する生物と化石の例（P109） ・昔の水の流れがあった水底でできた地層（P109） ・地質年代と生物界の移り変わり（P110、111） ・カプトガニ（P111） ・世界のプレートと地球で見られる大地形と震央・火山の分布（P112） ・プレートの移動と丹沢山地（P112） ・高知県室戸岬における沈降・隆起（P113） ・海岸段丘と生活の場（P113） ・大地の変化とわたしたちのかかわり（P113） ・大地とわたしたちのかかわり（P114、115） ・樽前山の噴火に備えたハザードマップ（P116） ・大地と食材のかかわり（P117） ・大地との共生を目指す技術（P125）

「別紙 2-2」【(1) イ 調査項目の具体的な内容 c 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い 2年生1分野】（中学校 理科）

※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	電流とその利用	化学変化と原子・分子
東 書	・鍋冠山から見た夜景（P228、229） ・雷（P231） ・下じきとかみの毛（P232） ・ドアのノブに手を近づけたときに飛ぶ火花（P235） ・落雷と避雷針（P235） ・こんな所にも静電気が！（P235） ・静電気で蛍光灯を光らせる実験（P236） ・蛍光灯が光るしくみ（P236） ・陰極線の研究から見つかったX線（P237） ・放射線の利用の例（P241） ・ラジウムの発見（P242） ・電気製品（P243） ・身のまわりの電気製品で使われている乾電池の例（P244） ・発光ダイオードを流れる電流の向き（P245） ・さまざまな電気製品（P260） ・ドライヤーの熱の発生（P260） ・電気ケトル（P266） ・発生した熱エネルギーを活用する（P266） ・西条発電所（P267） ・本当の北はどこ？（P271） ・スピーカーのしくみ（P272） ・リニアモーターをつくってみよう★（P275） ・発電所の発電機（P276） ・発電式の懐中電灯（P276） ・自転車の発電機（P278） ・モーターと発電機の原理（P279） ・こんなところにも電磁誘導が！（P279） ・乾電池とコンセントのちがひ（P280） ・コンセントとプラグ（P280） ・国内に50Hz地域と60Hz地域があるのはなぜ？（P281） ・発電所からの送電例（P282） ・アーティストの音を再現する「物理の法則」（P289）	・夜空に上がる花火（P12、13） ・物質は何からできているだろうか（P15） ・ホットケーキの断面（P16） ・水を冷凍庫に入れて氷にする変化（P20） ・電気分解とその逆の化学変化（P25） ・金をルーベと電子顕微鏡で見たようす（P26） ・1円硬貨（P27） ・原子の大きさ（P27） ・日本発の元素（P29） ・アルミニウムの拡大図（P32） ・燃える炭（P41） ・ダイヤモンドが燃える？（P48） ・さび（P53） ・酸化を防ぐくふう（P55） ・鉄鉱石と産出される岩石（P56） ・鉄や銅の製品（P56） ・線路をつなぐよ、どこまでも！（P60） ・金属利用の歴史（P61） ・調理に使う炎（P73） ・ケミカルライト（P73） ・化学かいろで手をあたためる（P74） ・ガスの燃焼（P74） ・発熱反応を利用した製品の例（P76） ・日本で開発された化学かいろ！（P77） ・学びを生活や社会に広げよう（P78、79） ・推し元素をさがしてみよう！（P85）

「別紙２－２」【（１） イ 調査項目の具体的な内容 c 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い ２年生１分野】（ 中学校 理科 ）

※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	電流とその利用	化学変化と原子・分子
大日本	・長崎県長崎市の夜景（P156, 157） ・電気カーペット（P158） ・日常生活で使われる電気（P160, 161） ・電気をくらしにとり入れた発明家ーエジソンー（P166） ・階段のスイッチの回路（P171） ・いろいろな電源の電圧の大きさ（P177） ・体組成計（P182） ・身のまわりにある導体と絶縁体（P183） ・半導体と超伝導の利用（P183） ・いろいろな抵抗の例（P184） ・テレビの電力の表示（P186） ・消費電力と電気器具のはたらき（P186） ・電気料金の明細書（P189） ・電気器具の電力量や消費電力について考えてみよう（P189） ・食品の栄養成分（熱量）（P190） ・逃げてしまう熱（P190） ・電気を安全に利用する（P191） ・リニア中央新幹線（P192） ・磁石の利用例（P192） ・地球は大きな磁石（P194） ・モーターの利用例（P198） ・モーターとスピーカーの構造（P198） ・モーターの整流子とブラシ（P201） ・モーターを発電機として使う電車（P205） ・スピーカーをマイクにしてみよう★（P206） ・電磁誘導の利用（P206） ・発電所から送られる電気（P208） ・電気器具に適した電気の利用（P209） ・静電気による現象の例（P210） ・コビー機のしくみ（P212） ・静電気の放電（P213） ・静電気で蛍光灯を点灯させてみよう（P213） ・蛍光灯の構造（P214） ・雷（P215） ・雷は電気だ（P215） ・毛皮で摩擦する琥珀（P217） ・放射性物質と放射線（P219） ・光のなかま（P219） ・放射線の発見～それは真空放電から始まった～（P219） ・自然放射線の内訳（日本）（P220） ・放射線の利用例（P221） ・くらしを支えるセンサー技術（P229）	・電子顕微鏡で見たさびのようす（P1） ・花火大会（P6） ・弁当や冷却バック（P8, 9） ・ホットケーキ（P10） ・銀製の食器（P10） ・ホットケーキ（P13） ・ベーキングパウダー（P17） ・分解しやすい過酸化水素水（P17） ・カルメ焼きをつくってみよう★（P18） ・過熱水蒸気を使った調理器（P19） ・宇宙で呼吸をするために（P22） ・金塊と金の電子顕微鏡写真（P23） ・水素原子の大きさ（P24） ・1円硬貨（1g）（P24） ・元素記号の例 名前の由来（P25） ・元素にまつわる歴史（ニホニウムの発見）（P27） ・分子をつくらない物質のモデル（P29） ・炭が燃えるようす（P34） ・色の違う陶器（P38） ・完全燃焼と不完全燃焼（P41） ・金属は燃えるのか考えよう。加熱しているやかん（P42） ・マグネシウムの性質（P42） ・金属のさび（P45） ・酸化を防ぐ工夫（P45） ・食品の酸化を防ぐ（P45） ・鉄の利用（P46） ・溶鉱炉のしくみ（P46） ・たたら製鉄ー日本古来の製鉄方法ー（P49） ・還元の利用（P49） ・硫黄（P50） ・ゆでたまご（P52） ・温泉で黒ずむアクセサリー（P53） ・カツオのわら焼き（P54） ・加熱式弁当（P55） ・インスタントかいろう（P55） ・かいろうのしくみ（P56） ・大地と生物と元素（P79）

「別紙 2-2」【(1) イ 調査項目の具体的な内容 c 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い 2年生1分野】（中学校 理科）

※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	電流とその利用	化学変化と原子・分子
学 図	・東京スカイツリーからの夜景 (P130、131) ・乾電池の「V」の表示 (P133) ・電熱線を使った電気器具に表示された消費電力 (P148) ・電力メーター (P154) ・家の中の電気配線 (P154) ・物質による抵抗のちがい (P155) ・不導体の利用 (P155) ・導体でも不導体でもない半導体 (P155) ・変電所と送電線 (P156、157) ・火力発電所の発電機 (P158) ・発電機 (P159) ・どうする、地磁気 (P164) ・電気が発電所から家庭にとどくまで (P175) ・交流を直流に変換する (P175) ・オーロラ (P176、177) ・放電の瞬間 (P180) ・静電気で蛍光灯を点灯させる (P180) ・電気の力で下じきに引きつけられる紙片 (P181) ・電流と電子の関係 (P184) ・コンセントの電圧 (P184) ・光のなかまとその利用 (P185) ・自然放射の内訳 (P186) ・身のまわりの放射線被ばく (P186) ・放射線の利用 (P187) ・日本の電源 (P188) ・回路のくふう (P259) ・モーターの発明 (P260) ・モーターのしくみ (P260) ・手作りリニアモーターカー (P261) ・こんなところにもコイル (P261)	・さびも酸化 (P15) ・原子の大きさと質量 (P16) ・1円硬貨をつくるアルミニウム原子の数 (P16) ・炭酸水素ナトリウムの利用例 (P35) ・花火 (P36、37) ・どうする、正確な質量測定 (P41) ・天然ガスを輸送するタンカー (P52、53) ・天然で産出する酸化した金属 (P54) ・鉄の製錬 (P54) ・古い銅製品 (P55) ・還元の利用ーたたら製鉄ー (P59) ・化学変化による熱の出入りの利用例 (P61) ・燃料としての化学変化の利用 (P62) ・食品に酸化は大敵 (P253)

「別紙２－２」【（１） イ 調査項目の具体的な内容 c 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い ２年生１分野】（ 中学校 理科 ）

※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	電流とその利用	化学変化と原子・分子
教 出	・リニア新幹線（P4） ・東京湾上空から見た明かり（P208、209） ・風力発電所（P208） ・火力発電所（P208） ・変電所（P208） ・コンピュータ（209） ・洗濯機（P209） ・さまざまな電球（P210） ・さまざまな電池（P213） ・いろいろな電源電圧の表示（P213） ・乾電池やニッケル水素電池の電圧（P213） ・直列つなぎの性質を利用した積層電池（P216） ・導線と抵抗（P233） ・家庭用の電気配線（P241） ・オーブントースターと電気ポットに見られる「W」の表示（P242） ・電力量計（P247） ・リフティングマグネットのついたクレーンで鉄を引きつける様子（P248） ・地球は大きい磁石（P251） ・より強い磁力をもつ磁石を求めて（P251） ・スピーカーの断面（P256） ・分解した模型用モーターの中身（P259） ・防災用の懐中電灯（P260） ・自転車の発電機（P263） ・電磁誘導の利用（P264） ・発光ダイオードを使用した懐中電灯と卓上ライト（P265） ・地域による周波数のちがい（P266） ・直流と交流（P267） ・雷（P268） ・衣類に生じた火花（P269） ・コピー機の仕組み（P271） ・金属のドアノブに手を近づけると火花が飛ぶことがある（P272） ・雷の正体（P272） ・真空放電の利用（P273） ・放射線の利用（P276） ・レントゲンによる歯のX線写真（P276） ・レントゲン室前の表示（P277） ・X線を利用した手荷物検査（P277）	・木材が燃えるようす（P3） ・花火（P6、7） ・電子顕微鏡で撮影した金の写真（P8） ・原子の大きさ（P19） ・カルメ焼きのようす（P30） ・重曹を加えずに砂糖水を加熱し続けたときの様子（P31） ・ベーキングパウダー（P35） ・10円硬貨はしだいに黒ずむ（P41） ・鉄くぎはしだにさびる（P46） ・木炭を燃焼させて食材を加熱する様子（P46） ・不完全燃焼（P47） ・鉄鉱石とコークスから鉄を取り出す（P50） ・磁鉄鉱と赤銅鉱（P52） ・金属の鉄や銅でできている製品（P52） ・たたら製鉄と現代の製鉄（P54） ・加熱式容器（P55） ・使い捨てのかいろ（P56） ・原子の保存（P63）

「別紙 2-2」【(1) イ 調査項目の具体的な内容 c 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い 2年生1分野】（中学校 理科）

※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	電流とその利用	化学変化と原子・分子
啓林館	・宇宙からみた夜の日本列島付近（P208、209） ・電磁調理器って？（P209） ・街の明かり（P210） ・LED豆電球（P211） ・階段の照明はどのような回路なのか（P213） ・家庭の電気配線で電気器具が直列のつながっていたらどんな不便ことがあるか（P224） ・体脂肪計による測定で人体に流れる電流の大きさ（P229） ・電線にとまっている鳥はなぜ感電しないのか（P229） ・テーブルタップの火災に注意（P234） ・いろいろな電気器具（P235） ・電球に示された電力と明るさ（P235） ・食品の熱量（P239） ・電気器具の電力表示（P239） ・いろいろな電気器具の消費電力（P239） ・電力量計と電気使用量の通知（P240） ・あたたかいごはんを省エネで食べるには（P241） ・下じきにひきつけられた髪の毛（P242） ・静電気と繊維（P244） ・ドアノブにさわって感電したようす（P245） ・アクリルのセーターの上に着ていたウールのコートを脱いだ後ドアノブにさわると感電したしくみを説明しよう（P245） ・雷（P246） ・ドアノブにさわった瞬間に感電したときのようすを表してみよう（P250） ・雷の被害をさけるには（P250） ・紙幣と硬貨が入った財布にX線を透過させて撮影した写真（P251） ・放射線のいろいろな利用（P252） ・放射線を用いた検査で人々の健康を守る（P253） ・山梨リニア実験線のリニアモーターカー（P254） ・電磁石の利用（P258） ・リニアモーターカーのしくみ（P261） ・模型用のモーターを分解したようす（P263） ・発電式の懐中電灯（P266） ・発電用タービン（P270） ・東日本と西日本の周波数のちがひ（P270） ・電磁調理器のしくみ（P271） ・電池がなくても使えるラジオ（P273） ・ワイヤレス充電のしくみ（P273） ・最先端の科学技術を支える超電導（P281）	・手筒花火（P138、139） ・発泡入浴剤の泡はどこから（P139） ・日本の伝統的な和菓子「どら焼き」（P140） ・どら焼きの皮のつくり方（P141） ・どら焼きの皮の断面（P141） ・カルメ焼きの断面（P141） ・どら焼きの生地と餅が加熱されて膨らむのでは何がちがうか（P148） ・知って得する！重そうでできること（P148） ・銀原子の大きさ（P153） ・1円硬貨にふくまれる原子（P153） ・錬金術（P154） ・水をつくる粒子（P155） ・銀のモデルと塩化ナトリウムのモデル（P157） ・水が沸騰しているようす（P158） ・ドライアイスをあたためるとすべて気体となって固体となった。この変化は状態変化と化学変化のどちらか（P158） ・ケーキ屋さんやパン屋さんは化学の達人！（P159） ・ルビーとサファイア（P160） ・身のまわりのものを構成する元素（P163） ・製鉄所（P172） ・黄色くなった山肌と硫黄の粉末（P173） ・銀の指輪を黒くする温泉水に含まれるもの（P177） ・鉄くぎのさび（P180） ・食品の容器や包装に酸化をふせぐためにしてあるくふう（P181） ・金属のさびを防ぐには（P181） ・空気中の窒素で火を消す最新の消防技術（P181） ・鉄製のテレビ塔（P182） ・鉄はどうとり出す？（P185） ・ろうそくの燃焼による明かり（P186） ・火がなくてもあたためられる弁当（P186） ・薪を燃やす前後の質量の変化（P189） ・ヒトの腸のレントゲン写真（P190） ・二酸化炭素を資源に変える人工光合成（P207）

「別紙２－２」【（１） イ 調査項目の具体的な内容 ｃ 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い ２年生２分野 】（ 中学校 理科 ）
※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	生物の体のつくりと働き	気象とその変化
東 書	・マナティーのからだに付着した生物に群がる魚（P86、87） ・ツユクサの葉の細胞とイモリの細胞（P91） ・身のまわりの植物（P92） ・さまざまな植物の細胞（P95） ・身のまわりの動物と植物（P96） ・ヒトのほおの内側の細胞（P98） ・ヒトの小腸の細胞（P99） ・水中のプランクトンの顕微鏡写真（P101） ・ゾウリムシとミカツキモの顕微鏡写真と模式図（P102） ・多細胞生物のからだのつくり（P102） ・ゾウリムシとヒトの小腸の組織の比較（P103） ・ミクロの世界（P104） ・陸上の植物と水中の植物（P105） ・ふ入りの葉（P106） ・ヒマワリの葉のつき方（P109） ・さまざまな場所に生育する植物（P110） ・ツユクサの葉の表皮にある気孔（P112） ・果物や野菜（P113） ・昼と夜の植物の気体の出入り（P115） ・植物の吸水のようす（P116） ・サクラの葉の表側と裏側の気孔の数のちがい（P119） ・気孔の開閉（P119） ・ツバキの葉の断面（P122） ・ツバキの葉の表皮の細胞（P122） ・色水を吸わせたトウモロコシとヒマワリの葉と茎の断面および根のつくり（P124） ・ヒマワリの根毛（P124） ・エゾシマリス（P127） ・カレーライス（P128） ・デンプンが多く含まれている食物と米にふくまれているデンプン（P128） ・食器用洗剤の成分表示（P133） ・ガソリン車とヒトのエネルギーのとり出し方の共通点（P136） ・運動しているようす（P142） ・ネコの動きに反応するヒガラ（P147） ・シマウマをとらえるライオン（P148） ・トムソンガゼルのストッピング（P148） ・ライオンとシマウマの目のつく位置（P149） ・動物はこんな刺激を受けとっている！（P149） ・食べ物を食べているようす（P152） ・目で受け取る刺激に対する反応を調べてみよう（P153） ・カメとカメの骨格（P156） ・骨と筋肉の関係を調べてみよう（P157） ・スポーツ義足（P158） ・生物のからだの中を３Ｄ技術で見てみよう（P165）	・積乱雲（P166、167） ・四季の移り変わり（P168、169） ・雲海と巻積雲（P171） ・スキー板による雪へのしずみ方のちがい（P172） ・針の先端のようす（P172） ・標高のちがいによるふくろのふくらみ方の比較（P175） ・地上と山頂の気圧のちがい（P175） ・大気圧を利用している例（P176） ・等圧線のかかれた天気図（P178） ・風によって舞い散る紅葉（P178） ・雨が降るようす（P180） ・気象観測のしかた（P182、183） ・高速道路横の鯉のぼりの正体（P183） ・いろいろな雲と天気（P184、185） ・雲のできる高さ（P185） ・気象を見る目（P187） ・水を入れたコップ（P188） ・湯気と水蒸気のちがい（P188） ・Mrトルネード（P194） ・前線付近の雲（P195） ・海上の積乱雲と雨が降るようす（P196） ・夕立のようす（P196） ・大切な水資源（P199） ・前線付近の雲のようすと天気図（P200） ・急な天気の変化から身を守る（P204） ・富士山にかかる雲（P205） ・日本列島付近の北半球における４日間の雲の動き（P206） ・地球の大気の厚さ（P207） ・春夏秋冬のようす（P210） ・冬の雲のようすと天気図（P211） ・夏の雲のようすと天気図（P211） ・春の雲のようすと天気図（P212） ・つゆの雲のようすと天気図（P212） ・宇宙から見た台風と６月から１０月の台風の進路の傾向（P213） ・台風の雲のようすと天気図（P213） ・天気予報の活用（P214） ・天気予報の始まり（P217） ・気象現象がもたらすめぐみ（P218） ・気象現象がもたらす災害（P219） ・気象データをスポーツ大会の力に！（P221） ・土砂災害の危険（P221） ・サイエンスショーで難しいことをおもしろく！（P227）

「別紙２－２」【（１） イ 調査項目の具体的な内容 ｃ 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い ２年生２分野 】（ 中学校 理科 ）
 ※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	生物の体のつくりと働き	気象とその変化
大日本	・ コルクガシの木、コルクの収穫、コルク製品（P84） ・ 池や水槽の水、動物の肉（P90, 91） ・ いろいろな細胞の大きさ（直径）（P91） ・ いろいろな植物の気孔（P107） ・ 茎の短い植物 タンポポ（P110） ・ コーストレッドウッド（P111） ・ 果実や野菜の維管束（P111） ・ 養分の貯蔵の例（イネ、トウモロコシ、サツマイモ、ジャガイモ）（P112） ・ 食物を得るシマウマ、ライオン（P114） ・ 食物に含まれる主な養分（P115） ・ 虫を食べる植物（P120） ・ 養分の貯蔵と貯蔵された養分の利用（P122） ・ 草食動物の消化（P123） ・ 肺に空気が出入りするしくみを確かめてみよう★（P125） ・ ヒトの血管のおよその太さ（P127） ・ 給油ポンプを使って心臓のはたらきを確かめてみよう（P131） ・ ヒト以外の動物の体のつくり（P133） ・ ライオンが獲物を襲うようす（P134） ・ ニワトリの手羽先で骨と筋肉のしくみを調べてみよう（P136） ・ 魚や鳥の運動のしかた（P136） ・ 楽器の演奏（P137） ・ 動物の感覚器官（P140） ・ 反射のしくみ（P144） ・ 反射を体験してみよう（P144） ・ 読解力問題 フルーツゼリーをつくろう、ヒトの反応（P154） ・ 光は葉の中をどのように進むのか（P155）	・ ストロー、台風（P232, 233） ・ 十種雲形（P234, 235） ・ 夏の鴨川（P236） ・ 気象と生活との関わり（P236） ・ 雨量が増えたときの警告看板（P237） ・ 天気予報と私たちの生活（P237） ・ 熱中症（P238） ・ 風力階級表（P239） ・ 風速と周囲のようす（P240） ・ ふき流しのつくり方★（P240） ・ 降水確率（P244） ・ 放射冷却（P244） ・ いろいろな気象観測（P245） ・ 簡易真空容器、ソーセージの真空パック（P246） ・ 気圧を感じてみよう（P247） ・ 大気圧でつぶれる缶（P248） ・ 雪の上を歩く（P249） ・ 紙コップの上にいる（P249） ・ ストローで飲み物が飲めるしくみ（P251） ・ 場所による気圧のちがい（P251） ・ 気圧の単位と気圧計の移り変わり（P251） ・ 気象と船の運航（P255） ・ 水が沸騰するようす（P256） ・ 窓ガラスについた水滴（P257） ・ 霜を防ぐ工夫（P260） ・ 乾湿計でなぜ湿度がはかれるのか（P260） ・ 富士山と雲（P261） ・ 高さ気圧（P261） ・ 高さ気温（P262） ・ 雲や霧が発生しているようす（P262） ・ いろいろな上昇気流による雲のでき方（P264） ・ いろいろな雪の結晶（P265） ・ 雲が発達していくようす（P265） ・ 水の循環（P266） ・ 雨粒や雲粒の大きさ（P266） ・ 積乱雲（P266） ・ 宇宙から見た地球の大気（太平洋上空）（P273） ・ 夏の江の島、冬の琵琶湖（P274） ・ 世界の都市の降水量と気温の例（P275） ・ 海陸風（P276） ・ 冬の日本海側のようす（P279） ・ 冬の太平洋側のようす（P279） ・ 気象に関する身近なことば（P282） ・ 太陽光発電（P283） ・ 風力発電（P283） ・ 冠水した住宅地（P283） ・ 高潮のしくみ（P284） ・ 積乱雲による短い時間での強い雨（P284） ・ 雪で動けなくなった列車（P284） ・ 日本にやってくる台風による被害（P284） ・ 気象と農業の関係（P285） ・ 気象災害を防ぐ（P285） ・ 日本の四季（P286） ・ よりよい生活を目指して－SDGs－（P287） ・ 明日の天気はどうなるか（P288, 289） ・ 天気予報ができるまで（P289） ・ 読解力問題 日本にやってくる台風（P294） ・ 今日、傘は必要ですか（P295）

「別紙２－２」【（１） イ 調査項目の具体的な内容 ｃ 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い ２年生２分野 】（ 中学校 理科 ）
 ※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	生物の体のつくりと働き	気象とその変化
学 図	・ケイソウの殻（P66、67） ・単細胞生物（P69） ・多細胞生物の細胞・組織・器官・個体の関係（P73） ・ブナの森（P74、75） ・茎のつくり（P81） ・ホウセンカの茎のつくり（P81） ・ホウセンカの気孔（P82） ・植物の葉のつき方（P83） ・ボールを目でとらえ、脳で判断して、バットをふる（P96、97） ・酵素を含む薬品など（P99） ・食物の吸収（P106） ・全身にはりめぐらされた血管（P108） ・えら（P111） ・どうする、植物と動物のちがい（P116） ・ヒトの骨格のはたらき（P117） ・便と尿のちがい（P257）	・島の上だけに雲が発生している（P192、193） ・気象観測の方法１（P196） ・気象観測の方法２（P197） ・圧力を大きくするくふう、小さくするくふう（P199） ・接地面積のちがい（P200） ・人工衛星から見た地球の大気と雲（P200） ・標高による大気圧のちがい（P201） ・窓ガラスにつく水滴（P202） ・水の状態変化（P202） ・雲や霧をつくる水滴や水（P202） ・加湿器（P207） ・雲の発生（P208） ・富士山の山頂付近にできた雲（P208） ・雨雲（P214、215） ・低気圧の中心（P219） ・低気圧の移動（P220） ・どうする、シミュレーション（P221） ・冬の日本の衛星写真（P222、223） ・日本海側の冬の天気（P227） ・冬の天気図と雲画像（P227） ・春の天気（P228） ・春の天気図と雲画像（P228） ・冬の天気図と雲画像（P227） ・梅雨の天気図と雲画像（P229） ・線状降水帯（P229） ・夏の天気図と雲画像（P230） ・夏のように（P230） ・秋雨（P231） ・秋の天気図と雲画像（P231） ・台風の衛星写真（P232） ・台風の天気図と雲画像（P233） ・台風と地球温暖化（P233） ・気象に関わる恵みの例（P234） ・竜巻のように（P235） ・気象現象に関わる災害の例（P235） ・乾湿計と「打ち水」（P262） ・山を越えて空気があつくなる（P263） ・経験則も科学で説明できる（P263） ・前線にともなう雲の分類（P264、265）

「別紙２－２」【（１） イ 調査項目の具体的な内容 ｃ 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い ２年生２分野 】（ 中学校 理科 ）
※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	生物の体のつくりと働き	気象とその変化
教 出	・イロハモミジ（P78、79） ・イロハモミジの葉脈（P78） ・イロハモミジの枝に止まるメジロ（P79） ・コルク（P80） ・いろいろな細胞（P86） ・多細胞生物の細胞と組織・器官（P88） ・ゾウリムシの体のつくり（P89） ・細胞の大きさの比較（P89） ・細胞呼吸の仕組み（P89） ・フキの葉（P90） ・フキの茎（P90） ・ふきのとう（P90） ・並行脈と網状脈（P91） ・気孔の開閉（P94） ・ツバキの気孔（P94） ・班入りのアサガオの葉（P96） ・いろいろな根のつくりと根毛（P110） ・双子葉類と単子葉類の水の通り道（P112） ・ホウセンカの茎の維管束の横断面と縦断面（P112） ・トウモロコシの茎の維管束の横断面と縦断面（P112） ・ホウセンカとトウモロコシの茎の維管束（P113） ・食事の様子（P114） ・柔毛のつくり（P123） ・ヒトの呼吸器官と酸素・二酸化炭素の交換（P124） ・いろいろな動物の心臓のつくり（P127） ・逃げるシマウマを捕らえようとするライオン（P134） ・さまざまな動物に生じる感覚（P135） ・反射の仕組み（P138） ・瞳孔の大きさの変化（P139） ・ヒトの骨格と筋肉（P140）	・積乱雲のようす（P44） ・十種雲形（P5） ・上空から見た雲の様子（P148、149） ・アメダス観測所（P150） ・上空の気象を調べる気球（P150） ・環天頂アーチ（P152） ・四季の気象の変化を知るには、調べる気象要素は何か（P152） ・気象観測の仕方（P154、155） ・気圧の高度分布（P158） ・高度による気圧のちがひ（P159） ・吸盤は大気圧にによって固定される（P159） ・朝に発生する雲海（P160） ・ダイヤモンドダスト（P160） ・結露した窓やコップ（P161） ・結露したペットボトルと晴れた日に干した洗濯物（P165） ・地表付近で発生した霧（P166） ・霧がかかっているときと晴れたとき（P166） ・富士山山頂よりも上にできる雲（P167） ・雲の底の高さがそろった雲の並び（P167） ・上空に発達していく雲（P167） ・高度が上がると菓子袋は膨らむ（P168） ・雲粒と雨粒の大きさ（P171） ・氷の雪粒と雪（P171） ・海上に雨が降る様子（P172） ・循環する水（P172） ・北海道付近の上空を低気圧が通過する様子（P174） ・晴れの日と雨の日の気圧（P176） ・連続した12時間おきの天気図と雲画像（P177） ・線状降水帯（P180） ・宇宙から見た地球縁にかすんで見えるのが大気層になる（P182） ・気象衛星でとらえた北半球の雲（P184） ・日本付近の雲の動き（P184） ・赤道付近の雲の動き（P184） ・偏西風（P185） ・日本で見られる四季折々の自然の景色（P186） ・春の天気図と雲画像（P188） ・秋晴れの天気（P188） ・つゆの天気図と雲画像（P189） ・集中豪雨による河川の増水（P189） ・夏の天気図と雲画像（P190） ・発達した積乱雲（P190） ・宇宙から見た太陽の渦（P191） ・台風の天気図と雲画像（P191） ・台風の豪雨により冠水した道路（P191） ・冬の天気図と雲画像（P192） ・冬の日本海側と太平洋側（P192） ・豪雪地帯に暮らす（P193） ・気象予報官の仕事の様子（P194） ・天気予報などの気象情報ができるまで（P194） ・豊かな水をたたえる川（P196） ・水田に実ったイネ（P196） ・気象現象によって起きる現象や災害（P197） ・冠水した道路をボートで避難する人々（P198） ・洪水ハザードマップ（P199） ・令和２年７月豪雨（P199） ・水や風の恵み（P200） ・融雪の水が流れる早春の川（P200） ・表面の約３分の２が水で覆われる地球（P201） ・大切な水、今世界では（P201） ・スーパーコンピュータを使った数値予報とは？（P207）

「別紙２－２」【（１） イ 調査項目の具体的な内容 ｃ 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い ２年生２分野 】（ 中学校 理科 ）
※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	生物の体のつくりと働き	気象とその変化
啓林館	・マメハチドリ（P22） ・ミズクラゲ（P2、3） ・キンギョと水草のちがいは？（P3） ・コルクガシ（P4） ・ヒトをつくるいろいろな細胞（P9） ・単細胞生物の体（P9） ・単細胞生物と多細胞生物（P9） ・多細胞生物の体の成り立ち（P11） ・トマトの表皮と果肉の細胞のちがい（P11） ・植物と動物の細胞（P14） ・液胞（P15） ・葉緑体は動く（P15） ・単細胞生物の呼吸（P16） ・激しい運動をすると呼吸があらくなるのはどうしてだろうか（P17） ・エンジンと細胞呼吸は似ている（P17） ・セコイアの森（P18、19） ・いろいろな葉のつき方（P19） ・栄養分がたくわえられるところ（P23） ・いろいろな植物の根の広がり（P25） ・ホウセンカの根毛（P25） ・キウイフルーツの栽培方法（P29） ・維管束で植物の分類（P32） ・運根の穴の謎（P32） ・食事をするネコ（P33） ・食物にふくまれる栄養分（P34） ・草食動物と肉食動物の消化管（P39） ・ツナマヨおにぎりのツナ、マヨネーズ、ごはんはどこで消化されるか（P39） ・野菜や果物の消化酵素（P41） ・いろいろな動物の肺（P43） ・魚のえら（P43） ・ヒトの全身の血管（P45） ・カエルの心臓に比べて、ヒトやハトの心臓では、効率よく酸素を全身に送ることができるが、それはなぜか（P48） ・乗馬（P50） ・いろいろな感覚器官（P51） ・料理の色どり、香り、食感ヒトのどの感覚に配慮しているか（P53） ・盲導犬の訓練士に聞きました（P53） ・反射のしくみ（P56） ・刺激を受けてから反応するまでの経路を説明しよう（P57） ・刺激に対する反応の例（P54） ・「運動神経」は鍛えられるか（P59）	・霧と竹田城跡（P3）、（4） ・テーブルマウンテンと雲（P68、69） ・天気のことわざは当たる？（P69） ・富士山とパラグライダー（P70） ・雪への沈み方のちがい（P72） ・菓子袋の変化（P73） ・高さと大気圧の大きさの関係（P73） ・飛行機やエレベーターが上昇や下降したときに、耳の鼓膜に違和感を覚えることがあるのはどうしてだろうか（P73） ・アメダス観測所（P74） ・観測のスキル（P75、76） ・観測データや気象情報の収集（P78） ・天気予報ができるまで（P78） ・結露している窓（P80） ・いろいろな雲（P82） ・上空に向かって発達する雲（P82） ・十種雲形（P83） ・さまざまな上昇流と発生する雲（P84） ・高さと気圧の変化（P84） ・菓子袋の変化（P84） ・雲からもたらされる雨（P87） ・地球上の水の分布（P87） ・同じ気温で霧が発生した日としなかった日（P88） ・ジュースの温度のちがいによるコップの表面のちがい（P89） ・2層のコップの表面に水滴がつかない理由はなぜか（P91） ・乾湿計で湿度がはかれるしくみ（P92） ・雨の日はヘアスタイルがくずれがち（P92） ・海辺にできた雲（P93） ・地表にふく風（P94） ・高気圧と低気圧とその周辺の大気の動き（P96） ・雲の動きと天気の変化（P97） ・日本付近における低気圧や高気圧の動き（P99） ・前線と天気の変化（P104） ・2013年11月10日9時の天気図と雲画像（P104） ・地球規模での大気の動きと雲のようす（P105） ・偏西風の影響を受けて移動する移動性高気圧（P105） ・宇宙から見た地球の大気（P106） ・飛行機の飛行時間のちがい（P107） ・星峠の棚田（P108） ・岩手県花巻市の家に防風林がある理由（P112） ・冬の特徴的な天気図（P113） ・冬の特徴的な雲画像（P114） ・春一番がふいたときの天気図と雲画像（P116） ・梅雨の特徴的な天気図と雲画像（P115） ・夏の特徴的な天気図と雲画像（P116） ・移動性高気圧におおわれた秋の特徴的な天気図と雲画像（P116） ・台風の構造（P117） ・台風が発生した場所と8月の平均の海面の温度（P117） ・台風が日本に近づくときの天気図と雲画像（P117） ・気象予報士の仕事（P118） ・台風付近の風のふき方と雨の降り方（P119） ・天気の変化がもたらす恵み・災害（P120） ・台風の暴風に備えた家屋（P122） ・首都圏外郭放水路の調圧水そう（P122） ・河川沿いの遊水地（P122） ・地域の防災と減災のために活躍する防災士（P123） ・Webサイト内の気象情報（P122） ・さまざまな気象観測の方法の開発とくふう（P131）

「別紙２－２」 【（１） イ 調査項目の具体的な内容 ｃ 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い ３年生１分野】 （ 中学校 理科 ）
※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	運動とエネルギー	化学変化とイオン
東 書	・スノーボードのハーフパイプでの演技（P126、127） ・ロードレース（P129） ・自動車の１秒ごとの位置の変化（P134） ・いちばん速いのはだれ？（P135） ・坂を下る自転車（P136） ・重い物ほど速く落ちる？（P139） ・坂を上る自転車（P140） ・自転車（P141） ・坂道に停止している車（P143） ・組み合っている力士（P143） ・電車内で読書をしているようす（P143） ・海に浮かぶ客船（P143） ・海中にたたようクラゲ（P143） ・横浜ベイブリッジ（P144） ・２人で荷物を持つ（P144） ・台はかりにのせた果物にはたらく力（P144） ・走行している電車がブレーキをかけたときの電車内のようす（P150） ・慣性の例（P151） ・短距離走のスタート（P152） ・作用・反作用の例（P153） ・宇宙飛行士の仕事は命がけ（P153） ・海に浮かぶ巨大な客船（P154） ・水に入れたボーリングの球（P154） ・ビニル袋に入れた手を、水中に入れたようす（P158） ・水圧と大気圧（P158） ・私たちは重力と圧力の世界で生きている（P160） ・仕事とは何だろうか（P161） ・太陽の光（P162） ・さまざまなエネルギーの例（P163） ・ボーリングの球がもつエネルギー（P164） ・ジェットコースターの運動（P166） ・ばねとその利用（P167） ・バスケットボールを持つとき、カバンを持つときのエネルギーの変化（P168） ・バスケットボールでパスをするときの運動エネルギーの変化（P169） ・荷物をゆかから机の上に持ち上げるときの位置エネルギーの変化（P169） ・仕事の大きさが0の場合（P170） ・ペグを打ってテントを地面に固定する（P172） ・自転車の衝撃吸収のくふう（P172） ・物体を持ち上げる例（P174） ・こんなところにも仕事の原理が！（P177） ・黒部ダム（P178） ・さまざまなエネルギー変換の例（P178） ・エネルギー変換効率の向上を目指して（P179） ・熱の伝わり方（P180） ・ものづくりを通して物理を体得しよう（P187）	・さまざまなイオンをふくむ温泉（P8、9） ・死海（P11） ・スポーツドリンクの成分表示の例（P15） ・金属のめっき（P21） ・スポーツドリンクの成分表示の例（P22） ・身のまわりに存在するイオン（P26） ・酸性を示す温泉（P29） ・アルカリ性を示す温泉（P29） ・身近な物で指示薬をつくろう（P32） ・リトマス紙の色の正体（P33） ・酸をふくむ身のまわりの製品（P36） ・アルカリをふくむ身のまわりの製品（P37） ・身のまわりの水溶液のpH測定（P38） ・酸性・アルカリ性の言葉の由来は何だろうか？（P38） ・身のまわりの物質のpHと指示薬、試験紙の変化（P39） ・温泉と酸性・アルカリ性（P39） ・畑に消石灰をまくようす（P40） ・作物が育つ最適なpH（P40） ・水にとけない塩（P44） ・身のまわりで使われる中和（P46） ・リチウムイオン電池（P47） ・身のまわりのさまざまな電池（P60） ・身のまわりの一次電池（P60、61） ・屋井先蔵と乾電池の発明（P61） ・身のまわりの二次電池（P61） ・電池の歴史（P62） ・エコカーに使用されている電池（P63） ・身近なものでも電池ができる（P64）★ ・スマートフォン以前の携帯電話に使われていた電池（P65） ・物質をよく観察し、対話し、理解しよう（P71）

「別紙２－２」 【（１） イ 調査項目の具体的な内容 ｃ 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い ３年生１分野】 （ 中学校 理科 ）
 ※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	運動とエネルギー	化学変化とイオン
大日本	・ジェットコースター（P6, 7） ・力がはたらいたときのようす（P8, 9） ・祇園祭の山車（P10） ・向きのちがう２つの力で物体を引く（P13） ・１つの物体を２人で持つ（P16） ・３つの力のつり合い（P17） ・斜面上の物体を支える力（P18） ・力の分解の活用例（P19） ・水に浮いているペンギン（P20） ・コンテナを積んだ船（P20） ・浮力が重力より大きいために、浮き上がるピンポン球（P23） ・水中の圧力（P24） ・水槽に加わる水圧（P25） ・海の中を調べる（P27） ・身のまわりの運動のようす（P28, 29） ・運動のようすと速さや向き（P30） ・新幹線の速さ（P31） ・新幹線の速度計（P31） ・カメラを使って物体の運動を記録する（P35） ・力と物体の運動の関係を示す例（P36） ・等速直線運動の例（P38） ・自由落下運動（P44） ・落下運動の実験（P44） ・速さも向きも変わる運動の例（P45） ・テーブルクロス引き（P46） ・慣性を体感できる例（P46） ・等速直線運動の例（P47） ・慣性を実感してみよう（P47） ・物体を押したときの動き（P48） ・物体を投げたときの動き（P48） ・作用・反作用の例（P49） ・北陸新幹線の陸揚げ（P50） ・物体に力を加えて仕事をしている例（P50） ・摩擦力を小さくする例（P52） ・ＯＪの仕事の例（P52） ・身のまわりの仕事の大きさ（P52） ・滑車の利用例（P53） ・自転車の変速機と仕事の原理（P55） ・高低差５mの階段を上ったときの仕事（P57） ・気球（バルーンフェスタ）（P58） ・位置エネルギーの利用例（天ヶ瀬ダム）（P60） ・運動エネルギーの利用例（P62） ・加速と運動エネルギー（P63） ・ジェットコースター（P65） ・くらしの中の運動とエネルギー（P83）	・スポーツドリンクの電解質濃度の表示（P168） ・原子と原子核の大きさ（P176） ・物質の詳しい構造を知るために（P178） ・身のまわりで電池が利用されているようす（P184, 185） ・環境汚染の少ないマイクロスケール実験（P187） ・日本で生まれた世界初の乾電池（P192） ・マンガン乾電池の断面（P196） ・身のまわりのいろいろな電池（P196） ・家庭用燃料電池（P197） ・いろいろな電池をつくってみよう★（P197） ・鍾乳洞（P198） ・身のまわりの酸（P201） ・身のまわりのアルカリ（P201） ・酸・アルカリということばの由来（P202） ・リトマスゴケ（P206） ・身のまわりのもののpHを測定してみよう（P207） ・指示薬などの色変化とpH（P208） ・土のpHと植物（P209） ・河川の中和（P212） ・身のまわりの塩（P214） ・電解の原理と利用（P223）

「別紙 2-2」 【(1) イ 調査項目の具体的な内容 c 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い 3年生1分野】（中学校 理科）
 ※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	運動とエネルギー	化学変化とイオン
学 図	・ねぶた祭りの山車を引く人たち（P8、9） ・手によって起こる現象（P10） ・水の柱のモデルと水圧の関係（P10） ・ローラースケートをはいた人が受ける力（P22） ・作用・反作用（P22） ・作用・反作用のいろいろな例（P23） ・走り高跳びの連続写真（P24、25） ・自動車の速度計（P27） ・坂を下る自転車（P28） ・球を投げ上げたときの運動（P34） ・転がるサッカーボールの運動（P34） ・慣性によって等速直線運動をする例（P37） ・慣性が観察できる場面（P37） ・慣性を感じる場面（P37） ・ジェットコースターの車両（P38、39） ・仕事の定義（P40） ・仕事をされた物体（P41） ・てこ（P42） ・滑車（P42） ・摩擦のちがひ（P42） ・仕事の大きさは同じでも能率が異なる例（P47） ・杭打ち用のハンマー（P48） ・運動する物体が他の物体を動かす（P48） ・位置エネルギーの基準とする面（P55） ・運動エネルギーの大きさの例（P55） ・弾性エネルギーをもつ物体の例（P57） ・電気エネルギーの利用例（P57） ・熱エネルギーをもつ物体の例（P57） ・光エネルギーの利用例（P58） ・音のエネルギーの例（P58） ・化学エネルギーの利用例（P58） ・車両のモーター（P60） ・伝導の例（P61） ・対流の例（P61） ・放射（P61） ・赤外線サーモグラフィで見た物体からの放射（P61） ・熱の効率的な利用（P62） ・水没したらドアは開かない（P242） ・浮いて待て（P242） ・力は分力の角度で強くなる（P243） ・重いものは速く落ちるか？（P245） ・慣性を利用して、海王星よりはるか遠くへ（P246） ・クレーンは動滑車がポイント（P247） ・てこと輪軸は同じしくみ（P247） ・次世代の電池はエネルギー密度がちがう（P249） ・冷たいものの近くでヒヤッとするわけ（P249） ・工場で動滑車を操作する（巻末）	・水質検査を行う団体の実験室、水溶液中のさまざまなイオンを調べる（P116） ・石灰岩が雨水に溶けることでできた地形（P130、131） ・燃料電池搭載のバスに水素を供給する（P146、147） ・いろいろな電池（P158） ・家庭用燃料電池（P158） ・電池の発明（P263）

「別紙２－２」 【（１） イ 調査項目の具体的な内容 ｃ 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い ３年生１分野】 （ 中学校 理科 ）

※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	運動とエネルギー	化学変化とイオン
教 出	・滑空する高梨沙羅選手（P4） ・ロケットの打ち上げ（P180、181） ・多々羅大橋（P182） ・水中で水圧を受ける様子（P183） ・しんかい6500（P185） ・浮き上がるピンポン球（P186） ・山車が登場する埼玉県の祭りの例（P190） ・同じはたらきをする力（P190） ・同じ物体を二人で支えている様子（P192） ・鐘をつくための棒を支える２本の鎖（P195） ・バシュートで滑走する選手（P198） ・走行中の車（P199） ・運動している物体の速さや向きの変化（P199） ・新幹線「はやぶさ」（P200） ・新幹線の発着時刻の例（P200） ・連続撮影した写真とストロボスコープを使ったストロボ写真（P203） ・坂道を下る自転車（P204） ・斜面を上る物体の運動（P211） ・手におされるカーリングのストーンと手を放したあとも運動を続けるストーン（P212） ・等速直線運動をする例（P214） ・電車の運動と車内のようす（P215） ・自動車の衝突実験（P215） ・他のボートを押すと自分のボートも動く（P216） ・ローラースケートをはいた人にはたらく力と運動の様子（P216） ・作用と反作用の例（P217） ・黒部ダム（P218） ・摩擦力を小さくする仕事（P221） ・スロープ（P221） ・動滑車を利用したクレーン船（P222） ・仕事の能率が異なる例（P225） ・荷揚げ機（P225） ・いん石の衝突によってくぼんだ地形（P226） ・ジェットコースター（P231） ・高い位置から下り始めたジェットコースター（P231） ・水の落下によって回る水車（P233） ・光電池のパネルを展開したジオスペース探査衛星「あらせ」（P234） ・ケミカルライト（P236） ・何エネルギーに移り変わるか（P238） ・摩擦によって生じる熱エネルギー（P238） ・ジェットコースターでは熱エネルギーなどを含めるとエネルギーの総和は一定に保たれている（P239） ・使用後の掃除機を触ると温かくなっている（P239） ・さまざまな照明器具（P240） ・エネルギーの損失（P240） ・熱の伝わり方（P241） ・赤外線サーモグラフィ（P241） ・太陽の光エネルギーのゆくえ（P242） ・ハイブリッドカー（P242） ・太陽の光エネルギーの移り変わり（P243） ・力の計算でつくる「斜張橋」（P249）	・電気めっきの例（P3） ・公用車として使われている燃料電池自動車（P4） ・海（P6） ・廃液の処理（P11） ・玉川温泉（P24） ・酸を含む製品や食品（P31） ・アルカリを含む製品（P32） ・さまざまな液体や水溶液の酸性・アルカリ性の強さ（P33） ・塩化カルシウムの利用例（P38） ・中和の利用～酸性河川の中和事業～（P39） ・燃料電池を利用したバス（P42） ・ボルタ電池とその欠点（P51） ・マンガン乾電池のつくり（P56） ・乾電池の発明（P56） ・さまざまな化学電池（P57） ・二次電池とリサイクルマーク（P58）

「別紙２－２」 【（１） イ 調査項目の具体的な内容 ｃ 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い ３年生１分野】 （ 中学校 理科 ）
 ※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	運動とエネルギー	化学変化とイオン
啓林館	・スカイダイビング（P170、171） ・自転車をこぐのをやめると（P171） ・東京スカイツリー（P172） ・手をポリエチレンの袋に入れて水中につけたときのようす（P174） ・水中にさまざまなものを入れたようす（P175） ・貨物船のバランスを保つための海水（P177） ・浮力によって自動的に浮き上がる止水板（P177） ・だんじりを２つの力で引くようす（P178） ・カーブした道路にある電柱につながるワイヤーのはたらき（P183） ・２人で荷物を持つときのようす（P184） ・三角形の構造が見られる橋（P185） ・スノーボードのハーフパイプの連続写真（P186） ・走る人の連続写真から運動の変化を考える（P190） ・カーリングのストーン（P193） ・慣性の例（P194） ・水平な道路で自転車をこぐと速さはどうなるか（P195） ・レイアップシュートのコツ（P195） ・斜面の利用（P186） ・はかりを斜めに置くとどのような値が表示されるか（P201） ・体重計の示す値の変化（P202） ・スケートボードに乗って押したとき（P202） ・作用・反作用の法則（P203） ・作用・反作用の法則の例（P203） ・水にはたらく重力だけで動くケーブルカー（P205） ・荷物を持ち上げるとき（P205） ・仕事にならない例（P206） ・クレーンで自動車175台分の重さの橋を持ち上げる（P209） ・ある物体がほかの物体に仕事をする例（P210） ・くいを地面に打ちこむとき（P210） ・ジェットコースター（P215） ・地上約20kmを光電池で飛び飛行機（P217） ・いろいろなエネルギー（P218、219） ・風力発電所（P220） ・エネルギーの移り変わり（P223） ・白熱電球とLED電球の温度のちがい（P224） ・熱の伝わり方（P225） ・洋上風力発電（P226） ・世界の人口と世界の1年間あたりのエネルギー消費量の推移（P227） ・日本で1年間に使用されたエネルギー資源の種類とその割合（P227） ・日本で1年間に電気エネルギーに変換されたエネルギー資源の種類とその割合（P227） ・いろいろな発電方法（P228、229） ・エネルギー資源の採掘可能な年数（P230） ・大気汚染によるスモッグ（P230） ・爆発した福島第一原子力発電所（P230） ・身のまわりにある放射線の例（P233） ・石炭にアンモニアを混ぜて発電する実験を行う火力発電所（P234） ・世界の1年間あたりのエネルギー需要の推移とその見通し（P234） ・スマートコミュニティ（P235） ・バイオマスの利用（P235） ・エネルギーハーベスティング（P243）	・家庭用蓄電池としても使える電気自動車（P104、105） ・砂糖やエタノールは水の中にどのようにとけているのか（P116） ・イオン飲料で水分とイオンの補給（P117） ・いろいろな電池（P137） ・マンガン乾電池のつくり（P137） ・燃料電池自動車のしくみ（P138） ・燃料電池自動車に水素を補給する水素ステーション（P138） ・身近なものでつくる簡単な電池★（P139） ・非常用電源として活躍する電気自動車（P139） ・バタフライビールの花のハーブティーの変色（P140） ・酸性・アルカリ性を調べる指示薬（P144） ・バタフライビールの花でつくる指示薬（P145） ・日本各地の温泉の酸性・アルカリ性の強さ（P150） ・酸・アルカリでミカンの皮をむく？（P151） ・河川の中和による環境の改善（P156） ・色が変わる菓子の不思議（P159） ・再生可能エネルギーの活用を支える（P169）

「別紙２－２」 【（１） イ 調査項目の具体的な内容 ｃ 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い ３年生２分野】 （ 中学校 理科 ）
 ※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	生命の連続性	地球と宇宙
東 書	・ザトウクジラの親子（P72、73） ・カニクイザルの親子（P75） ・タマネギの根の成長（P76） ・タマネギの根の成長を調べる実験（P76） ・タマネギの根の断面の顕微鏡写真（P77） ・植物と動物の細胞分裂の過程（P81） ・ヒマワリの茎の断面（P81） ・ヒトの血液の細胞（P81） ・ミカヅキモとアメーバのふえ方（P82） ・分裂と栄養生殖（P83） ・ヒキガエルとアサガオ（P84） ・動物の受精（P85） ・動物の発生（P85） ・被子植物の胚（P86） ・身近な植物の種子にある胚を見てみよう（P87） ・無性生殖をするミカヅキモと有性生殖をするヒト（P88） ・ジャガイモの無性生殖と有性生殖（P90） ・おいしいイチゴを作る仕事（P91） ・オランウータンの親子（P93） ・ゴールデンハムスターの毛色の遺伝の例（P94） ・エンドウの花のつくり（P95） ・乾燥させたエンドウのさやと種子（P95） ・メンデル遺伝の規則性の発見（P101） ・トウモロコシのかんづめの食品表示（P102） ・遺伝子やDNAを活用したさまざまな例（P103） ・学びを生活や社会に広げよう（P106） ・始祖鳥の化石（P107） ・生物の歴史（P108、109） ・カプトガニとシーラカンス（P111） ・ハイギョ（P112） ・両生類とハチュウ類の特徴の比較（P113） ・ハリモグラ（P114） ・カモノハシ（P114） ・相同器官（P115） ・植物だって進化する（P115） ・鳥のなかまの例（P116） ・海の哺乳類は、なぜでいっぱい（P125）	・さまざまな夜空（P190） ・月の表面のようす（P190） ・昼間の太陽のようす（P192） ・可視光線と紫外線で見た太陽（P193） ・日食で光球がかくされることで見えたコロナ（P194） ・水素が出す特別な光で撮影した太陽黒点とその周辺に見られる高温の物質（P195） ・日食を利用して撮影したプロミネンス（P195） ・ストーンヘンジ（P197） ・太陽の１日の動きを連続で記録した写真（P198） ・天体の高度のおおよそのはかり方（P198） ・見かけの動き（P200） ・日本より高緯度の地域での太陽の動き方（P201） ・北の空でのカシオペア座の動き（P202） ・宇宙から見た地球の自転のようす（P202） ・東京発、ロンドン着の飛行機の到着時間を調べよう（P203） ・東の空でのオリオン座の動き（P204） ・天球のモデル（P204） ・星の１日の動き（P206） ・真夜中すぎの冬の星座と夏の星座（P208） ・オリオン座の見える方位（P209） ・オリオン座が見える位置の変化（P210） ・地球の公転と季節による星座の位置の移り変わり（P210、211） ・黄道と太陽の背後にある星座（P210、211） ・天の赤道と黄道の傾き（P211） ・地球の公転軌道と真夜中に星座の見える方向（P212、213） ・人が移動してもついてくる月（P212） ・地球表面の年平均気温の分布（P214） ・冬至、春分の太陽の動き（P214） ・東京とヤクーツクでの平均気温の１年間の変化と太陽の南中高度の１年間の変化、日の出時刻と日の入り時刻の１年間の変化の例（P215） ・夏至と冬至の太陽の光の当たり方のちがいがい（P215） ・太陽がしずまない夜～白夜～（P218） ・月の出と菜の花畑（P219） ・いろいろな月の形（P220） ・太陽の光を受ける給水タンクと月（P220） ・ある日の夕方西の空のようす（P224） ・月と金星と水星（P227） ・2019年7月2日の太陽と2014年4月15日の月の見え方（P228） ・日食のときに地表にできる月のかげ（P228） ・皆既月食のときの月のようす（P228） ・皆既日食とダイヤモンドリング（P229） ・夏に見られる天の川（P231） ・夏の天の川のようす（P236） ・宇宙の広がりを実感しよう（P238） ・宇宙は、私たちの「ふるさと」でした（P245）

「別紙２－２」 【（１） イ 調査項目の具体的な内容 ｃ 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い ３年生２分野】 （ 中学校 理科 ）
 ※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	生命の連続性	地球と宇宙
大日本	・生命のつながり（P84, 85） ・ソラマメやイヌが成長していくようす（P88, 89） ・無性生殖の例（P94） ・セイロンペンケイソウを育てて、ふえ方を観察してみよう（P95） ・セイロンペンケイソウの新しい芽（P95） ・栄養生殖の例（P96） ・挿し木、取り木の例（P97） ・動物の無性生殖（P97） ・ヒトの生殖（P98） ・カキの果実と種子の断面（P100） ・モルモットの親子（P101） ・有性生殖と無性生殖を利用して農作物をつくる（P105） ・ネコの親子（P106） ・マツバボタンの花の色の遺伝（P107） ・カイコガのまゆの色の遺伝（P107） ・生物からとり出したＤＮＡ（P115） ・いろいろな形質をもつ金魚（P116） ・青いバラ（P116） ・環境ＤＮＡ（P116） ・光るカイコガのまゆ（P117） ・生物の移り変わり（P118, 119） ・ザトウクジラの胸びれ（P120） ・脊椎動物の骨格の比較（P120） ・ダーウィンと種の起源（P121） ・博物館学芸員（P122） ・生物が出現した年代（P123） ・生きている化石からわかること（P123） ・生物のもつ特徴と生活場所の関係（P125） ・ガラパゴス諸島周辺にすむフィンチ類とその食物（P126） ・ライオンの牙（P126） ・遺伝子組み換えについての食品表示（P128） ・海にすむ生物たち（P135）	・宇宙って面白い！（P1） ・天の川（P228） ・ヘール・ボップすい星（P228） ・なゆた望遠鏡（P229） ・星の観察会（P229） ・富士山と朝日（P230） ・太陽の朝から夕方までの動き（P232） ・地球上の方位（P233） ・太陽の光と地球の１日（P233） ・星の動きのようす（P235） ・南の空の星の動き（P236） ・北の空の星の動き（P237） ・実際の動きと見かけの動きの体験（P237） ・天体シミュレーションソフトを活用して、天体の動きを確認してみよう（P238） ・地球各地での星の動きの見え方（P238） ・決まった時刻に見えるさそり座の位置の変化（P239） ・四季の星座（P239） ・星座の見える位置の変化（P240） ・地球の公転と星座の見える位置の関係（P240） ・北の空の動き（P240） ・プラネタリウム（P242） ・地球の公転と季節による星座の移り変わり（P243） ・太陽が星座の間を動いていくようす（P243） ・金環日食のようす（P244） ・南中高度の観測結果（P244） ・季節による太陽の動きと南中高度のちがいがい（P244） ・太陽の高度と太陽光の傾き（P246） ・季節による昼の長さの変化（P247） ・公転面に対する地軸の傾きと南中高度のちがいがい（P247） ・季節による南中高度のちがいがい（P247）

「別紙２－２」 【（１） イ 調査項目の具体的な内容 ｃ 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い ３年生２分野】 （ 中学校 理科 ）
 ※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	生命の連続性	地球と宇宙
学 図	・フラミンゴの群れ（P66、67） ・ペンケイソウのふえ方（P68） ・カエルの受精と発生（P69） ・植物のふえ方の例（P70） ・花が果実になるまでの変化（P70） ・被子植物の受精と発生（P72） ・茎の先端付近がのびるようす（P78） ・動物の成長（P78） ・大きくなる脊椎動物（P78） ・植物の無性生殖の例（P79） ・単細胞生物の無性生殖の例（P79） ・イヌの親子（P80、81） ・生物の形質の例（P82） ・生物ごとの染色体の数（P82） ・ヒトの染色体の大きさと形（P82） ・有性生殖のときの染色体の伝わり方（P83） ・エンドウの対立形質の例（P84） ・エンドウの花と種子（P84） ・さやの中に丸粒のみがある（P85） ・さやの中に丸粒としわ粒がある（P86） ・どうする、ひらめき（P88） ・細胞・染色体・DNAの関係（P92） ・遺伝子組換えのしくみ（P92） ・遺伝子組換えの作物の拡大（P92） ・進化の例（P93） ・脊椎動物の出現と繁栄（P94） ・中間的な特徴をもついろいろな動物（P95） ・哺乳類の前あしのつくり（P96） ・哺乳類の歯やあご、目の位置のちがい（P97） ・無性生殖にも欠点がある（P250） ・農業を変えた無性生殖「接ぎ木」（P250） ・クラゲは無性生殖でもふえる（P251） ・古来からの品種改良（P252） ・ある地域で採取した生物を自然に戻すとき、もとの地域に逃がす理由（P252） ・論争をよんだ進化論（P255） ・定義が変わるとき（P255） ・リンゴの生産のため、花を人工的に受粉させる（巻末）	・太陽から受け取るエネルギー（P171） ・月の表面のようす（P172） ・地球から見たすい星（P174） ・流星群（P174） ・隕石（P174） ・どうする、すい星（P175） ・皆既日食で現れたコロナ（P177） ・可視光線で見た太陽（P177） ・太陽の影響（P177） ・白夜（P180、181） ・乗り物が動くとき景色が動く（P184） ・どうする、地球が動いている（P187） ・季節による太陽の変化（P190） ・季節による南中高度の変化（P190） ・季節による昼と夜の長さの変化（P190） ・緯度と太陽の道筋（P193） ・月食のようす（P202、203） ・月の満ち欠けと太陽・月・地球の位置関係（P204、205） ・月の満ち欠け（P206） ・日食や月食が起こるしくみ（P207） ・日食（P207） ・皆既月食（P207） ・星座の間を動いていこうに見える金星（P208） ・明けの明星、よいの明星（P208） ・地球と金星の位置関係と見え方（P210） ・国によって変わる時刻（P266）

「別紙２－２」 【（１） イ 調査項目の具体的な内容 ｃ 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い ３年生２分野】 （ 中学校 理科 ）
 ※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	生命の連続性	地球と宇宙
教 出	・コガモ（P③） ・コガモとオナガガモの子（P③） ・オナガガモ（P③） ・ヒトの卵と精子が合体した瞬間（P66） ・受精後６日（P66） ・受精後８週（P66） ・受精後４か月（P67） ・青森県西津軽郡深浦町北金ヶ沢の大銀杏（P68） ・イチヨウの芽生え（P68） ・ツバメの親子（P69） ・タマネギの根の成長の様子（P69） ・タマネギの根とその顕微鏡写真（P70） ・根の先端付近の顕微鏡写真（P71） ・生物の染色体の数（P74） ・細胞分裂の課程（P75） ・単細胞生物の分裂（P76） ・ヒドラの萌芽（P76） ・植物の栄養生殖（P77） ・農業や園芸で利用される栄養生殖（P78） ・メダカの産卵（P79） ・メダカがふ化するまでの過程（P79） ・カエルの受精（P79） ・ヒトの胚（P80） ・ヒキガエルの発生（P80） ・バフウニの発生（P80） ・ネコの親子（P84） ・パンダの親子（P86） ・生まれてからあまり日がたっていないパンダの子（P86） ・マツバボタンの花（P87） ・マツバボタンの親から子への花の色の伝わり方（P87） ・マツバボタンの子から孫への花の色の伝わり方（P88） ・エンドウの花と果実（P88） ・エンドウの花の断面（P89） ・ブロッコリーとブロッコリーから取り出されたDNAを含む抽出物（P97） ・遺伝子組換えによって特定の除草剤に強くしたダイズ（P98） ・青色のバラができるまでの歴史（P99） ・小笠原諸島（P100） ・オガサワラオオコウモリ（P100） ・パパイヤを食べるメグロ（P100） ・地質年代と脊椎動物の五つのなかまの出現（P102） ・シーラカンスの化石と現在のシーラカンス（P103） ・シーラカンスの胸びれとカエルの前あしの骨格（P103） ・脊椎動物のなかまの前あしの骨格の比較（P104） ・生物の変遷と進化（P108）	・チチェン・イツツアのピラミッド（P116、117） ・夜空を見上げてみよう（P118） ・北の空（P120） ・オリオン座を構成する代表的な星までの距離（P121） ・それぞれの方位における星の動き（P127） ・星座の動き（P132） ・さそり座の位置の変化（P133） ・日本の四季に応じた美しい自然（P138） ・季節による太陽の南中高度の変化と昼の長さの変化（P140） ・下弦の月（P142） ・上弦の月（P142） ・太陽－地球－月の位置関係と月の満ち欠け（P147） ・日食（P148、149） ・皆既日食の様子（P148） ・金環食の様子（P149） ・皆既月食の様子（P150） ・部分月食の様子（P150） ・日本付近で見られる月食（P150） ・明け方に見られる金星と木星（P151） ・金星が満ち欠けをする順序（P153） ・金星の見え方（P157） ・さそり座に対する土星・火星の動き（P158） ・太陽観測衛星がとらえたコロナの様子（P160） ・皆既日食のときに見られるプロミネンスやコロナの様子（P164） ・ハレー彗星（P168）

「別紙２－２」 【（１） イ 調査項目の具体的な内容 ｃ 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い ３年生２分野】 （ 中学校 理科 ）
 ※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	生命の連続性	地球と宇宙
啓林館	・イヌの赤ちゃん（P2、3） ・子イヌの不思議（P3） ・ホフマンナマケモノ（P4） ・いろいろな生物の生殖（P5） ・単細胞生物の無性生殖（P6、7） ・動物の無性生殖（P6、7） ・植物の無性生殖（P6、7） ・イチゴが無性生殖で栽培される理由（P7） ・いろいろな動物の発生（P8、9） ・ヒキガエルの雌と雄（P8） ・ヒトの精子と卵の受精のようすとヒトの胚（P8） ・親と子の体色の例（P9） ・被子植物のふえ方（P10） ・マツのふえ方（P11） ・ブドウを品種改良する場合に有性生殖で種子から新しい苗をつくる理由（P11） ・ソラマメの根の先端近くの細胞（P12） ・体細胞分裂のようす（P14、15） ・1つの体細胞にある染色体の数（P15） ・有性生殖における染色体の数（P15） ・赤色と黄色のトマト（P17） ・無性生殖と有性生殖の遺伝子の受けつがれ方（P18） ・マツバボタンの花の色の遺伝（P18） ・ブロッコリーのつぼみからとり出したDNA（P25） ・乾燥に強い遺伝子組換えコムギの研究（P25） ・ゲノム編集食品（P26） ・ガラパゴスゾウガメ（P28） ・カモノハシの特徴（P29） ・脊椎動物の出現した時代（P30） ・相同器官の例（P30、31） ・鳥類で発達した胸の骨（P31） ・クジラの祖先が陸上で4足歩行をしていた証拠（P31） ・生物の進化（P32） ・リビアヤマネコとネコ（P35） ・生物は進化すると主張した科学者（P37） ・生きている化石（P37） ・イヌは人類のもっとも古いパートナー（P45）	・皆既日食のときに見られるコロナ（P52） ・日本で見られたオーロラ（P53） ・ヘール・ボップすい星（P59） ・しし座流星群（P59） ・火星に滞在するにはどのような条件を解決する必要があるか（P59） ・ハワイにある日本すばる望遠鏡と天の川（P60） ・シリウスとまわりの星々（P60） ・距離によって見かけの明るさが変わる街灯（P61） ・オリオン座とオリオン星雲（P63） ・太陽を自動追跡して光を集めるシステム（P65） ・プラネタリウムとその外観（P66） ・天体までの距離と見え方（P66） ・地球の自転による、太陽の方向に対する地上の方位の変化（P69） ・日の入り（P69） ・夏至と冬至の太陽の南中高度と影の長さのちがい（P70） ・夏至と冬至にの日の入りの位置と時刻（P70） ・地球儀で見る地軸の傾き（P70） ・南極・昭和基地での沈まない太陽（P71） ・季節による太陽の南中高度の変化と気温の変化（P73） ・季節による昼間の長さの変化（P73） ・オリオン座の動き（P74） ・各方位の星の動き（P76） ・それぞれの四季を代表する星座（P78、79） ・同じ時刻におけるオリオン座の位置（P78） ・皆既日食と星（P80） ・オリオン座が上下逆さまに見えるところはどこか（P81） ・月とボール（P82） ・皆既日食（P84） ・菜の花や月は東に日は西にの俳句にある月の形（P84） ・日食・月食のしくみ（P85） ・金星（P86） ・金星の位置と満ち欠けのようす（P90） ・日没30分後に見られる金星の位置（P90） ・宇宙飛行士の仕事（P91） ・宇宙から地球を観る（P99）

「別紙２－２」【（１） イ 調査項目の具体的な内容 ｃ 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い ３年生１・２分野 】（ 中学校 理科 ）
※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	科学技術と人間	自然と人間
東 書	・飲み物をつくるロボット（P277） ・漂着したプラスチックごみ（P277） ・AIがかいたイラスト（P277） ・約50年前と現在で変化している物は何か考える記載（P278） ・中心にあながあいている合成繊維（P278） ・プラスチックの性質（P281） ・代表的なプラスチックの用途と性質（P281） ・プラスチックの成形（P281） ・プラスチックでできた製品の例（P281） ・海洋に流出したプラスチック（P282） ・生分解性プラスチックが分解されるようす（P283） ・バイオマスプラスチックが使われたふくら（P283） ・身のまわりのプラスチック製品の性質を調べよう（P283） ・カーボンニュートラルのイメージ（P284） ・日本の二酸化炭素の排出量の割合（P284） ・1日のなかでの電気エネルギーの需要の変化（P285） ・ブラックアウト（P285） ・日本の発電方法の内訳と2030年度の目標（P285） ・火力発電（P286） ・原子力発電（P286） ・水力発電（P286） ・太陽光発電（P286） ・バイオマス発電（P287） ・風力発電（P287） ・地熱発電（P287） ・水素発電（P287） ・放射線の人体への影響（P288） ・ゼロカーボンアクション30（P288） ・放射線利用の利点と課題（P289） ・燃料電池自動車（P289） ・乗車券の移り変わり（P290） ・通信手段の移り変わり（P290） ・農業技術の移り変わり（P290） ・AIによる古文書の翻訳（P292） ・AIを取り上げる新聞記事（P293） ・人工知能（AI）の便利さとさみしさ（P293） ・スマート農業（P294） ・ホッキョクグマ（P295） ・環境問題の例（P296） ・大気中の二酸化炭素濃度の変化（P297） ・世界の年平均気温の平年差の変化（P297） ・生物の体内から見つかったマイクロプラスチック（P297） ・絶滅した生物（P298） ・ナショナル・トラスト運動と里山保全活動（P298） ・SDGs（P300） ・COP21のようす（P301） ・持続可能な社会に向けた企業の取り組みの例（P301） ・認証マークの例（P302） ・認証制度（P302） ・気候変動を知って行動に移そう（P307）	・たくさんのヤナギランが生育している場所で寝るホッキョクグマ（P247） ・サンゴの産卵（P249） ・海洋の生態系と水辺のある草原の生態系（P250） ・ニホンアマガエル（P250） ・生態系の中での生物と環境（P250） ・食物連鎖の一例（P251） ・陸上と土中の生物の食物網の例（P251） ・北アメリカの草原での100m×100mの生物の数（P252） ・食物連鎖の各段階に注目した生物の数量の比較（P252） ・肉食動物、草食動物、植物の数量の関係（P253） ・カナダの森林のオオヤマネコとカンジキウサギの数の変化（P253） ・身のまわりで出される生活排水（P254） ・赤潮（P254） ・植物プランクトン（P254） ・生物どうしのかかわり（P255） ・生物の死がいと排出物（P255） ・さまざまな分解者（P256） ・下水処理場における下水処理の過程（P258） ・食品や医薬品に利用される菌類や細菌類（P259） ・植物を食べるシマウマ（P260） ・生態系における炭素の循環（P261） ・大気中の二酸化炭素濃度の季節変化（P261） ・イギリスの湖水地方（P263） ・自然環境を調べているようす（P264） ・身近に生息する危険な生物の例（P264） ・コウノトリ（P268） ・トキ（P268） ・コウノトリとトキの写真と減少要因の変遷（P268） ・マングースとヤンバルクイナ（P269） ・外来生物の例（P268） ・ボルネオの森林とアブラヤシプランテーション（P270） ・絶滅の危機にある身近な生物たち（P270） ・現在見られる野生のコウノトリ（P271） ・生態系のめぐみの例（P271） ・自然災害と地域のかかわりを学ぶ（P272） ・活断層の調査（P273） ・地域の災害碑（P273） ・洪水のようす（P274） ・局地的な天候の変化をつかむ（P275） ・釜石ではどう行動したか（P275） ・私たちの生活と熱帯の森林（P276）

「別紙２－２」【（１） イ 調査項目の具体的な内容 ｃ 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い ３年生１・２分野】（ 中学校 理科 ）
※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	科学技術と人間	自然と人間
大日本	・いろいろなエネルギーの例（P66, 67） ・エネルギーの大きさの例（P68） ・エネルギーの移り変わりについて話し合う（P69） ・弾性エネルギーの移り変わり（P69） ・ベルチエ素子（P69） ・エネルギーの移り変わりの例（P71） ・力学的エネルギーが保存されない例（P72） ・照明器具の発熱（P72） ・ジェットコースターの運動とエネルギーの保存（P73） ・エネルギー変換効率のよい照明（P73） ・熱の伝わり方（P74） ・水筒の構造（P75） ・発泡ポリスチレンと紙のコップの赤外線写真、エアコンを使う部屋のようす（P75） ・火力発電のエネルギー変換効率（P77） ・日本の年間エネルギー消費量とGDPの推移（P302） ・家庭で使われるエネルギーの割合（P303） ・家庭で年間に使われる電気エネルギーの製品別割合（P303） ・日本の発電量の推移（P303） ・いろいろな発電方法（P304, 305） ・石炭と炭鉱（P306） ・エネルギー資源の可採年数（P306） ・コージェネレーション（P307） ・原子力発電所の事故（P308） ・外部被ばくと内部被ばく（P310） ・モニタリングポスト（P310） ・食品中や体内の放射性物質（P310） ・放射線被ばくの早見図（P311） ・天然繊維の原料（P312） ・富岡製糸場（P312） ・人工の繊維の例（P312） ・身のまわりのプラスチック（P313） ・いろいろなプラスチックと燃え方のちがい（P314） ・いろいろなプラスチックの性質（P314） ・ガス管に使われるプラスチック（P315） ・プラスチックのリサイクル（P315） ・合金（P316） ・機能性高分子の例（P317） ・炭素繊維（P317） ・形状記憶合金の性質（P317） ・競技用車いすの開発（P318） ・石灰岩の鉱山（P319） ・住居の移り変わり（P319） ・農作物の研究（P319） ・体を守る科学技術（P320） ・せっけんが汚れをとるしくみ（P320） ・移動手段や輸送手段の移り変わり（P321） ・輸送手段の歴史やしきみを調べてみよう（P321） ・情報の入手・伝達手段の移り変わり（P322） ・コンピュータの利用例（P322） ・スマートフォンの内部（P323） ・排煙脱硫装置（P323） ・水素を燃料とする燃料電池自動車（P325） ・身のまわりの科学技術の例（P326） ・自然の恵みと環境の保全（P328） ・持続可能な社会を実現するための達成目標としてSDGsを紹介（P328） ・多様な生物の環境を守る（P328） ・災害から身を守る（P329） ・環境を意識した開発（P329） ・エネルギーと科学技術（P329） ・物質の有効な利用（P329） ・将来の科学技術（P329） ・読解力問題 世界の発電の状況、家庭で使うエネルギーの量（P332） ・人工知能（AI）（P333）	・時間軸合成した生物（P136, 137） ・木の実を食べるネズミ、ネズミを襲うフクロウ（P140） ・食物網の例（P141） ・生物どうしの関わり（P142） ・ミミズを食べるモグラ（P144） ・土の中の小動物（P144） ・ある生態系の生物の数量をもとにしたピラミッド（P145） ・ある生態系の生物の数量変化の例（P146） ・土の上に積もった落ち葉（P148） ・いろいろな菌類と細菌類（P151） ・生物どうしの関わり（P153） ・自然界での炭素・酸素の循環（P154） ・身のまわりの生物の関わりを考えよう（P156, 157） ・読解力問題 堆肥をつくる（P162） ・動物たちのくらしを画像化する（P163） ・尾瀬（P288） ・釧路湿原（P289） ・白化したサンゴ（P289） ・世界の人口の推移（P290） ・トキ（P290） ・レッドデータブック（P290） ・世界の気温の変化（P291） ・気候の変化による生物への影響（P291） ・外来種の例（P291） ・川の水を調べる手掛かりとなる生物（指標生物）（P293） ・小笠原諸島とそこに生息する植物の例（P294） ・道路を横断する動物の通り道（P294） ・魚道（P295） ・自然環境を守るとり組み（P295） ・いろいろな気象による災害の例（P296） ・火山や地震の災害の例（P297） ・緊急地震速報（P299） ・噴火警報（P299） ・災害の被害を減らしたり、身を守る方法の例（P300） ・大雨の被害を防ぐ工夫（多目的遊水地）（P300） ・地震が起きたときの対策例（P301） ・防災センターの役割（P301）

「別紙２－２」【（１） イ 調査項目の具体的な内容 ｃ 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い ３年生１・２分野 】（ 中学校 理科 ）
※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	科学技術と人間	自然と人間
学 図	・火力発電施設、風力発電施設（P214、215） ・地球の年平均気温の変化（P218） ・大気中の二酸化炭素濃度の変化（P218） ・二酸化炭素と温暖化（P218） ・オゾン層（P219） ・南極大陸上空のオゾンホール（P219） ・オゾン全量の変化（P219） ・日本のエネルギー資源別発電電力量の移り変わり（P220） ・火力発電（P220） ・水力発電（P221） ・原子力発電（P221） ・太陽光発電（P221） ・日本の全発電電力量に占める再生可能エネルギー利用の割合（P222） ・地熱発電（P222） ・風力発電（P223） ・バイオマス発電（P223） ・小水力発電（P223） ・いろいろなプラスチックの種類とその用途（P224） ・生物のつくりやはたらきを参考にした素材（P225） ・フッ素化ナノチューブ（P225） ・火災の広がりを防ぐ（P225） ・科学技術の発展と私たちの生活の変化（P226） ・自律的に測定を行うロボット（P227） ・アニメーション制作をAIで補う（P227） ・大気汚染物質の除去（P228） ・世界的に注目される大崎リサイクルシステム（P228） ・持続可能な開発目標（P232） ・SDG 8 ウェディングケーキモデル（P233） ・北海道土壌のSDG 8の取り組み（P233） ・植物由来プラスチック（P233） ・ペロブスカイト太陽光発電（P233） ・カーボンニュートラルの考え方（P234） ・植物を増やす・利用する（P234） ・電力のベストミックス（P235） ・電気自動車の活用と課題（P235） ・脱炭素社会を目指すための行動例（P235） ・環境保全の取り組み例①（P236） ・環境保全の取り組み例②（P236） ・各地からのレポート（海）（P238～239） ・なるか、次世代の食用肉（P269）	・イワンをおそうバショウカジキ（P98、99） ・イネに影響をおよぼす外界の要素の例（P100） ・食物網の例（P100） ・森の生態系における生産者・消費者の例（P101） ・海の生産者の活動（P101） ・土中の食物網の一例（P102） ・どうする、微生物の混入（P105） ・いろいろな菌類や細菌類（P107） ・生態系における炭素と酸素の循環（P108） ・生産量のピラミッド（P109） ・個体数が変動する例（P110） ・「食べる・食べられる」の関係にある動物の個体数（P110） ・生物量のつり合いの保たれ方（P111） ・頂点にくる捕食者（P111） ・海洋や地層も関わる炭素の循環（P112） ・いろいろな外来種の例（P216） ・赤潮や青潮の発生（P217） ・過去の公害（P217） ・下水処理のしくみ（P217） ・微生物が食品をつくる（P258）

「別紙２－２」【（１） イ 調査項目の具体的な内容 ｃ 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い ３年生１・２分野 】（ 中学校 理科 ）
 ※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	科学技術と人間	自然と人間
教 出	・生活の中にあふれるさまざまな電気製品（P282） ・電気エネルギーは送電線を使って遠い場所に供給することができる（P283） ・日本の家庭で年間に消費される電気エネルギーの電気製品別の割合（P283） ・日本で年間に発電された電力量の推移（P283） ・火力発電（P284） ・原子力発電（P284） ・水力発電（P284） ・太陽光発電（P285） ・風力発電（P285） ・地熱発電（P285） ・バイオマス発電（P285） ・エネルギー資源の可採年数（P286） ・原子力発電所の事故（P286） ・放射線の人体への影響（P287） ・コージェネレーションシステムの仕組み（P289） ・さまざまな素材でできた文房具（P290） ・リサイクルを効率よく行うために示された分別用の識別マーク（P291） ・主なプラスチックの性質と用途（P292） ・海洋ごみ（P293） ・さまざまな新素材（P294） ・科学技術の発展による交通や繊維工業分野での変化（P296） ・プラスチックでつくられた歯ブラシ（P296） ・世界のエネルギー使用量の変化（P296） ・情報モラル（P297） ・小型の電気自動車（P298） ・医療で見られる科学技術を利用したさまざまな機器（P298） ・野菜の工場栽培（P298） ・自動車の生産工場で行われている産業用ロボット（P299） ・ロボットとAIの開発（P299） ・PM2.5と呼ばれる微小粒子状物質が大量に飛散した町（P300） ・火力発電所から排出される煙（P300） ・プラスチックごみを減らす取り組み（P303） ・地球温暖化を防ぐ取り組み（P303） ・3R（P304） ・ゼロエミッションに取り組む工業団地（P305） ・郊外の施設を活用しよう（P314、315）	・オグロヌーの群れとライオン（P252） ・メダカの飼育の例（P253） ・イワシの意の内容物として見られるプランクトン（P254） ・海中の食物連鎖の例（P254） ・生物どうしの食物をめぐるつながりの例（P254） ・陸上や水中で見られる食べたり食べられる関係の例（P255） ・マイクロプラスチック（P255） ・生産者と消費者の数量的な関係（P256） ・草食動物と肉食動物の数量的な関係の変化（P256） ・生産者と消費者の数量的な関係の変化（P257） ・絶滅した日本のオオカミ（P257） ・枯れ葉を食べて排出物を出すダンゴムシ（P258） ・土壌中の生物の例（P258） ・枯れ葉で増殖したカビのなかま（P258） ・細菌類（P260） ・熱帯雨林を伐採すると（P261） ・微生物を利用した下水処理（P261） ・知床の生態系（P263） ・田畑や山林と石油化学コンビナート（P264） ・煙を排出するトラック（P265） ・川に流れ込む生活排水（P265） ・開発の進んだ大都市（P265） ・大気や水と人間の活動の関係（P268） ・大気中の二酸化炭素の濃度と地球の平均気温の変化（P269） ・工場から出る排煙（P269） ・排煙脱硫装置（P269） ・自然の中の水の循環（P270） ・赤潮とアオコ（P270） ・外来種による生態系のつりあいへの影響（P271） ・日本において絶滅のおそれのある生物の例（P272） ・水辺の環境の復元（P273） ・里山の環境（P273） ・石狩川（P274） ・自然災害の例（P276、277） ・札幌市北区の洪水（P278） ・被災した旧大野木場小学校（P280） ・立山カルデラ砂防博物館（P280） ・津波記念碑（P280） ・津波堆積物（P280） ・津波石（P280） ・危惧される地球規模の問題（P301） ・生物濃縮と環境問題（P304）

「別紙２－２」【（１） イ 調査項目の具体的な内容 ｃ 日常生活や社会との関連に関する内容（ものづくりを含む。）の扱い ３年生１・２分野 】（ 中学校 理科 ）
※ものづくりに関する内容には文末に「★」を付ける。

発行者	取り上げている内容（掲載ページ）	
	科学技術と人間	自然と人間
啓林館	・空飛ぶクルマ（P①、②） ・卓球選手のスポーツウェアと歌舞伎役者の着物（P260） ・布を顕微鏡で拡大したようす（P261） ・繊維の電子顕微鏡写真（P261） ・衣類についているタグの表示例（P261） ・衣類をつくっている主な繊維の種類と特徴（P262） ・繊維の特徴を生かした用途（P262） ・さまざまな物質からできている身のまわりのもの（P263） ・天然の物質と人工の物質（P263） ・シャツの中には表面と裏面でいう繊維を使うものがありその理由は何か（P263） ・さまざまプラスチック（P264） ・プラスチックの種類と特徴（P267） ・吸水性高分子とその製品（P267） ・砂浜にうち上げられたプラスチックごみ（P267） ・生分解性プラスチックが分解されるようす（P268） ・バイオマスプラスチックを利用した製品（P268） ・プラスチックの識別マークと、回収したペットボトルのリサイクルによってつくられた衣服（P268） ・ペットボトルのリサイクル（P268） ・日本で最初の鉄道をえがいた浮世絵（P269） ・江戸時代の移動手段として使われた駕籠や馬（P269） ・交通輸送の手段の移り変わり（P270） ・科学技術の発展によるくらしの移り変わり（P271） ・全国の交通事故死者数の変化と1990年代から普及した自動車のエアバック（P271） ・排出ガス浄化装置の向上などによる大気汚染の改善（P271） ・ロボット技術の活躍（P272） ・ほかの人への連絡方法の多様化（P272） ・AI技術の活用（P273） ・南海トラフ地震に備えた、VR技術による電車の運転士の訓練（P273） ・自動車の衝突回避支援システムのイメージ（P273） ・未来を変える科学技術（P274、275） ・高度経済成長期と現在の石油化学コンビナート（P288） ・光化学スモッグ（P288） ・色ぬけしたアサガオ（P288） ・赤潮とアオコ（P289） ・オゾン層のはたらき（P289） ・南極上空のオゾン層の変化（P289） ・世界の人口の推移（P290） ・化石燃料による二酸化炭素の排出量の推移（P290） ・大気中にしめる二酸化炭素の体積の割合の変化（P290） ・北半球の平均気温の推移（P290） ・温室効果（P290） ・脱炭素社会の実現（P291） ・天神崎（P292） ・里地里山（P292） ・2050年カーボンニュートラル（P292） ・地球温暖化がリンゴの栽培に与える影響（P293） ・海上清掃活動のようす（P294） ・自動車会社がつくり組むゼロ・エミッション（P294） ・自然共生社会（P295） ・持続可能な社会に向けて研究しよう（P296） ・研究テーマを考えてみよう（環境の変化と生物数や種類の変化等）（P297） ・森林の保全とメガソーラーパネルの両立はできるか（P298） ・燃料電池自動車は脱炭素社会へどのように貢献できるのか（P299） ・局地的大雨による被害からどのように身を守るのか（P300） ・新聞からSDGsを学ぼう（P301） ・ワンヘルス（P314） ・SDGs目標達成への取り組み（３年P⑫、⑬）	・太陽光発電を利用した農業（P244） ・海の生物（P246） ・環境を構成するおもなもの（P247） ・水中の食物連鎖（P247） ・陸の食物網のイメージ（P248） ・海の食物網のイメージ（P248） ・モズとその獲物（P249） ・日本近海は生物多様性の宝庫（P249） ・生産者と消費者（P250） ・生物の数量的な関係（P250） ・カンジキウサギとオオヤマネコの個体数の変化（P251） ・生物の数量的なつり合いの変化（P251） ・シカの食害（P251） ・食物連鎖と生物濃縮（P252） ・海藻に含まれるヨウ素の質量（P252） ・殺虫剤が与える影響（P252） ・森林の中の落ち葉とその変化（P253） ・土の中の食物網のイメージ（P254） ・土の中の生物の数量的な関係（P254） ・土の中の小動物（P254） ・菌類・細菌類（P256） ・微生物を用いたコンクリートの修復（P256） ・身のまわりではたらく分解者（P257） ・生物を通しての物質の循環（P258） ・光合成と呼吸（P258） ・生産者と消費者と分解者の定義（P258） ・アイヌ文化から学ぶくらし（P259） ・山と住宅（P276） ・外来生物の例（P280） ・日本から海外にわたり外来生物になっている生物の記載（P280） ・現在の浅間山周辺（P282） ・国際宇宙ステーションからみたハリケーンのようす（P282） ・浅間山の噴火をかいた図（P283） ・地震の揺れによる液状化（P283） ・災害の大きさを決める２つの要因（P283） ・阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター（P284） ・木曾三川の水害とその対策（P286） ・海岸に沿ったマツ林（P286） ・防災・減災をめざす「自助・共助・公助」（３年P287）

発行者	取り上げている内容(掲載ページ)
東 書	・仮根(P41) ・恒温動物と変温動物(P52) ・粒子の結びつきと温度による粒子の運動の変化(P122) ・管楽器の音域(P165) ・救急車のサイレン(P165) ・全ての物体がたがいに引き合う万有引力の発見(P171) ・P波とS波のちがひ(P211) ・水温の変化と魚の活動を調べてみよう(P243)
大日本	・体温を保つ(P49) ・体を再生する(P60) ・光合成(P96) ・粒子どうしが引き合う力(P108) ・状態変化のときの熱と粒子の運動(P110) ・拡散(P120) ・溶解のしくみ(P121) ・物体が消える！？(P152) ・眼鏡のしくみ(P159) ・見えない光(P161) ・音階と音色(P169) ・くらしの中の音(P170) ・万有引力(P175) ・重力の作用点(P178) ・P波とS波を再現してみよう(P228) ・チバニアン(P244) ・不整合(P244) ・生物の大量絶滅(P248) ・日本列島の成り立ち(P256)
学 図	・計算結果に影響する誤差(P59) ・大気中の二酸化炭素濃度(P96) ・中生代の分類(P173) ・変成岩の例(P196) ・学名(P217) ・変温動物、恒温動物(P220) ・植物、動物、どこがちがう(P220) ・植物ではない「海藻」(P221) ・植物ではない「キノコ」(P221) ・音色も波形で表せる(P229) ・こう結作用(P234) ・大地の変動をプレートの動きで説明する(P238) ・プレートの動きを海山列で知る(P239)

発行者	取り上げている内容(掲載ページ)
教 出	・茎の断面のちがいがいい(P31) ・藻類(P38) ・脊椎動物の体温(P50) ・消化管のつくりのちがいがいい(P53) ・ミドリムシはどのような生物か？(P69) ・ウイルスは生物なのか？(P69) ・牛乳は水溶液か？(P103) ・状態変化の名称(P115) ・状態変化と粒子の熱運動(P124) ・水と油は混ぜ合わせることができる？(P137) ・約6億年前のエディアカラ生物群とよばれる生物の様子(P158) ・P波(縦波)とS波(横波)(P177) ・大陸は移動している(P189) ・プレートは動きと火山、地球の内部を探る(P203) ・目に見えない光(P231) ・音が認識される仕組み(P236)
啓林館	・茎の維管束(P30) ・茎の維管束(P34) ・海藻は何のなかま？(P35) ・体温の変化のちがいがいい(P44) ・P波とS波のちがいがいい(P77) ・地球の深くに眠る火成岩をとり出す(P98) ・不整合(P101) ・巨大な天体の衝突が変えた地球環境(P111) ・気体の溶解度(P168) ・状態変化の名称(P175) ・こおらせたスポーツ飲料(P184) ・軽くて、割れにくく、簡単に変形できるガラス(P197) ・つかもうとしてもつかめない？(P206) ・虹と太陽の光(P213)

発行者	取り上げている内容(掲載ページ)
東 書	・原子の構造 (P29) ・気体反応の法則とアボガドロの法則 (P47) ・ステンレス (P55) ・空気中の酸素の由来 (P62) ・物質の質量の比と原子の質量の比 (P72) ・化学変化と化学エネルギー (P77) ・プロパンの燃焼 (P78) ・電子顕微鏡で見た細胞 (P99) ・光の強さと植物の葉 (P109) ・人工光合成 (P113) ・植物の利用方法 (P126) ・尿の成分 (P143) ・腎臓のはたらき (P143) ・肝臓は化学工場 (P146) ・錯視 (P155) ・エルニーニョ現象 (P207) ・原子の構造 (P234) ・原子核の壊変によって放出される放射線 (P241) ・熱量の求め方 (P265) ・電流が磁界から受ける力の向き (P275) ・コイルに流れる誘導電流の向き (P278) ・柱上変圧器のしくみ (P283)
大日本	・光による分解 (P18) ・水の沸点 (P19) ・原子の質量 (P24) ・原子の構造 (P26) ・原子の結びつきの数 (P29) ・同じ元素からできている性質が異なる単体 (P32) ・炎色反応 (P33) ・ものが燃えるしくみ (P40) ・鉄鉱石 (P46) ・瞬間冷却バツクの温度変化 (P58) ・発熱反応も吸熱反応も進む理由 (P59) ・質量と粒子の数の関係 (P70) ・気体の体積と分子の関係 (P71) ・細胞の中のいろいろなつくり (P89) ・ヒトの体の構成成分の割合 (質量比) (P115) ・酵素のはたらき (P120) ・インスリン (P122) ・リンパ液の役割 (P129) ・血液が固まるしくみ (P129) ・じん臓のつくり (P132) ・網膜の光を受けとる細胞がない部分 (P139) ・物質の長さや抵抗の大きさ (P184) ・物質の太さと抵抗の大きさ (P185) ・水が得た熱量 (P190) ・フレミングの左手の法則 (P200) ・誘導電流の向き (P204) ・上空の風 (P272) ・地球の大気のつくり (P273)

発行者	取り上げている内容(掲載ページ)
学 図	・ほかの原子との結びつきの数(P24) ・スチールウールの燃焼(P51) ・リンパ液(P114) ・磁界の強め合い、弱め合い(P171) ・フレミングの左手の法則(P171) ・誘導電流の向き(P173) ・電圧を変えるしくみ(P175) ・運動する電子が磁界から受ける力(P183) ・放射性物質と半減期(P186) ・深海の圧力(P201) ・地球の自転による風の吹き方(P217) ・二酸化炭素による地球温暖化(P236) ・原子の内部(P252) ・アルカリ金属 希ガス(P252) ・大きな分子(P253) ・顕微鏡ではわからないつくり(P254) ・液胞には何が入っている？(P254) ・山を越えて空気があつくなる(P263)
教 出	・水の電気伝導性(P13) ・光による分解(P16) ・113番元素「ニホニウム」—アジア初、日本発の元素—(P22) ・黒鉛とダイヤモンド(P24) ・美しい花火の色と元素の関係(P45) ・身近な物質の化学式(P48) ・化学変化における原子の質量の比(P70) ・宮沢賢治と元素の色(P77) ・細胞の詳しいつくり(P87) ・根圧と水の凝集力と蒸散(P109) ・酵素の性質(P121) ・体の内部の状態を調節する仕組み(P147) ・なぜ線香の煙を入れたのか(P170) ・高層天気図(P183) ・電位と電位差と電圧(P225) ・電熱線の長さや太さと抵抗の大きさとの関係(P241) ・フレミングの左手の法則(P258) ・誘導電流の向き(P262) ・変圧器(P267) ・はく検電器(P270) ・電子の移動と電流の向き(P275) ・オーロラ 空を舞う光のカーテン(P283) ・原子量とは(P10)
啓林館	・植物と動物の細胞のくわしいつくり(P15) ・ヒトの腎臓のつくり(P44) ・脳のつくりとはたらき(P57) ・植物も刺激に反応する「オジギソウ」(P57) ・植物とわたしたちを支える細胞壁(P67) ・膨張する空気の温度(P86) ・風向と等圧線(P96) ・ジェット気流(P105) ・低緯度から高緯度への熱の移動(P106) ・亜熱帯に砂漠が多い理由(P107) ・フェーン現象のしくみ(P116) ・原子量の基準(P137) ・原子はどのようにし結びついて分子をつくるのか(P157) ・新元素発見の歴史(P164) ・同素体(P167) ・原子量(P199) ・原子と電子の関係(P249) ・フレミングの左手の法則(P264) ・レンツの法則(P269) ・有効数字を考えた値の計算(P289)

発行者	取り上げている内容(掲載ページ)
東 書	・電気分解をイオンで考える(P26) ・電子配置で見るイオンのなり立ち(P27) ・同位体の利用(P28) ・酢酸の電離(P36) ・アンモニアの電離(P37) ・水溶液のイオンの濃度と体積の関係(P45) ・イオン化傾向(P55) ・電池と電気分解装置のちがひ(P59) ・アボトース(P87) ・ヒトの精子と卵のつくられ方(P91) ・卵と胎児のちがひ(P92) ・エンドウの丸形種子としわ形種子のちがひ(P95) ・身近な食物のDNA抽出(P104) ・DNA分子の構造とDNA複製のしくみ(P105) ・突然変異(P105) ・系統樹(P111) ・自然選択(P117) ・ダーウィンの「種の起源」(P118) ・DNAと人類の進化(P119) ・雨粒が落ちる速度(P142) ・慣性と質量の関係(P150) ・浮力と体積の関係(P159) ・位置エネルギーと運動エネルギーを求める式(P173) ・地軸の首振り運動と北極星の移動(P213) ・太陽層と太陽層(P223) ・月の引力と潮の満ち引き(P223) ・日食・月食が満月や新月のたびに起こらない理由(P229) ・惑星の姿(P235) ・ブラックホール(P239) ・太陽系と生命の起源(P239) ・国際宇宙ステーションのようす(山崎直子インタビュー)(P245) ・キーストーン種(P262)

発行者	取り上げている内容(掲載ページ)
大日本	・浮力と密度(P23) ・小さな力で大きな力を生み出す(P26) ・加速度(P43) ・位置エネルギーの大きさ(P60) ・運動エネルギーの大きさ(P63) ・太陽のエネルギー(P67) ・熱エネルギーの正体(P75) ・DNAの構造(P114) ・遺伝子の変化(P115) ・ワトソンとクリックの発見(P115) ・遺伝子技術による発見と応用(P117) ・植物と藻類(P125) ・生物の進化と共通の祖先(P127) ・生物どうしのつりあいの鍵になるもの(P147) ・微生物と私たちの体(P152) ・窒素の循環(P155) ・光合成でできる酸素と電気による水の分解(P172) ・同位体とその利用(P177) ・イオンの生成と原子の電子配置(P182) ・電気による水の分解と電流が流れるしくみ(P183) ・イオン化傾向(P189) ・リチウムイオン電池のしくみ(P197) ・水素イオン、水酸化物イオンと酸性・アルカリ性(P205) ・水素イオン濃度とpH(P207) ・アンモニア水がアルカリ性を示す理由(P209) ・酸・アルカリの濃さと中和(P215) ・黒点とフレア(P259) ・星の一生(P259) ・太陽系の起源(P265) ・惑星の大気組成(P267) ・生命と惑星(系外惑星)(P267) ・恒星の色(P268) ・主な恒星の性質(色と表面温度)(P269) ・マゼラン雲(P271) ・いろいろな観測技術(P275) ・宇宙の始まり(P275) ・核エネルギーが放出されるしくみ(P308) ・放射性物質と半減期(P311) ・触媒(P323)

発行者	取り上げている内容(掲載ページ)
学 図	・速さと移動距離 (P33) ・エネルギーを求める式 (P55) ・生殖に関わる精子 (P72) ・自然界にある同位体の例 (P118) ・OH⁻の生じ方 (P137) ・金属イオンを取り除く方法 (P145) ・「溶けた」とは (P148) ・イオン化傾向 (P153) ・惑星の内部 (P170) ・地球に似た惑星 (P171) ・重力加速度 (P245) ・ここにも等速直線運動 (P246) ・シダ植物、コケ植物の有性生殖は精子と卵細胞が関わる (P251) ・DNAはどのようなすがたをしている？ (P253) ・DNAを取り出す (P253) ・再生医療への期待 (P254) ・生物の進化の道すじを図に表す (P257) ・ウイルスってなに？ (P258) ・「食べる・食べられる」の関係と動物のすがた (P259) ・窒素も循環する (P259) ・電気分解と電池は何かちがう (P261) ・塩化銅水溶液の電気分解のとき、陽極でなぜCl₂が発生するか (P262) ・どこまでが太陽系？ (P264) ・第二の地球はいつ見つかるか (P264) ・宇宙はいつはじまった？ (P265) ・日食や月食がまれにしか起こらないわけ (P266) ・BTB溶液の色の变化 (P285)

発行者	取り上げている内容(掲載ページ)
教 出	・原子の電子配置とイオンの生成(P19) ・塩酸に電流が流れているときの電極付近の変化(P22) ・イオンからなる物質(P23) ・アンモニア水はなぜアルカリ性なのか(P32) ・中和とイオン(P40) ・金属のイオン化傾向(P49) ・リチウムイオン電池の仕組み(P58) ・リチウムイオン電池のこれから(P65) ・細胞が分裂するのにかかる時間(P75) ・花粉はなぜ胚珠にたどり着けるのだろうか？(P82) ・DNAの二重らせん構造(P97) ・ダーウィンと進化論(P105) ・渋柿と甘い柿(P106) ・生物の系統樹(P107) ・生命の誕生(P109) ・iPS細胞の作製(P115) ・年周視差－地球が公転している証拠－(P137) ・太陽から地球に届くエネルギー(P141) ・日食が新月のたびに起こらない理由(P150) ・星座の間をさまよう惑星(P158) ・黒点と太陽の活動周期(P165) ・宇宙の探究－地球は孤独な惑星なのだろうか－(P171) ・宇宙の大規模構造(P172) ・宇宙の始まりに迫るということは……(P179) ・水圧の値(P185) ・アルキメデスの原理(P189) ・加速度(3年P211) ・位置エネルギーや運動エネルギーの大きさ(P233) ・生態系におけるエネルギーの流れ(P263) ・原子量とは(P331)
啓林館	・シダ植物とコケ植物の生殖(P11) ・DNAはどんな構造？(P26) ・日本人がうみ出した人工多能性幹細胞(iPS細胞)(P27) ・相似器官(P31) ・進化と遺伝子の変化(P36) ・地球型惑星と木星型惑星(P58) ・マルチメッセンジャー天文学(P64) ・暦と天文学(P80) ・新月や満月のたびに日食や月食が起こるわけではない理由(P85) ・原子量の基準(P103) ・原子の構造とイオンのでき方(P118) ・電気分解のしくみ(P120) ・イオン化傾向で考える金属と酸の反応(P130) ・酢酸の電離(P148) ・アンモニアの電離(P149) ・中和と酸・アルカリの水溶液の濃度と体積(P160) ・再生可能エネルギーの活用を支える(P169) ・浮力の大きさを決めるもの(P177) ・位置エネルギーと運動エネルギーの求め方(P214) ・放射性物質の割合から年代を測定する(P233) ・窒素の循環(P259) ・ペットボトルの水から生物を調べる(P281) ・DNAをとり出してみよう(P313)

発行者	「単元名又は教材名」 【掲載方法】 記載の概要(学年 掲載ページ)
東 書	「生物の観察と分類のしかた」 ・【コラム】防災、減災について記載(1年P26) 「気体の性質」 ・【コラム】混ぜ合わせると有毒な気体が発生する物質について、洗浄剤と漂白剤を記載(1年P98) ・【コラム】身のまわりにおける注意が必要な気体として、塩素、塩化水素、一酸化炭素、二酸化窒素、二酸化硫黄、硫化水素を記載し、火山ガスを掲載(1年P99) 「大地の手がかりをさがしてみよう」 ・【図】津波注意の看板、津波に関する石碑を掲載(1年P190、191) 「火をふく大地」 ・【写真】メタリル溪谷に流れる大量の溶岩(1年P193) ・【写真】霧島山新燃岳の噴火(1年P196) ・【写真】宇宙から見た霧島山新燃岳の噴煙(1年P196) ・【図】火山灰の広がり方の例(1年P196) ・【図】溶岩による被害、噴石、火山灰による被害、火砕流のあと(1年P205) ・【表】近年の主な火山噴火(1年P205) ・【本文】災害の予測をまとめたハザードマップ説明を記載(1年P205) ・【図】雲仙岳における火砕流などに警戒が必要な範囲(1年P205) ・【本文】噴火の警戒レベルについて調べ、とるべき行動についてまとめる記載(1年P206) 「動き続ける大地」 ・【図】地震によりくずれた高速道路(1年P207) ・【本文】地震に関する報道を記載(1年P208) ・【表】震度階級表(1年P208) ・【図】地震計(1年P210) ・【図】地震計の記録の例(1年P210) ・【図】兵庫県南部地震のゆれの伝わり方(1年P211) ・【図】マグニチュードの異なる2つの地震における震度の分布、関東地震、伊豆大島近海地震(1年P211) 「地震が起こるころ」 ・【図】2000年から2021年に発生したM5以上の地震の震央(1年P212) ・【図】東北地方の震源の分布(1年P213) ・【写真】兵庫県南部地震のときにずれた大地(1年P214) ・【本文】海の近くで地震があった場合の避難方法を記載(1年P215) ・【図】海溝付近のプレートの境界で起こる地震と津波のしくみ(1年P215) ・【写真】地震による被害、北海道胆振東部地震による土砂くずれ、新潟県中越地震による液状化現象、熊本地震による石垣の崩落、東北地方太平洋沖地震による津波、東北地方太平洋沖地震による地盤の沈降(1年P216) ・【レポート】地震によって生じた現象と被害の特徴との関係(1年P217) ・【図】津波ハザードマップ(1年P217) ・【コラム】緊急地震速報(1年P218) 「気圧と風」 ・【コラム】気象予報の精度を高める方法について記載(2年P187) ・【コラム】積乱雲の下降気流による墜落事故の原因説明について記載(2年P194) ・【本文】線状降水帯について記載(2年P196) 「雲のでき方と前線」 ・急な天気の変化から身を守る(2年P204) 「大気の動きと日本の天気」 ・【写真】宇宙から見た台風と6月から10月の台風の進路の傾向(2年P213) ・【図】台風雲のようすと天気図(2年P213) ・【本文】災害や季節などを調べることの記載(2年P217) ・【本文】雨などの気象現象は、大きな災害をもたらすことについて記載(2年P218) ・【本文】気象災害に備えることについての記載(2年P219) ・【本文】自然の恵みと災害の関係についての記載(2年P219) ・【写真】豪雨による洪水のようす、竜巻で横転したトラック、台風による土砂崩れについて掲載(2年P219) ・【表】特別警報・警報・注意報についての掲載(2年P219) ・【本文】気象災害への対応策についての記載(2年P220) ・【コラム】土砂災害の危険(2年P221) 「静電気と電流」 ・【写真】避雷針についての記載(2年P235) 「エネルギーと仕事」 ・【コラム】東日本大震災からの復興についての記載(3年P187) 「自然災害と地域のかかわりを学ぶ」 ・【本文】自分たちの住む地域で過去に起こった自然災害について調べよう(3年P272) ・【レポート】活断層の調査、地域の災害碑(3年P273) ・【本文】自然と人間のかかわり(3年P274) ・【図】洪水のようす(3年P274) ・【コラム】局地的な天候の変化をつかむ(3年P275) ・【コラム】釜石ではどう行動したか(3年P275) 「持続可能な社会のために」 ・【写真】洪水、山火事(3年P296)

発行者	「単元名又は教材名」 【掲載方法】 記載の概要(学年 掲載ページ)
大日本	「気体の発生と性質」 ・【コラム】とり扱いに注意が必要な身のまわりの気体として塩素、一酸化炭素、硫化水素について記載(1年P101) 「物質のすがた」 ・【コラム】火山ガスの危険性とその対応について記載(1年P135) 「身近な物理現象」 ・【コラム】光を使って煙を感知する火災警報器について記載(1年P193) 「大地の変化」 ・【写真】火山の様子、地震での被害、川の増水の様子(1年P196,197) 「火山」 ・【写真】桜島の噴火、富士山(宝永噴火について)、西ノ島の変化(1年P200) ・【図、写真】日本の活火山、草津白根山、御嶽山、箱根山の噴火(1年P201) ・【写真】宇宙から見た火山の噴火(1年P202) ・【写真】火山噴出物 富士山の火山弾(1年P203) ・【写真】車に積もった火山灰、溶岩(1年P204) ・【写真】雲仙普賢岳と伊豆太島の形と噴火のようす(1年P205) ・【本文、写真】雲仙普賢岳とキラウエアの、マグマのねばりけと噴火のようすの関係を記載(1年P206) ・【コラム】マグマのねばりけが中間の火山として桜島とその噴火について記載(1年P207) ・【コラム】昭和火山とミマツダイヤグラム(1年P207) ・【写真】飛来した岩石によって穴の開いた小屋の屋根、火砕流の流れたあと、火山ガスへの注意(1年P217) ・【本文】火山の災害について調べてみよう、浅間山のハザードマップ(1年P217) ・【本文】火山の噴火による影響(レポートの例)浅間山における災害について(1年P218) ・【本文、表】火山噴火や地震などによる災害の軽減や防災対策について、ハザードマップ、噴火警戒レベルを記載(1年P219) ・【図】日本で発生した大きな地震とその影響について各地震の説明と分布図を記載(1年P221) ・【図、表】揺れや被害のようすの例、震度階級と各震度での揺れや被害のようす(1年P222) ・【図、表】マグニチュードの説明と各地震での比較(1年P223) ・【図】東北地方太平洋沖地震での震源域の記載(1年P224) ・【写真】地上で観察できる断層(1年P224) ・【表】大阪府北部の地震の記録(1年P226) ・【図】地震計のしくみ、地震計による地面の揺れの記録(1年P227) ・【コラム】地震計のいまむかし(1年P228) ・【写真】平成30年北海道胆振東部地震によって発生した地滑り前後のようす(1年P231) ・【コラム】東日本大震災(1年P232) ・【図】緊急地震速報のしくみ(1年P233) ・【コラム】津波警報のしくみ(1年P233) ・【コラム】活断層とは何か(1年P241) ・【コラム】広域火山灰(1年P243) ・【図】地球上での火山の位置、震央の位置(1年P250) ・【写真】世界の火山(1年P251) ・【図】日本付近のプレート、プレートの境界で起こる地震(1年P252) ・【図】日本付近の立体的な震源の分布(1年P253) ・【図】土砂災害の例(1年P257) ・【コラム】チリ地震と津波(1年P257) ・【本文】震源を見つける方法についての探究活動(1年P261) ・【コラム】震源を見つけるプロの技(1年P261) ・【コラム】ボンベに届けられたタイムカプセルー(1年P267) 「いろいろな化学変化」 ・【コラム】不完全燃焼によって発生する一酸化炭素の危険性と換気(2年P41) ・【コラム】火山からふき出る二酸化硫黄や硫化水素(2年P50) 「電流と回路」 ・【コラム】電気を安全に利用する(2年P191) 「電流の正体」 ・【コラム】雷のしくみと身を守る方法(2年P215) 「電流とその利用」 ・【コラム】IoTで自然災害の監視(2年P229) 「気象観測」 ・【写真】雨量が増えたときの警告看板(2年P237) ・【本文】台風について、断面図など5の図を掲載(2年P280) ・【写真】冠水した住宅地(2年P283) ・【図】高潮のしくみ(2年P284) ・【写真】横乱雲による短い時間での強い雨(2年P284) ・【写真】雪で動けなくなった列車(2年P284) ・【コラム】日本にやってくる台風による被害(2年P284) ・【コラム】気象と農業の関係(2年P285) ・【コラム】気象災害を防ぐ(2年P285) 「水中の物体に加わる力」 ・【コラム】海底における大地の変動についての調査(3年P27) 「自然環境と人間」 ・【本文】地域の自然災害について単元として設定。気象による災害や火山や地震の災害など16の図や写真などを掲載(3年P296～301) 「科学技術と人間」 ・【本文、写真】原子力の利用と課題の中で原子力発電所の事故について記載(3年P308) 「これからの私たちのくらし」 ・【写真】身のまわりの科学技術の例として地震の揺れを吸収するゴムを使った建築技術の例を掲載(3年P326) ・【写真】防災から身を守るとして津波避難タワーなどを掲載(3年P329)

発行者	「単元名又は教材名」 【掲載方法】 記載の概要(学年 掲載ページ)
学 図	「音の性質」 ・【写真】光と音の発生源と距離(1年P124) 「大地の活動」 ・【写真】火山から噴き出す火山ガス、火山弾、溶岩(1年P152) ・【写真】マグマのねばりけと火山の形、桜島(1年P153) 「地震～ゆれる大地～」 ・【写真】トルコシリア地震でオリブ畑に入った亀裂(P178、179) ・【図】地震が発生する場所(1年P180) ・【図】内陸で起こる地震(1年P181) ・【図】地震計の原理(P182) ・【本文】緊急地震速報のしくみ(1年P183) ・【図】地震計の記録から見た初期微動継続時間のちがい(1年P187) ・【表】震度階級表(1年P188) ・【コラム】緊急地震速報(1年P188) ・【図】マグニチュードと震度の関係、平成30年北海道胆振東部地震、3日後の地震(1年P189) ・【写真】断層にともなったずれ(1年P190) ・【写真】地震にともなう海岸付近の変化、関東地震、象潟地震、東北地方太平洋沖地震(1年P190) ・【写真】火山の被害、火山噴出物が発生し港にふき寄せられる、火山弾などでこわれたゴンドラ(1年P195) ・【写真】地すべりや液状化、地すべり、液状化により倒れた電柱(1年P195) 「補充資料」 ・【コラム】遠さ×時間で遠くまでの距離を調べる、火山の膨張を光で調べる(1年P230) ・【コラム】火成岩のまとめ(1年P232、233) ・【コラム】日本の活火山(1年P234) ・【コラム】震源・火山の分布からプレート境界がわかる(1年P237) 「巻末」 ・【写真】活断層の調査(1年) 「大気・気象の性質と雲のつき方」 ・【表】天気と風向・風力の表し方、風力階級表(2年P197) 「天気の変化」 ・【コラム(理路整然)】どうするシミュレーション(2年P221) ・【図】線状降水帯(2年P229) ・【図】台風と地球温暖化(2年P233) ・【図】竜巻のようす(2年P235) ・【図】気象現象に関わる災害の例、河川堤防の決壊、台風により倒れた鉄塔、大雪による立ち往生、大雨による被害(2年P235) 「自然・科学技術と人間」 ・【本文】火災の広がりを防ぐ(3年P225) ・【本文】自然の恵みと災害の調査(3年P231)

発行者	「単元名又は教材名」 【掲載方法】 記載の概要(学年 掲載ページ)
教 出	「気体の性質」 ・【コラム】注意が必要な身のまわりの気体として火山ガスに含まれる硫化水素を記載(1年P97) 「大地の成り立ちと変化」 ・【写真】噴火するプロモ山、地震によって発生した大津波(1年P138) 「火山活動と火成岩」 ・【写真】火山口から激しく溶岩を噴き出す伊豆大島火山(1年P162) ・【本文】日本にある活火山の数の記載(1年P163) ・【写真】火山の噴火の様子、マウナロア山、雲仙岳(1年P165) ・【写真】世界の火山とマグマの粘り気、キラウエア山、マウナロア山、ストロンボリ山、マヨン山、スーフリエールヒルズ山、セントヘレンズ山(1年P167) 「地震と大地の変化」 ・【写真】地震によって、大きな亀裂の入った道路(1年P174) ・【図】地震計の記録(1年P176) ・【コラム】P波(縦波)とS波(横波)(1年P177) ・【コラム】緊急地震速報(1年P177) ・【表】震度階級と揺れの様子(1年P182) ・【表】1994年以降に日本で起こった主な地震(1年P183) ・【表】M9.0以上の世界の地震(1年P183) ・【図】マグニチュードの異なる二つの地震とその震度分布、関東地震、伊豆半島沖地震(1年P184) ・【写真】日本付近の震源の分布(1年P185) ・【図】地球上のプレートと世界の主な地震の分布(1年P186) ・【図】日本の活断層の分布(1年P187) 「大地の躍動と恵み」 ・【写真】火山灰に覆われる麓の街の様子、有珠山の噴火(1年P190) ・【写真】発電所におし寄せられる津波(1年P191) ・【写真】大規模な地滑り(1年P191) ・【本文】火山災害や地震災害に関する情報を活用したりして調べる、の記載(1年P191) ・【図】火山ハザードマップ(1年P192) ・【図】噴火警戒レベル(1年P192) ・【図】津波避難マップ(釧路市Webハザードマップ)(1年P193) ・【図】津波警戒レベル(1年P193) ・【レポート】2000年に起こった有珠山のふん火(1年P194) ・【レポート】平成28年熊本地しん(1年P195) ・【コラム】火山や地震を学ぶ(1年P195) ・【本文】火山活動や地震、津波などは自然災害であり、これらの現象が私たち人間に直接被害が及ぶと災害となる、の記載(1年P196) ・【本文】災害はいつか必ず起きることを忘れずに備えることが大切とした記載(1年P196) 「気象の観測」 ・【表】風の強さと吹き方(2年P155) 「低気圧と天気の変化」 ・【コラム】線状降水帯(2年P180) 「日本の気象」 ・【写真】集中豪雨による河川の増水(2年P189) ・【写真】台風の豪雨により冠水した道路(2年P191) ・【写真】特別豪雪地帯の除雪された道路(2年P193) 「大気の躍動と恵み」 ・【写真】気象現象によって起きる現象や災害(2年P197) ・【本文】気象現象による災害についての記載(2年P197) ・【本文】大雨や強風による災害(2年P198) ・【本文】災害から身を守るために(2年P198) ・【写真】冠水した道路をボートで避難する人々(2年P198) ・【図】洪水ハザードマップ(北海道釧路市)(2年P199) ・【レポート】令和2年7月豪雨(2年P199) 「校外の施設を活用しよう」 ・【図】気象科学館(2年P289) 「太陽系と恒星」 ・【文章】太陽活動の活発時期に起きる通信障害や停電について(3年P165) 「自然災害と私たち」 ・【本文】身近な自然災害の対策の記載(3年P275) ・【図】自然災害の例(3年P276、277) ・【レポート】札幌市北区の洪水(3年P278) ・【本文】身近な自然災害の対策の記載(3年P279) ・【本文】自然災害と向き合うための施設等の例(3年P280) ・【写真】被災した旧大野木場小学校(3年P280) ・【写真】立山カルデラ砂防博物館(3年P280) ・【写真】津波記念碑(3年P280) ・【写真】中学校で学んだことを自然災害から身を守るために活用する記載(3年P281) ・【コラム】原子力発電所の事故(3年P286)

発行者	「単元名又は教材名」 【掲載方法】 記載の概要(学年 掲載ページ)
啓林館	「生きている地球」 ・【写真】ハワイ島のキラウエア火口に見られる溶岩(1年P64) ・【写真】地震後の大地(P65) 「身近な大地」 ・【写真】盛り上がった大地(1年P66) ・【写真】沈んだ河口周辺の大地(1年P66) ・【写真】割れてずれ動いた大地、断層、石廊崎断層、上町大地と断層(1年P67) 「ゆれる大地」 ・【写真】人工のゆれによって建物の強度を調べる実験(1年P73) ・【図】兵庫県南部地震(1995年)の神戸市における地震計の記録(1年P74) ・【図】震源距離とP波・S波が届くまでの時間(1年P76) ・【図】緊急地震速報のしくみ(1年P77) ・【図】震度階級表と東北太平洋沖地震(2011年)の震度(1年P78) ・【図】マグニチュードの違いによる震度分布の違い、関東地震、伊豆半島沖地震(1年P78) ・【図】震源域の広さとマグニチュード(1年P79) ・【コラム】震源域(1年P79) ・【コラム】ゆれの記録と震度(1年P80) ・【コラム】地震のゆれに備える建物のくふう(1年P80) ・【図】日本列島付近の震央・震源の分布と海溝やトラフ(1年P81) ・【図】日本列島のおもな活断層と地震(1年P82) ・【コラム】津波に備える(1年P83) 「火をふく大地」 ・【写真】西之島の噴火の掲載(1年P84) ・【写真】新燃岳の噴火(1年P85) ・【図】日本列島に分布する火山と噴火までの過程(1年P86) ・【図】海底にある活火山(1年P86) ・【写真】三原山と雲仙岳の噴火中、噴火後のようす(1年P88) ・【写真】雲仙岳の山頂付近で成長する溶岩ドーム(1年P88) ・【コラム】阿蘇山のカルデラと火砕流(1年P82) ・【コラム】トンガの海底火山の噴火(1年P93) 「語る大地」 ・【図】世界のプレートと地球で見られる大地形と震央・火山の分布(1年P112) ・【図】高知県室戸岬における沈降・隆起(1年P113) ・【コラム】大地の変化とわたしたちのかかわり(1年P113) ・【写真】火山灰、突発的な噴火、火山ガス、火砕流の跡、泥流・土石流の跡(1年P114) ・【写真】断層沿いの道路、兵庫県南部地震のゆれによる建造物の倒壊、東北地方太平洋沖地震による津波、関東地震による火災、地震による地すべりなど、東北地方太平洋沖地震による液状化(1年P115) ・【図】樽前山の噴火に備えたハザードマップ(1年P116) ・【本文】火山活動が活発になると、溶岩流、火山灰などによる災害が起こる、の記載(1年P116) ・【写真】液状化現象によって浮き上がったマンホール(1年P123) 「ひろがる世界」 ・【コラム】大地との共生を目指す技術(1年P125) 「サイエンス資料」 ・【本文】実験中に地震が発生した場合(1年P127) ・「いろいろな気体とその性質」 ・【表】有毒な気体で火山ガスの成分の1つである硫化水素の記載(1年P157) ・【コラム】火災を未然に防ぐ「ガス警報器」(1年P160) 「力による現象」 ・【コラム】弾性力で地震のゆれを伝えにくくする(1年P241) 「大気の動きと日本の四季」 ・【本文】防風林が設置されている理由を考える記載(2年P112) ・【図】台風の構造(2年P117) ・【コラム】気象予報士の仕事(2年P118) ・【写真】高潮のしくみ、大雨による洪水、トンネル内の浸水、積乱雲の発達による落雷、大雨による土砂災害、竜巻による被害、霜による農作物の被害、雪山で発生した雪崩、大雪による交通障害(2年P121) ・【写真】台風の暴風に備えた家屋(2年P122) ・【写真】首都圏外郭放水路の調圧水そう(2年P122) ・【写真】河川沿いの遊水地(2年P122) ・【コラム】地域の防災と減災のために活躍する防災士(2年P123) 「さまざまな化学変化」 ・【写真】黄色くなった山肌と硫黄の粉末(2年P173) ・【コラム】空気中の窒素で火を消す最新の消防技術(2年P181) 「電流の性質」 ・【コラム】テーブルタップの火災に注意(2年P234) 「電流の正体」 ・【コラム】雷の被害を避けるには(2年P250) ・「電流と磁界」 ・【コラム】電池がなくても使えるラジオ(2年P273) ・「電池とイオン」 ・【本文】電気自動車の利点(3年P104、105) ・【コラム】非常用電源として活躍する電気自動車(3年P139) 「未来を変える科学技術」 ・【本文】防災・減災のための取り組みの記載(3年P275) 「人間と環境」 ・【本文】地震や火山の噴火、大雨による河川の氾濫などの災害の記載(3年P282) ・【写真】浅間山の噴火をかけた図、地震のゆれによる液状化(3年P283) ・【本文】自然災害が発生する原因や関係している自然現象と関連付けられる記載(3年P283) ・【コラム】災害の大きさを決める2つの原因(3年P283) ・【写真】阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター(3年P284) ・【コラム】いろいろな視点から科学的にとらえる(3年P285) ・【コラム】防災・減災をめざす「自助・共助・公助」(3年P287)

発行者	「単元名又は教材名」 【掲載方法】 記載の概要(学年 掲載ページ)
東 書	「生物の観察と分類のしかた」 ・【コラム】再生可能エネルギーについて記載(1年P26) 「火をふく大地」 ・火山がもたらすめぐみとして、地熱発電所を掲載(1年P204) 「電流と磁界」 ・【図】水力発電所、地熱発電所を掲載(2年P282) 「化学変化と電池」 ・【本文】燃料電池は環境に対する悪影響が少ないと記載(3年P62) ・【コラム】エコカーに使用されている電池(3年P63) 「エネルギーと仕事」 ・【写真】黒部ダム(3年P178) ・【コラム】エネルギー変換効率の向上を目指して(3年P179) 「科学技術と人間」 ・【本文】カーボンニュートラルの実現に向けた取り組み(3年P284) ・【図】日本の二酸化炭素の排出量の割合(3年P284) ・【本文】電気エネルギーに依存する今の社会(3年P285) ・【本文】発電の方法(3年P285) ・【図】日本の発電方法の内訳と2030年度の目標、原子力発電、水力発電、太陽光発電、バイオマス発電、風力発電、地熱発電、水素発電の記載(3年P285～287) ・【図】ゼロカーボンアクション30(3年P288) ・【本文】カーボンニュートラルに向けて、排出される二酸化炭素の量を減らす、の記載(3年P289) ・【写真】燃料電池自動車(3年P289) 「持続可能な社会のために」 ・【本文】脱炭素社会に向けて(3年P301) ・【写真】COP21のようす(3年P301) ・【写真】使用するすべてのエネルギーを再生可能エネルギーでまかなう電車、ソーラーパネルで電力をまかなう水再生センター(3年P301)

発行者	「単元名又は教材名」 【掲載方法】 記載の概要(学年 掲載ページ)
大日本	「大地の変動」 ・【図】地熱発電(1年P258) 「日本の気象」 ・【図】太陽光発電、風力発電(2年P283) 「仕事とエネルギー」 ・【図】天ヶ瀬ダム(3年P60) ・【本文、図】エネルギーとその移り変わりとして、光電池、太陽光発電、原子力発電所を記載(3年P66、67) ・【コラム】ペルチェ素子(3年P69) ・【図】エネルギーの移り変わりの例として、風力発電、水力発電を記載(3年P71) 「探究活動」 ・【コラム】火力発電のエネルギー変換効率(3年P77) 「科学技術と人間」 ・【図】日本の発電電力量の推移(3年P303) ・【図】水力発電、原子力発電、太陽光発電、地熱発電、風力発電(3年P304、305) ・【本文】再生可能エネルギーの記載(3年P307) ・【コラム】コージェネレーション(3年P307) ・【本文】原子力の利用と課題(3年P308) 「これからの私たちの暮らし」 ・【図】水素を燃料とする燃料電池自動車(3年P325) ・【本文】環境や科学技術について調べ、持続可能な社会をつくる方法を考えよう(3年P326) ・【図】観光を意識した開発、エネルギーと科学技術として、屋上緑化、バイオマスをエネルギーとして活用している施設を記載(3年P329)

発行者	「単元名又は教材名」 【掲載方法】 記載の概要(学年 掲載ページ)
学 図	「身のまわりの物質」 ・【コラム】二酸化炭素はワルモノか(1年P96) ・【コラム】SDGsってなに？脱炭素社会ってなに？(1年P97) 「大地の活動」 ・【コラム】物質の循環(1年P196) 「電流の正体」 ・【コラム】日本の電源(2年P188) 「日本の天気」 ・【コラム】二酸化炭素と熱(2年P236) 「補充資料」 ・【コラム】各地からのレポート(林業)(2年P240、241) 「仕事とエネルギー」 ・【図】車両のモーター(3年P60) ・【コラム】熱の効率的な利用(3年P62) 「生物どうしのつながり」 ・【コラム】海洋や地層も関わる炭素の循環(3年P112) 「化学変化とイオン」 ・【写真】燃料電池搭載のバスに水素を供給する(3年P146～147) ・【本文】燃料電池(3年P158) 「自然・科学技術と人間」 ・【写真】火力発電施設、風力発電施設(3年P214、215) ・【コラム】地球温暖化(3年P218) ・【図】火力発電、原子力発電、太陽光発電、地熱発電、風力発電、バイオマス発電、小水力発電(3年P220～223) ・【本文】大気汚染物質の除去(3年P228) ・【本文】脱炭素社会(3年P234～236) ・【図】カーボンニュートラルの考え方(P234) ・【図】植物を増やす・利用する(3年P234) ・【図】発電のベストミックス(3年P235) ・【図】電気自動車の活用と課題(3年P235) ・【図】脱炭素社会を目指すための行動例(3年P235) 「補充資料」 ・【コラム】各地からのレポート(海)(3年P238、239) ・【コラム】次世代の電池はエネルギー密度がちがう(3年P249)

発行者	「単元名又は教材名」 【掲載方法】 記載の概要(学年 掲載ページ)
教 出	「大気の躍動と恵み」 ・【図】風力発電(2年P200) ・【コラム】水力発電所(2年P267) 「自然の探究」 ・【図】公用車として使われている燃料電池自動車(3年P④) 「仕事とエネルギー」 ・【図】黒部ダム(3年P218) 「エネルギーの移り変わり」 ・【本文】エネルギーの変換効率の記載(3年P240) ・【コラム】ハイブリッドカー(3年P242) ・【図】太陽の光エネルギーの移り変わり(3年P243) 「自然環境と私たち」 ・【本文】二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量を削減する取組の記載(3年P269) 「エネルギー資源の利用と私たち」 ・【図】二酸化炭素を生じない発電の例として、原子力発電、水力発電、太陽光発電、風力発電、地熱発電の記載(3年P284、285) ・【コラム】原子力発電所の事故(3年P286) ・【本文】化石燃料やウラン以外のエネルギー資源の開発やエネルギーの効率的な利用の記載(3年P288) ・【本文、図】再生可能エネルギー、コージェネレーションシステムの記載(3年P289) 「科学技術の発展と私たち」 ・電気自動車など化石燃料を使わない輸送手段の開発の記載(3年P298) 「科学技術の利用と自然環境の保全」 ・【レポート】地球温暖化を防ぐ取り組み(3年P303) ・【本文】太陽光、風力、地熱、バイオマスなどの再生可能エネルギーの利用の記載(3年P305)

発行者	「単元名又は教材名」 【掲載方法】 記載の概要(学年 掲載ページ)
啓林館	「語る大地」 ・【図】地下の熱を利用した発電(1年P114) 「地域・環境資料集」 ・【本文】電気バスで二酸化炭素の排出を削減、小水力発電、空港で利用するエネルギーの効率化(2年P12) 「大気の動きと日本の四季」 ・【図】水力発電のために水をためた黒部ダム、風を利用した風力発電(2年P120) 「さまざまな化学変化」 ・【コラム】鉄はどうとり出す？(2年P185) 「電池とイオン」 ・【本文】燃料電池は地球温暖化の具体的な対策になると考えられている記載(3年P138) ・【コラム】非常用電源として活躍する電気自動車(3年P139) 「ひろがる世界」 ・【コラム】再生可能エネルギーの活用を支える(3年P169) 「多様なエネルギーとその移り変わり」 ・【写真】ソーラーカー(3年P219) ・【写真】風力発電所(3年P220) ・【図】エネルギーの移り変わり(3年P223) ・【本文】エネルギー変換効率の記載(3年P224) 「エネルギー資源とその利用」 ・【写真】風力発電(3年P226) ・【図】水力発電、原子力発電、地熱発電、太陽光発電、風力発電(3年P228、229) ・【本文】二酸化炭素は地球温暖化の原因の1つと考えられている記載(3年P230) ・【写真】石炭にアンモニアを混ぜて発電する実験を行う火力発電所(3年P234) ・【本文】脱炭素社会の実現をめざす記載(3年P234) ・【本文】カーボンニュートラルの記載(3年P235) ・【図】スマートコミュニティ(3年P235) ・【図】バイオマスの利用(3年P235) 「未来を変える科学技術」 ・【本文】二酸化炭素の排出量をおさえるための取り組みの記載(3年P274) 「人間と環境」 ・【本文】脱炭素社会の実現(3年P291) ・【図】2021年にイギリス・グラスゴーで開催されたCOP26(3年P291) ・【図】カーボンニュートラル(3年P292) ・【図】脱炭素社会の実現に向けて、二酸化炭素の排出量を減少させることのほかに私たちができることにはどのようなことがあるだろうか(3年P292) 「持続可能な社会をめざして」 ・【本文】脱炭素社会の記載(3年P295) ・【本文】研究テーマを考えてみよう(カーボンフットプリント)(3年P297) ・【レポート】森林の保全とメガソーラー/パネルの両立はできるのか(3年P298) ・【レポート】燃料電池自動車は脱炭素社会へどのように貢献できるのか(3年P299) ・【コラム】かけがえのない地球とともに(3年P306、307) 「地域・環境資料集」 ・【本文】燃料電池自動車環境への影響を少なく(3年P13)

発行者	「単元名又は教材名」 【掲載方法】 記載の概要(学年 掲載ページ)
東 書	「読み物」 ・【本文】SDGsの説明の記載(1年P7) 「植物の分類」 ・【コラム】身のまわりの多様な植物(1年P31) 「力の世界」 ・【コラム】こんなところにも力のつり合いが！(1年P181) 「読み物」 ・【本文】SDGsの紹介(2年P7) 「植物のからだのつくりとはたらき」 ・【コラム】人工光合成が未来をひらく(2年P113) 「雲のでき方と前線」 ・【コラム】大切な水資源(2年P199) 「電流の性質」 ・【コラム】発生した熱エネルギーを活用する(2年P266) 「エネルギーと仕事」 ・【コラム】エネルギー変換効率の向上を目指して(3年P179) 「自然環境の調査と保全」 ・【コラム】私たちの生活と熱帯の森林(3年P276) 「持続可能な社会のために」 ・【コラム】ナショナルトラスト活動と里山保全活動(3年P298) ・【本文】持続可能な社会と科学技術(3年P300) ・【本文】脱炭素社会に向けて(3年P301) ・【写真】COP21のようす(3年P301) ・【写真】使用するすべてのエネルギーを再生可能エネルギーで賄う電車、ソーラーパネルで電力をまかなう水再生センター(3年P301) ・【コラム】認証制度(3年P302)
大日本	「水溶液」 ・【コラム】生活排水をきれいにする(1年P121) 「日本の気象」 ・【コラム】よりよい生活を目指して(2年P287) 「科学技術と人間」 ・【本文】持続可能な社会と科学技術(3年P323) 「これからの私たちのくらし」 ・【本文】持続可能な社会にする方法(3年P324) ・【本文】持続可能な社会をつくるために、私たちは何ができるのだろうか(3年P325～327) ・【本文】地球の未来のために(3年P328)

発行者	「単元名又は教材名」 【掲載方法】 記載の概要(学年 掲載ページ)
学 園	「身近な生物の観察」 ・【本文】身近な生物の観察(1年P9) 「植物の分類」 ・【本文】植物の分類(1年P21) 「動物の分類」 ・【本文】動物の分類(1年P34) 「物質の分類」 ・【本文】物質の分類(1年P47) 「粒子のモデルと物質の性質」 ・【本文】粒子のモデルと物質の性質(1年P63) 「粒子のモデルと状態変化」 ・【本文】粒子のモデルと状態変化(1年P82) ・【コラム】二酸化炭素はフルモノか(1年P96) ・【コラム】SDGsと脱炭素社会(1年P97) 「光の性質」 ・【本文】光の性質(1年P103) 「音の性質」 ・【本文】音の性質(1年P120) 「力のはたらき」 ・【本文】力のはたらき(1年P128) 「火山～火を噴く大地～」 ・【本文】火山～火を噴く大地～(1年P151) 「地層～大地から過去を読み取る」 ・【本文】地層～大地から過去を読み取る(1年P163) 「地震～ゆれる大地～」 ・【本文】地震～ゆれる大地～(1年P179) ・【コラム】物質の循環(1年P196) 「補充資料」 ・【コラム】各地からのレポート(食料)(1年P202、203) 「物質のなりたちと化学変化」 ・【本文】物質のなりたちと化学変化(2年P9) 「化学変化と物質の質量」 ・【本文】化学変化と物質の質量(2年P37) 「化学変化の利用」 ・【本文】化学変化の利用(2年P52) 「生物のからだと細胞」 ・【本文】生物のからだと細胞(2年P67) 「植物のつくりとはたらき」 ・【本文】植物のつくりとはたらき(2年P75) 「動物のつくりとはたらき」 ・【本文】動物のつくりとはたらき(2年P96) 「電流・電圧・抵抗」 ・【本文】電流・電圧・抵抗(2年P131) 「発電」 ・【本文】発電(2年P157) 「電流の正体」 ・【本文】電流の正体(2年P177) ・【コラム】日本の電源(2年P188) 「大気の性質と雲のでき方」 ・【本文】大気の性質と雲のでき方(2年P193) 「天気の変化」 ・【本文】天気の変化(2年P215) 「日本の天気」 ・【本文】日本の天気(2年P222) ・【コラム】二酸化炭素と熱(2年P236) 「補充資料」 ・【コラム】各地からのレポート(林業)(2年P240～241) ・【コラム】なぜ理科を学ぶの、地球温暖化とSDGsの記載(3年P3)

発行者	「単元名又は教材名」 【掲載方法】 記載の概要(学年 掲載ページ)
学 図	「力の性質」 ・【本文】力の性質(3年P9) 「力と運動」 ・【本文】力と運動(3年P25) 「仕事とエネルギー」 ・【本文】仕事とエネルギー(3年P39) ・【コラム】熱の効率的な利用(3年P62) 「生物の成長・生殖」 ・【本文】生物の成長・生殖(3年P67) 「遺伝と進化」 ・【本文】遺伝と進化(3年P81) 「生態系」 ・【本文】生態系(3年P99) ・【コラム】海洋や地層も関わる炭素の循環(3年P112) 「水溶液とイオン」 ・【本文】水溶液とイオン(3年P117) 「酸・アルカリとイオン」 ・【本文】酸・アルカリとイオン(3年P131) 「電池とイオン」 ・【本文】電池とイオン(3年P147) 「太陽系と宇宙の広がり」 ・【本文】太陽系と宇宙の広がり(3年P167) 「太陽や星野みかけの動き」 ・【本文】太陽や星野みかけの動き(3年181) 「自然・科学技術と人間」 ・【本文】SDGsを意識して話し合おう決めていこう(3年P215) ・【本文】フッ素化ナノチューブ(3年P225) ・【本文】持続可能な社会づくりの必要性(3年P232) ・【図】持続可能な開発目標(3年P232) ・【図】SDGsウェディングケーキモデル(3年P233) ・【図】北海道土幌のSDGsの取り組み(3年P233) 「補充資料」 ・【コラム】各地からのレポート(海)(3年P238～239)

発行者	「単元名又は教材名」 【掲載方法】 記載の概要(学年 掲載ページ)
教 出	「自然の探究」 ・【本文】SDGsWeb ずかんへのリンク(1年P④) 「マツのなかまと花と種子」 ・【コラム】種子の散布(1年P35) 「物質の状態変化」 ・【コラム】【写真】打ち水(1年P119) 「大地の躍動と恵み」 ・【コラム】火山や地震からの学び(1年P195) ・【コラム】【写真】ジオパークと世界自然遺産(1年P197) 「光の性質」 ・【コラム】目に見えない光(1年P231) 「自然の探求」 ・【本文】SDGsWeb ずかんへのリンク(2年P④) 「いろいろな化学変化」 ・【コラム】たたら製鉄と現代の製鉄(2年P54) 「動物の体のつくりとはたらき」 ・【コラム】肝臓のはたらき(2年P132) 「大気の躍動と恵み」 ・【コラム】大切な水、今世界では(2年P201) 「電流と磁界」 ・【コラム】電磁誘導の利用(2年P264) 「自然の探求」 ・【本文】SDGsWeb ずかんへのリンク(3年P④) 「水溶液とイオン」 ・【コラム】廃液の処理(3年P11) 「生物の成長と殖え方」 ・【コラム】農業や園芸で利用される栄養生殖(3年P78) 「力と運動」 ・【コラム】自動車の衝突実験(3年P215) 「エネルギーの移り変わり」 ・【コラム】ハイブリットカー(3年P242) 「生物と環境との関わり」 ・【コラム】マイクロプラスチック(3年P255) ・【コラム】日本のオオカミ(3年P257) ・【コラム】熱帯雨林を伐採すると(3年P261) ・【コラム】微生物を利用した下水処理(3年P261) 「生物と環境との関わり」 ・【コラム】知床の生態系(3年P263) 「自然環境と私たち」 ・【コラム】土壌中の生物にちがいが生じる原因(3年P266) ・【コラム】大気や水と人間の活動の関係(3年P268) ・【コラム】外来種による生態系のつりあいへの影響(3年P271) ・【コラム】水辺の環境の復元(3年P273) ・【コラム】里山の環境(3年P273) 「エネルギー資源の利用と私たち」 ・【コラム】原子力発電所の事故について(3年P286) 「科学技術の発展と私たち」 ・【コラム】海洋ごみ(3年P293) ・【コラム】さまざまな新素材(3年P294) 「発展を続ける科学技術」 ・【コラム】【写真】ロボットとAIの開発(3年P299) 「科学技術の利用と自然環境の保全」 ・【本文】持続可能な社会をつくるために、環境や資源に関わる問題の解決への取り組みの記載(3年P301) ・【コラム】【イラスト】生物濃縮と環境問題(3年P304) ・【コラム】【写真】3Rについて(3年P304) ・【本文】持続可能な社会をつくるために、これからの科学技術が果たす役割は大きい(3年P305)

発行者	「単元名又は教材名」 【掲載方法】 記載の概要(学年 掲載ページ)
啓林館	「ひろがる世界」 ・【コラム】琉球列島の世界自然遺産(1年P61) 「ゆれる大地」 ・【コラム】地震のゆれに備える建物のくふう(1年P80) 「ひろがる世界」 ・【コラム】大地との共生を目指す技術(1年P125) 「いろいろな物質とその性質」 ・【写真】リサイクルボックス(1年P137) 「力による現象」 ・【コラム】弾性力で地震のゆれを伝えにくくする(1年P241) 「地域・環境資料集」 ・【本文】作物を育てて水質浄化、漂着した海藻を生活に役立つ材料に！、ジオパークでの防災教育、乱反射をおさえて誰でも使いやすいノートをつくる、災害現場でのドローンの活躍、アカウミガメの産卵場を守れ(1年P⑫、⑬) 「動物の行動のしくみ」 ・【コラム】盲導犬の訓練士に聞きました。～どんなお仕事なのか教えてください！～(2年P53) 「ひろがる世界」 ・【コラム】植物とわたしたちを支える細胞壁(2年P67) 「物質の表し方」 ・【図】身のまわりのものを構成する元素(2年163) 「さまざまな化学変化」 ・【コラム】鉄はどうとり出す？(2年P185) 「電流の性質」 ・【コラム】あたたかいごはんを省エネでたべるには(2年P241) 「地域・環境資料集」 ・【本文】雪を使った冷房システム、空港で使用するエネルギー、廃棄野菜からおしゃれな和紙へ、生活排水で野菜やイネを育てる、小川の流れて発電、電気バスで二酸化炭素の排出を削減(2年P⑫、⑬) 「遺伝の規則性と遺伝子」 ・【写真】乾燥に強い遺伝子組換えコムギの研究(3年P25) 「ひろがる世界」 ・【コラム】宇宙から地球を観る(3年P99) 「電池とイオン」 ・【本文】電気自動車の利点(3年P104、105) ・【本文】燃料電池は地球温暖化の具体的な対策になると考えられている記載(3年P138) 「ひろがる世界」 ・【コラム】再生可能エネルギーの活用を支える(3年P169) 「力の合成と分解」 ・【コラム】貨物船のバランスを保つための海水(3年P177) ・【コラム】浮力によって自動的に起き上がる止水板(3年P177) 「多様なエネルギーとその移り変わり」 ・【写真】風力発電所(3年P220) 「エネルギー資源とその利用」 ・【本文】持続可能な社会の実現をめざさなければならない(3年P234) 「ひろがる世界」 ・【コラム】エネルギーハーベスティング(3年P243) 「自然界のつり合い」 ・【コラム】日本近海は生物多様性の宝庫(3年P249) ・【コラム】殺虫剤が与える影響(3年P252) ・【コラム】身のまわりではたらく分解者(3年P257) ・【コラム】アイヌ文化から学ぶくらし(3年P259) 「科学技術の発展」 ・【写真】生分解性プラスチックが分解されるようす、バイオマスプラスチックを利用した製品、プラスチックの識別マークと回収したペットボトルのリサイクルによってつくられた衣服(3年P268) ・【コラム】ペットボトルのリサイクル(3年P268) 「人間と環境」 ・【コラム】防災・減災をめざす「自助・共助・公助」(3年P287) ・【コラム】地球温暖化がリンゴの栽培に与える影響(3年P293) 「持続可能な社会をめざして」 ・【本文】世界中の人が無理なく同じように豊かな生活続けることができる社会(持続可能な社会)(3年P295) ・【コラム】持続可能な社会を築くために、自分ならどのように解決するか(3年P295) ・【本文】持続可能な社会に向けて研究しよう(3年P296) ・【コラム】新聞からSDGsを学ぼう(3年P301) 「地域・環境資料集」 ・【本文】プラスチックを燃料として活用する、燃料電池自動車で環境への影響を少なく、鳥の楽園藤前干潟のクリーン大作戦！、クモノザクラを未来へ残そう、食品を無駄なく活用するうどん発電、ヒマワリで畑と海を守る(3年P⑫、⑬)

発行者	「単元名又は教材名」 【掲載方法】 記載の概要(学年 掲載ページ)
東 書	「力の世界」 ・【写真】力がはたらいていると考えられる現象の例 東京2020大会の競技中の写真を掲載(1年P168) 「物質のなり立ち」 ・【写真】東京2020大会 車いすテニスの競技中の写真を掲載(2年P15) 「大気の動きと日本の天気」 ・【コラム】東京2020大会で気象観測データが活用されたことについての記載(2年P221) 「運動とエネルギー」 ・【写真】スノーボードハーフパイプでの演技(3年P126、P127)
大日本	「いろいろな物質」 ・【コラム】不要になった携帯電話などを集めて、東京オリンピック・パラリンピック競技大会に必要な金・銀・銅メダルをつくる事業の記載(1年P87) 「物質のすがた」 ・【コラム】オリンピックの金メダルについての記載(1年P129) 「物体の運動」 ・【写真】向きが変化する運動の例としてアイススケートのジャンプを掲載(3年P30) ・【写真】等速直線運動の例としてカーリングのストーンを掲載(3年P38) ・【コラム】電解を利用してオリンピック・パラリンピックの金メダルが作られている。(3年P223)
学 図	記載なし
教 出	「力と運動」 ・【写真】バシュートで滑走する選手(3年P198)
啓林館	「水溶液とイオン」 ・【コラム】電気分解を利用しためっき(3年P121) 「物体の運動」 ・【写真】スノーボードのハーフパイプの連続写真(3年P186)

「別紙3」【(2)構成上の工夫】(中学校 理科)

項目 発行者	ア 単元項目の配列順序	イ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫	ウ ユニバーサルデザインの視点	エ デジタルコンテンツの扱い	オ その他
東 書	1年 生物分野→化学分野→物理分野→地学分野 2年 化学分野→生物分野→地学分野→物理分野 3年 化学分野→生物分野→物理分野→地学分野→「自然と人間」→「自然と人間」→「科学技術と人間」	・探究の進め方として「問題発見→課題→仮説→構想→観察・実験→分析解釈・検討改善→課題に対する結論→ふりかえり・活用」といった展開を記載している。 ・生徒がもつ疑問を対話例の形で記載している。 ・観察・実験のレポートには、タイトル、動機、目的、仮説・予想、観察・実験の方法、結果、考察、まとめ等を記載している。 ・巻末に理科の学習を深めるために、校外施設の活用などを記載している。	・ユニバーサルデザインフォントを用いている。 ・すべての生徒の色覚特性に適應するデザイン等を用いている。	・ウェブサイトを活用した学習ができる箇所に二次元コードを記載している。 ・コンテンツ一覧への二次元コードを巻頭に記載している。	・巻頭に第1学年、第2学年、第3学年では「探究の流れを確認しよう」、「教科書の使い方をおさよう」等を記載している。 ・巻末に第1学年では「科学の方法『はかる』」、「理科の学習を深めるために」等を、第2学年では「科学の方法『見る』」、「理科の学習を深めるために」を、第3学年では「科学の方法『考える』」、「理科の学習を深めるために」等を記載している。 ・2・第3学年では「地学分野の継続観察をしよう」を記載している。 ・化学分野の前に周期表を記載している。
大 日本	1年 生物分野→化学分野→物理分野→地学分野 2年 化学分野→生物分野→物理分野→地学分野 3年 物理分野→生物分野→「自然と人間」→化学分野→地学分野→「自然と人間」→「科学技術と人間」	・「問題の発見→学習の課題→予想、計画→観察・実験→結果→考察→解説など」といった展開を記載している。 ・生徒がもつ疑問を対話例の形で記載している。 ・観察・実験のレポートには、観察・実験のテーマ、目的、予想、仮説、準備、観察・実験の方法、結果、考察等を記載している。 ・巻末に行ってみよう！にて、校外施設の活用などを記載している。	・ユニバーサルデザインフォントを用いている。 ・特別支援教育における教科書の使用に配慮するデザイン等を用いている。	・ウェブサイトを活用した学習ができる箇所に二次元コードを記載している。 ・コンテンツ一覧への二次元コードを目次に記載している。	・巻頭に第1学年では「学習の見通しをもとう」、「理科室のきまり」等を、第2学年、第3学年では、「学習の見通しをもとう」等を記載している。 ・巻末に第1学年では「探究の進め方」、「自由研究にチャレンジしよう」等を、第2学年、第3学年では、「自由研究にチャレンジしよう」、「行ってみよう！科学館・博物館」、「理科室のきまり」等を記載している。
学 図	1年 生物分野→化学分野→物理分野→地学分野 2年 化学分野→生物分野→物理分野→地学分野 3年 物理分野→生物分野→化学分野→地学分野→「自然と人間」→「科学技術と人間」	・探究の進め方として「気づき→課題設定→仮説→検証計画→観察・実験→結果→考察→ふりかえり→伝える→次の気づき」といった展開を記載している。 ・生徒がもつ疑問を対話例の形で記載している。 ・観察・実験のレポートには、テーマ、目的や動機、仮説、準備、観察・実験の方法、結果、考察、振り返って考えたこと等を記載している。 ・巻頭に「なぜ理科を学ぶの？」という漫画を記載し、学年ごとに「仮説・検証(1年)」「課題・仮説・計画(2年)」「探究の手法×アイデア(3年)」等を記載している。	・ユニバーサルデザインフォントを用いている。 ・ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、色使いやレイアウトに配慮したデザイン等を用いている。	・章のとびらを除くすべてのページにQRコードが記載され、ミライ教科書へとリンクしている。	・巻頭に第1学年、第2学年、第3学年では、「なぜ理科を学ぶの?」、「理論整然一瞥に働けば役に立つ—どうする、探究の進め方」等を記載している。 ・巻末に第1学年、第2学年、第3学年では、補充資料として、「基本操作」、「資料」、「思考をさらに深める」等を記載している。
教 出	1年 生物分野→化学分野→地学分野→物理分野 2年 化学分野→生物分野→地学分野→物理分野 3年 化学分野→生物分野→地学分野→物理分野→「自然と人間」→「科学技術と人間」	・探究の進め方として「疑問を見つける→課題を決める→仮説や計画を立てる→観察や実験などをする→得られた結果を考察し、結論を出す→さらに、新たな疑問から、次の探究へ」といった展開を記載している。 ・生徒がもつ疑問を対話例の形で記載している。 ・観察・実験のレポートには、観察・実験のテーマ、目的、予想・仮説、準備、観察・実験の方法、結果、考察、振り返り・疑問に思ったこと等を記載している。 ・巻末に行ってみよう！にて、校外施設の活用などを記載している。	・ユニバーサルデザインフォントを用いている。 ・色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすく配慮したカラーユニバーサルデザイン等を用いている。	・ウェブサイトを活用した学習ができる箇所に二次元コードを記載している。 ・コンテンツ一覧への二次元コードを巻頭に記載している。	・巻頭に第1学年、第2学年、第3学年では、「自然の探究」、「探究の進め方」等を記載している。 ・巻末に第1学年、第2学年、第3学年では、「校外の施設を活用しよう」、「自由研究」、「基礎技能」等を記載している。
啓 林 館	1年 生物分野→地学分野→化学分野→物理分野 2年 生物分野→地学分野→化学分野→物理分野 3年 生物分野→地学分野→化学分野→物理分野→「自然と人間」→「科学技術と人間」	・探究の進め方として「疑問、課題、仮説、計画、結果、考察」といった展開を記載している。 ・生徒がもつ疑問を対話例の形で記載している。 ・観察・実験のレポートには、タイトル、目的、準備、観察・実験の方法、結果、考察、観察を振り返って等を記載している。 ・巻末に理科の学習を深めるために、校外施設の活用などを記載している。	・ユニバーサルデザインフォントを用いている。 ・個人の特性にかかわらず、内容が伝わりやすい配色、デザインを用いている。	・ウェブサイトを活用した学習ができる箇所に二次元コードを記載している。 ・コンテンツ一覧への二次元コードを巻頭に記載している。	・巻頭に第1学年、第2学年、第3学年では、「探究への動機づけ」、「探究の過程」、「教科書の使い方や構成」、等を記載している。 ・巻末に第1学年、第2学年、第3学年では、「サイエンス資料」、「探究の流れと探究のふりかえり」、「探究Qシートの使い方」等を記載している。